

2020
ハンドブック
南海

HAND BOOK NANKAI 2020

お客さまとともに

南海グループ

 NANKAI

南海電気鉄道株式会社

NANKAI ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.

企業理念ほか

当社は企業理念とそれに基づいたコーポレートシンボルのもと、鉄道事業を軸とした総合生活企業として、人々の生活をトータルに応援する広

範な事業を通じ、社会の発展とともに、広く社会に貢献する企業を目指しています。

企業理念(1993年4月1日制定)

南海は英知と活力で未来をひらきます

〔社会への貢献〕

明日を創造する総合生活企業として、社会の信頼にこたえ、その発展に貢献します。

〔お客さま第一〕

快適な生活と豊かな文化を追求し、お客さまに最良のサービスを提供します。

〔未来への挑戦〕

たくましい行動力と創意をもって、新しい時代のニーズに挑戦します。

〔活力ある職場〕

一人ひとりの知恵と個性をいかし、明るく活気あふれる職場をつくります。

南海人五則(1971年2月制定)

1. 仕事と取組み 現実の仕事から会社の将来を考えよ
2. 仕事に不平を言わない たとえ仕事に不満であっても その中で自らの充実をはかれ
3. 自分自身の計画を持って 計画を持てば 忍耐と工夫と正しい努力と希望が生まれる
4. 自信を持って 自信がないと 君たちの仕事に迫力も粘りも生まれない
5. 行動力を持って 摩擦をおそれるな そうでないとは君たちは消極的で卑屈になる

企業倫理規範(2001年9月12日制定)

1. 法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行う。
2. 顧客、取引先、株主等を含む幅広い社会との、健全で良好な関係の維持に努める。
3. 地域社会に貢献する良き「企業市民」たることを目指す。
4. 企業や市民社会の秩序に脅威を与える反社会的勢力や団体とは断固として対決する。

コーポレートシンボル(1993年4月1日制定)

総合生活企業として、未来に向けて力強く羽ばたいていく姿勢を表現するため、ファインレッドとブライトオレンジの2色で構成した2つの翼を組み合わせています。

ファインレッドは、南の海に輝く太陽のような企業の情熱、ブライトオレンジは、おほかで明るいヒューマンな心を表しています。



お客さまとともに(2001年10月からグループ全体で実施中)

お客さまに引き続き当社グループをご利用いただくためには、お客さまのニーズに対応し、支持を得ることができる良質なサービス・商品を提供することが不可欠です。

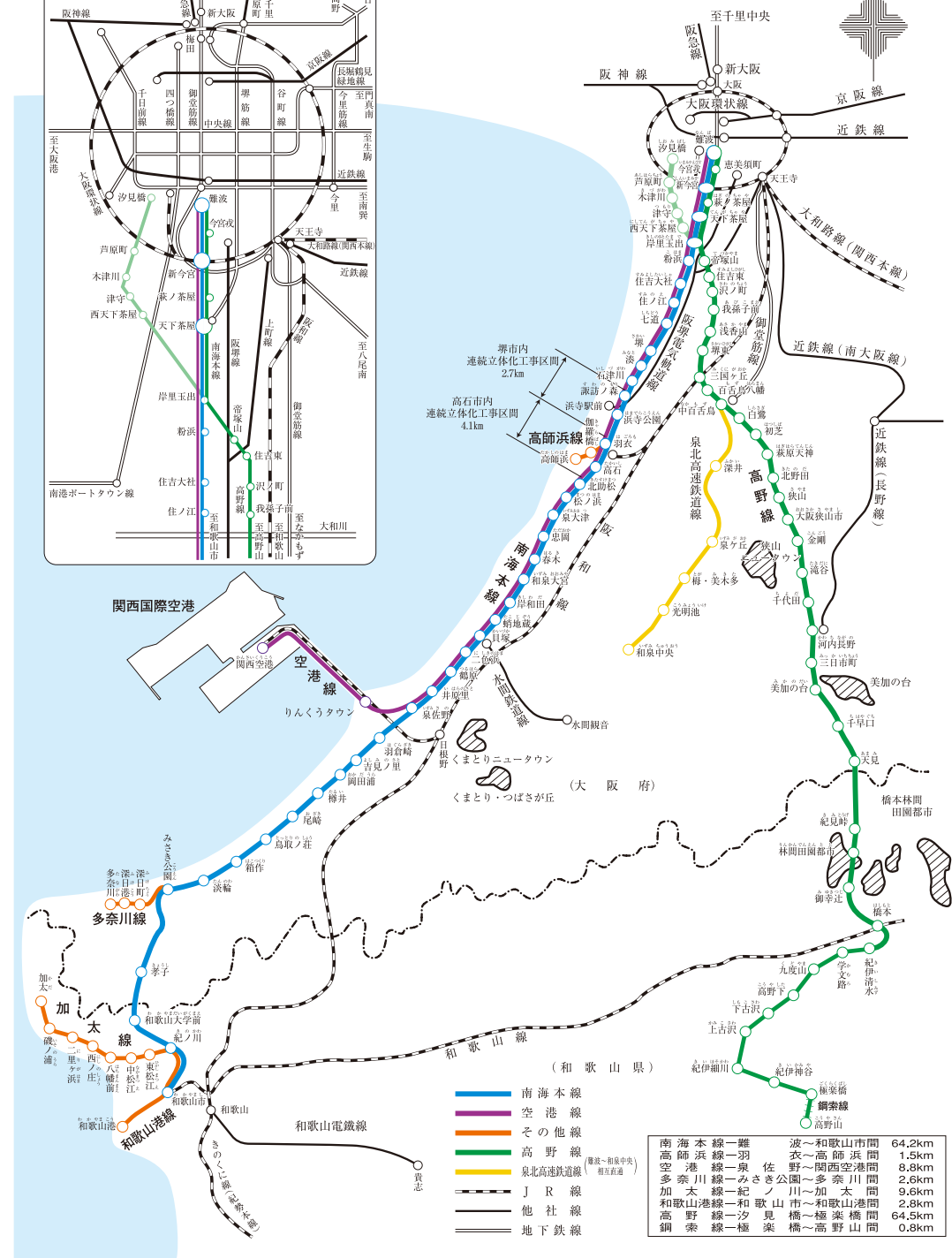
社員一人ひとりがお客さまの目線に立った考え・行動をとること。それが「お客さまとともに」の取り組みです。

お客さまとともに

南海グループ



南海電気鉄道路線図





CONTENTS

南海グループのあらまし

南海グループの概要	4
南海グループ経営ビジョン2027	5
中期経営計画「共創136計画」	6
沿線価値向上の取組み	10
南海グループのあゆみ	12
連結財務諸表	14
連結経営成績の推移	16
CSR	17
グループ会社一覧	21
運輸セグメント	22
不動産セグメント	27
流通セグメント	32
レジャー・サービスセグメント	37
建設セグメント 其他セグメント	40

南海電鉄のあらまし

個別財務諸表	43
役員と組織	44
株式・株主	46
従業員構成	48
人材の育成	49
福利厚生	50

鉄道事業

路線図	52
鉄道事業の現況と実績	54
駅施設	58
安全・バリアフリー施設など	68
駅別乗降人員	74
列車種別運転本数	76
運賃のあらまし	78
普通旅客運賃表	82
泉北高速鉄道	88
定期旅客運賃表	90
営業キロ程表	92
スルッとKANSAI・PiTaPa・ICOCA	96
保線	98
電気	100
信号通信	102
連続立体交差事業	104
鉄道車両	106

年譜ほか

年譜	114
主な沿線人口	127
民鉄16社比較	128

南海グループの あらかし

南海グループの概要

南海グループは、南海電鉄を中心に、連結子会社54社、持分法適用関連会社1社など、合計74社で構成される企業グループです。(2020年3月末現在)

各グループ会社は、運輸、不動産、流通、レジャー・サービス、建設、その他の6セグメントに分かれ、企業としての社会的責任を果たすとともに、事業の堅実な成長を成し遂げることを目指して、それぞれの分野で事業展開を行なっています。

■ 南海電鉄の概要

▶ 社名	南海電気鉄道株式会社 Nankai Electric Railway Co.,Ltd.
▶ 創業	1885<明治18>年12月27日
▶ 設立	1925<大正14>年3月26日 (設立登記:1925<大正14>年3月28日)
▶ 本店	大阪市中央区難波五丁目1番60号
▶ 本社事務所	〒556-8503 (個別番号) 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 ☎. 06・6644・7121 (総務部) Fax.06・6632・8437 URL http://www.nankai.co.jp/
▶ 東京支社	〒104-0061 東京都中央区銀座五丁目15番1号 南海東京ビル8階 ☎. 03・3541・5477 Fax.03・3541・5478
▶ 和歌山支社	〒640-8203 和歌山市東蔵前丁3番地17 南海和歌山市駅ビル7階 ☎. 073・433・1285 Fax.073・431・3573
▶ 資本金	729億8,365万円

■ グループ経営方針

当社グループの普遍的なテーマを「グループ経営方針」として位置づけます。

- 1 安全・安心の徹底**
鉄道をはじめとしたすべての事業において安全・安心を徹底します
- 2 環境重視**
「地球環境保全」を使命として認識、事業において環境に配慮します
- 3 コンプライアンスの徹底**
法令遵守、自らの社会的責任を認識、公正で健全な企業活動を行います
- 4 顧客志向の追求**
地域に密着した企業として、お客さま目線での行動を徹底します

南海グループ経営ビジョン2027(2018~2027年度)

持続的な成長に向けて長い時間軸で「ありたき姿」を定め、その達成に向けて各種の施策にぶれることなく取り組むため、南海グループの10年後のありたき姿として「南海グループ経営ビジョン2027」を策定しました。

■ 10年後のありたき姿

満足と感動の提供を通じて、
選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる

■ 10年間の方向性

なにわ筋線開業に向け、沿線を磨く10年間

- グループの総力を挙げて沿線価値向上に注力
- 「なんば」「インバウンド」をビジネスチャンスとして活用し、沿線価値向上を加速
- アライアンス(提携)を積極的に活用し、事業展開をスピードアップ

■ 事業戦略

1. 選ばれる沿線づくり

- ①良質で親しまれる交通サービスの提供
1.安全・安心で、強靱な交通ネットワーク
2.海外評価No.1の交通グループ
3.お客さま満足度の向上
- ②沿線の玄関口・なんばのまちづくり
「グレーターなんば」を創造
- ③沿線活性化策を総動員

10年後の人口動態を
転出超過から転入超過に逆転

2. 不動産事業の深化・拡大

- ①収益物件の拡充とフロービジネスへの進出
「総合デベロッパー」への脱却
- ②物流施設高度化の完了
(北大阪・東大阪流通センター)

不動産事業を鉄道と並ぶ柱に育成
(営業利益の過半に)

相乗効果

グループ経営基盤の整備

- ①事業選別の徹底
- ②ITを積極的に活用する企業グループ
- ③人材戦略
- ④財務戦略

■ 数値目標(連結ベース)

ビジョンの最終年度にあたる2027年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※)	450億円
有利子負債残高/EBITDA倍率	6倍程度

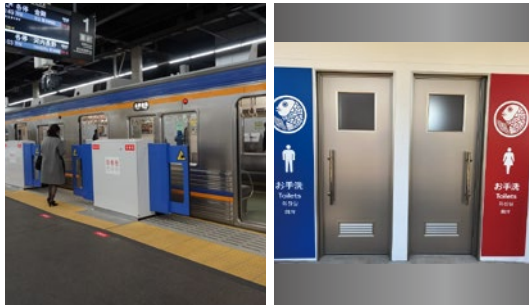
※営業利益+受取配当金

中期経営計画 「共創136計画」(2018~2020年度)

南海グループでは、この3年間で、すべての関係先・ステークホルダーと「共に創っていく3年間」と位置づけ、中期経営計画「共創136計画」に取り組んでいます。本計画は、「南海グループ経営ビジョン2027」の達成に向けた最初の3年間の取組みを示すものであり、同ビジョン達成の「基盤整備期」に「将来の成長のための布石を打つ」ための計画となります。

基本方針1 安全・安心で良質な交通サービスの提供

輸送の安全性・安定度向上と安全文化の一層の醸成のため、地震や風水害に対する施設の安全性と運転保安度の着実な向上、ホームや踏切の安全性向上に努めます。また、「選ばれる沿線づくり」のため、南海線7100系、高野線6000系、ケーブルカーを更新するほか、駅トイレの集中的・計画的な更新と、ストレスフリーな移動環境の整備を進めます。

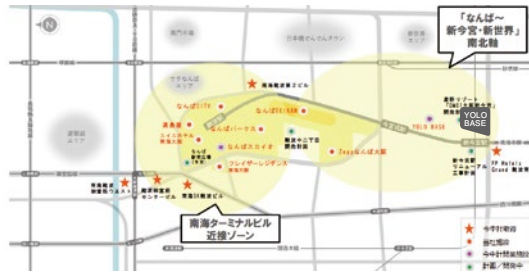


ホームドア(難波駅)

八幡前駅トイレ

基本方針2 なんばのまちづくり

南海ターミナルビル近接ゾーン充実のため、「なんばスカイオ」のフル稼働、新規物件の取得、プロパティマネジメント業務の受注獲得、既存保有物件のリノベーションなどに取り組めます。また、「なんば～新今宮・新世界」南北軸の形成のため、なんばEKIKANプロジェクトを核とした周辺エリアの開発促進、日本で初めての就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」の開業、「星野リゾートOMO7 大阪新今宮」開発計画への参画などエリア全体の魅力と回遊性の向上に向けて取り組みます。



YOLO BASE 外観

基本方針3 インバウンド旅客をはじめとする交流人口の拡大

企画乗車券のeチケット・QRコード化の推進や多言語案内の充実、高野山と百舌鳥・古市古墳群の「2つの世界遺産」を活かした観光需要の創出を図ります。また、「出かける価値のある場所」を沿線各所に創出します。



多言語対応
お客さま案内用WEBサイト



“はじまりの聖地、極楽橋。”をコンセプトにリニューアル

基本方針4 駅を拠点としたまちづくり

地域特性に応じた駅の再整備・機能強化により、沿線の魅力向上・活性化を図ります。また、沿線自治体や関係各所との連携を深め、泉北をはじめとするニュータウンの再生・活性化に取り組めます。



キーノ和歌山

基本方針5 不動産事業の拡充

北大阪流通センターなど物流施設の高度化と、沿線を中心とした多様な不動産ビジネスを推進します。



北大阪トラックターミナル1号棟



不動産ビジネス推進のイメージ

数値目標(連結ベース)

計画の最終年度にあたる2020年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※)	370億円
有利子負債残高/EBITDA倍率	7.5倍以下

※営業利益+受取配当金

◆ なにわ筋線について

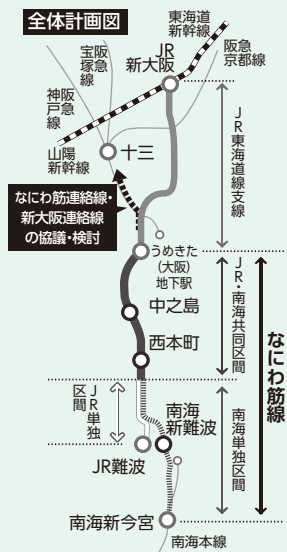
なにわ筋線は、空港アクセスの強化とともに、当社沿線と国土軸である新大阪や梅田地区を1つの路線で結ぶ関西の鉄道ネットワークの一翼を担う重要な意義を持っており、お客様の利便性向上をはじめ当社沿線の価値向上に大きく寄与することが期待される路線です。

＜なにわ筋線の計画概要＞

整備区間	南海新今宮駅～(仮称)西本町駅～うめきた(大阪)地下駅 JR難波駅～(仮称)西本町駅～うめきた(大阪)地下駅
中間駅	(仮称)中之島駅 (仮称)西本町駅 (仮称)南海新難波駅
整備主体	関西高速鉄道
営業区間	当社：新今宮駅～うめきた(大阪)地下駅 JR西：JR難波駅～うめきた(大阪)地下駅

※「うめきた(大阪)地下駅」は、JR西日本が実施する東海道線支線地下化・新駅設置事業において、2023年開業予定の新駅の呼称

また、なにわ筋連絡線、新大阪連絡線については、国での調査結果を踏まえて、早期事業化を目指し、関係者での協議・検討を進めます。



◆ 選ばれる沿線、選ばれる企業グループを目指したブランディング活動

「南海グループ経営ビジョン2027」で掲げる「満足と感動の提供を通じて、選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる」の実現に向け、南海ブランドの確立に取り組んでいます。

◆ ブランドスローガン「'なんかいいね'があふれてる」

従業員一人ひとりの行動や発言が「南海ブランド」を形成しています。そこで、グループ全従業員のベクトルを合わせ、「目指す南海ブランド(南海らしさ)」を日ごろから意識して取り組むために、ブランドスローガン「'なんかいいね'があふれてる」を策定しました。

私たち南海グループは、

心なごみ、心ときめく喜びを結び、広げます。

そのために、安全性、利便性、快適性と

良質なコミュニケーションを追求することで、

新たな価値を提供し、お客さま満足を高めていきます。

そして、人、まち、暮らしに「なんかいいね」があふれる活気に満ちた沿線、

明るい未来を実現するサステナブルな沿線づくりに努め、

お客さまに愛され、選ばれる南海グループを目指します。

‘なんかいいね’があふれてる

◆ ブランド向上のためのインナーコミュニケーション活動

従業員がブランド向上に取り組む意義や必要性を理解し「自分事」として捉えられるよう、ブランドのインナーコミュニケーション活動を推進しています。

ブランドスローガンに込められた意味や、従業員が業務でどのようなことを実践すべきかを解説した「南海ブランドブック」をグループ全従業員に配布し、このブックを活用して研修や職場ワーキングを行っています。

また、従業員自身が誇りを持てる「なんかいいね」があふれる活力ある職場を目指した「なごみときめき活動」を実施しています。

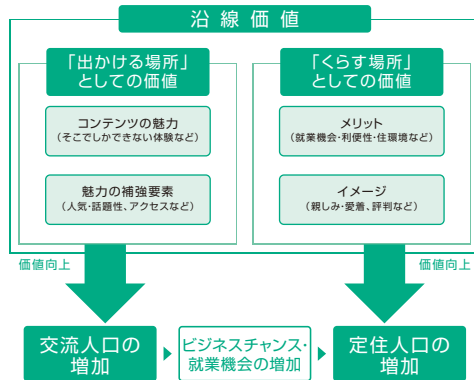
沿線価値向上の取組み

沿線価値向上の考え方

当社グループは、事業基盤である沿線エリアを維持・発展させることを重要な課題と認識し、「南海グループ経営ビジョン2027」における事業戦略の一つに「選ばれる沿線づくり」を掲げています。

これに基づき、沿線の人口動態を転出超過から転入超過に逆転させることを目指して、沿線の「出かける場所」・「くらす場所」としての価値を高める取組みを推進しています。

これらの取組みの結果、交流人口の増加を通じて、沿線に新たなビジネスチャンスや就業機会が生まれ、定住人口の増加につながることを目指しています。



高野山エリア

こうや花鉄道プロジェクト

観光列車「天空」の運行や、地元ボランティア団体との協働による駅や車窓沿いへの花植え、植樹など、高野山への道中に鉄道の魅力や旅行の楽しみを、地域とともに創出する取組みを進めています。



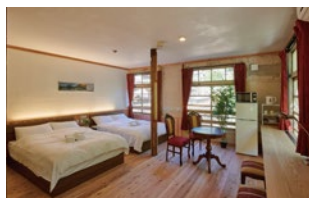
こうや花鉄道「天空」

高野山観光魅力向上プロジェクト

高野山上および山麓エリアの新しい楽しみ方を創出・訴求することで、より幅広い層の方に同エリアに関心を持ち訪れていただくことを目指して、2018年度から開始したプロジェクトです。駅舎を活用した新たな見所づくりなどに取り組んでいます。

<これまでの主な取組み内容>

- ・「参詣道歩きの見所」として2施設をオープン(2019年11月)
九度山駅舎内 おむすびスタンド「くど」
高野下駅舎内 駅舎ホテル「NIPPONIA HOTEL 高野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI」
- ・極楽橋駅を「はじまりの聖地」としてリニューアル(2020年7月)
2つの天井絵巻、「はじまりの手水舎」「極楽鳥の願掛羽」などを設置



高野下駅 駅舎ホテル



九度山駅 おむすびスタンド「くど」



極楽橋駅 「はじまりの聖地」

加太エリア

加太さかな線プロジェクト



めでたいでんしゃ「かい」「さち」

加太線の観光路線化による加太エリアの交流人口拡大を目指し、2014年度から加太観光協会及び磯の浦観光協会と共同で推進しているプロジェクトです。観光列車「めでたいでんしゃ」3編成の運行や季節ごとのイベントなど各種取組みを実施しています。



加太駅でのイベントの様子

加太リノベーションまちづくりプロジェクト

遊休不動産等のまちの資源を活用して地域課題を解決する「リノベーションまちづくり」の手法により、加太に訪れる人・くらす人のための新たなコンテンツが生まれることを支援して、加太線の活性化を推進するプロジェクトです。

2018年度から開始し、自治体や加太線沿線で活動する方々と協働して「リノベーションまちづくり」の成功モデルを作り、沿線の他のエリアにも展開していくことを目指しています。



リノベーションスクール@加太

<これまでの主な取組み内容>

- ・和歌山市と「リノベーションまちづくり」に関する連携協定を締結(2018年10月)
- ・まちのトレジャーハンティング@加太(2019年7月)
- ・リノベーションスクール@加太(2020年2月)

沿線企業イノベーション支援

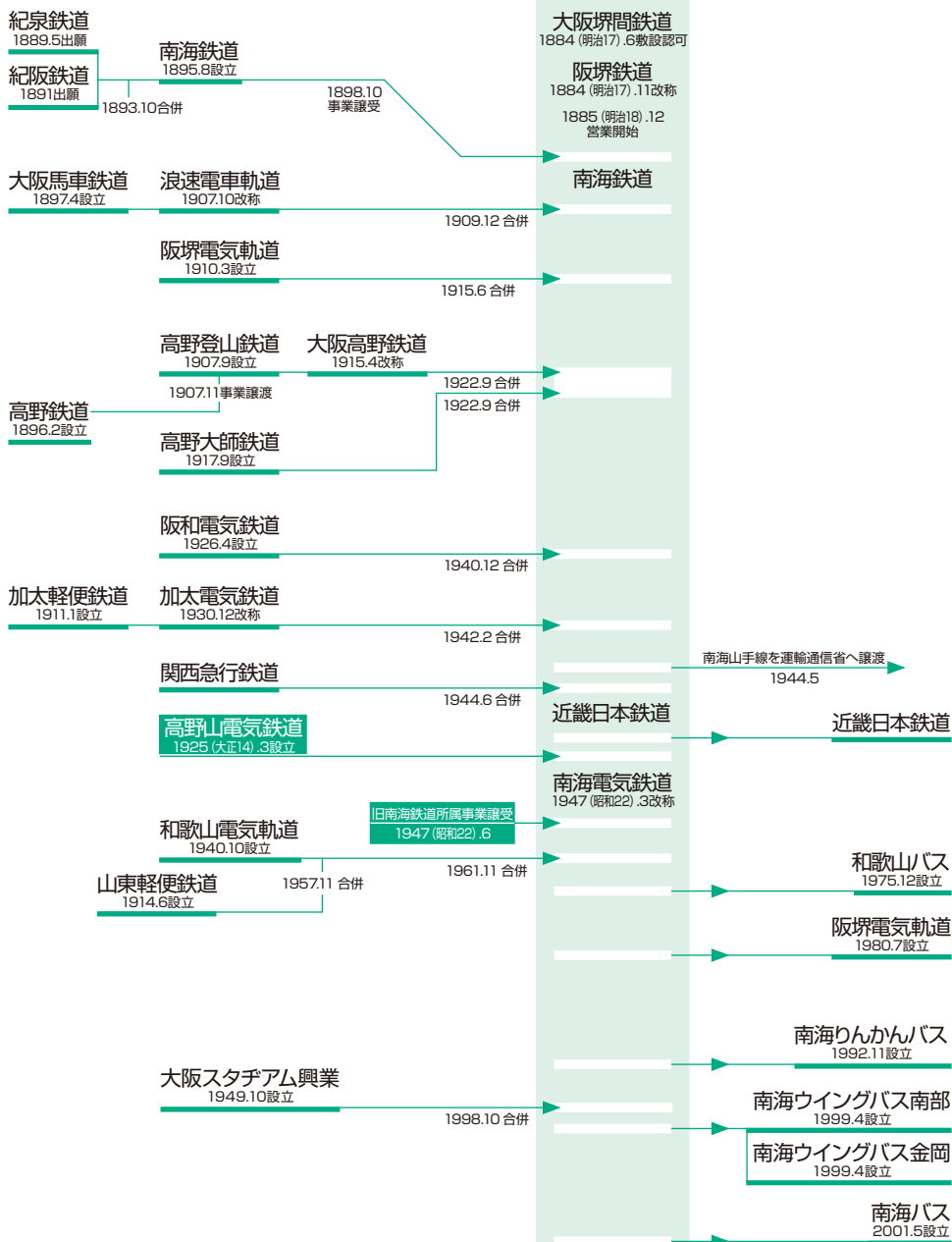
定住人口増加のための重要なファクターである魅力的な就業機会の維持・増加を目指して、沿線企業の事業拡大・新規事業開発や後継者への事業承継などを支援する取組みです。

2019年から、沿線企業の後継者が家業のリソースを活用した新アイデアを考えるワークショップ「南海沿線アトツギソン」を開催するなど、沿線自治体や金融機関等のプレーヤーと連携して、沿線企業の支援に取り組んでいます。



南海沿線アトツギソン

南海グループのあゆみ



創業～南海鉄道の誕生

当社は、わが国最初の純民間資本による鉄道会社であり、阪堺鉄道を前身としています。

1884年6月、当時大阪財界の重鎮であった藤田傳三郎、松本重太郎ら19人が発起人となって、大阪堺間鉄道の敷設認可を受けました。大阪堺間鉄道は、のちに阪堺鉄道と改称して鉄道建設を進め、翌1885年12月27日、難波～大和川間(7.6km)を小型蒸気機関車で開通しました。1888年5月には、路線を堺の吾妻橋まで延長し、当初の計画どおり難波～堺間を全線開通しました。

一方、1895年に紀泉鉄道と紀阪鉄道が合併して

誕生した南海鉄道は、1897年10月に堺～泉佐野間を開通し、1898年10月には阪堺鉄道の事業を譲り受け、1903年3月難波～和歌山市間を全通しました。

さらに1922年には、現在の高野線である大阪高野鉄道と高野大師鉄道を合併し、1925年7月に汐見橋～高野下間を全通しました。また、同年3月には岸ノ里で南海本線と連絡しました。

そのほか、1909年、浪速電車軌道を合併して上町線に、1915年、阪堺電気軌道を合併して阪堺線・平野線とし、現在の当社路線は、この時期にほぼ完成しました。

高野山までの直通運転～関西急行鉄道との合併

1925年3月26日、高野下～高野山間の鉄道敷設を目的に高野山電気鉄道が設立されました。同社は1928年6月に高野下～紀伊神谷間、1929年2月紀伊神谷～極楽橋間、1930年6月には鋼索線を開通、1932年4月に南海鉄道との相互乗り入れを実施し、ついに難波～高野山間の直通運転を開始しました。

1930年6月、天王寺～和歌山(東和歌山)間に阪和電気鉄道が開通しましたが、監督当局のすすめに

より、南海鉄道が1940年に同社を合併し、南海山手線としました。

やがて戦局の悪化により、政府は戦時輸送体制確立のため民鉄10社に対し強制買収を決め、山手線もその対象となり1944年5月運輸通信省に譲渡。6月には南海鉄道は関西急行鉄道と合併、社名を近畿日本鉄道としました。こうして南海鉄道の南海線・高野線は近畿日本鉄道難波営業局、軌道線は同天王寺営業局の所属となり、終戦を迎えました。

新発足～南海グループの発展

終戦後、形式的には高野山電気鉄道が母体となり、近畿日本鉄道から旧南海鉄道に属した鉄道と軌道のすべてを譲り受ける形で、1947年6月1日、社名を南海電気鉄道と改め新発足しました。

創業70周年を迎え、四国航路の開設・みさき公園の開園・南海会館ビルの建設という3大プロジェクトを実現したほか、バス路線の飛躍的拡大、住宅開発事業の本格化、沿線を中心に南紀・四国地区を拠点とするグループ事業の拡充などによって、南海グ

ループは大きく発展を遂げました。近年では、機動的かつ効率的な事業運営を実現するため、バス事業などを当社からグループ会社に譲渡・分社化。また、2014年7月に泉北高速鉄道をグループ化するなど、お客さまの多種多様なニーズにグループ全体で即応し、全国的に信頼される「南海ブランド」の確立に努めています。

南海グループのあゆみ

南海電鉄のあゆみ

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあゆみ

南海電鉄のあゆみ

鉄道事業

年譜ほか

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表の要旨

(2020年3月31日現在)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	73,221
固定資産	851,836
資産合計	925,058
(負債の部)	
流動負債	197,867
固定負債	471,186
負債合計	669,054
(純資産の部)	
資本金	72,983
資本剰余金	28,117
利益剰余金	108,690
自己株式	△ 350
株主資本合計	209,440
その他有価証券評価差額金	4,465
繰延ヘッジ損益	0
土地再評価差額金	30,976
退職給付に係る調整累計額	△ 468
その他の包括利益累計額合計	34,973
非支配株主持分	11,590
純資産合計	256,003
負債純資産合計	925,058

■ 連結損益計算書の要旨

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業収益	228,015
営業費	192,791
営業利益	35,223
営業外収益	1,462
営業外費用	5,009
経常利益	31,677
特別利益	3,000
特別損失	4,150
税金等調整前当期純利益	30,527
法人税、住民税及び事業税	7,580
法人税等調整額	1,127
当期純利益	21,819
非支配株主に帰属する当期純利益	1,008
親会社株主に帰属する当期純利益	20,811

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,935
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,853
現金及び現金同等物の増減額	△ 4,833
現金及び現金同等物の期首残高	21,864
現金及び現金同等物の期末残高	17,030

■ 連結株主資本等変動計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	72,983	28,105	91,301	△ 160	192,230	7,143	—	30,953	529	38,625	10,705	241,561
当期変動額												
剰余金の配当			△ 3,400		△ 3,400							△ 3,400
親会社株主に帰属する当期純利益			20,811		20,811							20,811
土地再評価差額金の取崩			△ 22		△ 22							△ 22
自己株式の取得				△ 190	△ 190							△ 190
自己株式の処分		0		0	0							0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		12			12							12
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△ 2,677	0	22	△ 997	△ 3,652	884	△ 2,767
当期変動額合計	—	12	17,388	△ 190	17,209	△ 2,677	0	22	△ 997	△ 3,652	884	14,442
当期末残高	72,983	28,117	108,690	△ 350	209,440	4,465	0	30,976	△ 468	34,973	11,590	256,003

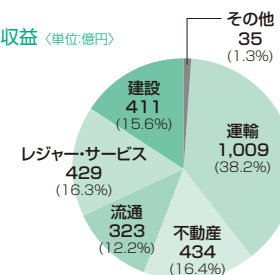
■ セグメント情報

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

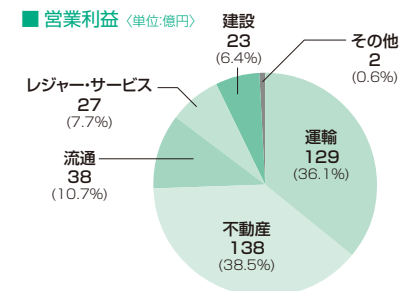
〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益
運輸業	100,980	12,953
不動産業	43,486	13,832
流通業	32,348	3,835
レジャー・サービス業	42,981	2,762
建設業	41,111	2,304
その他の事業	3,503	212
調整額	△ 36,396	△ 677
連結	228,015	35,223

■ 営業収益 (単位:億円)



■ 営業利益 (単位:億円)



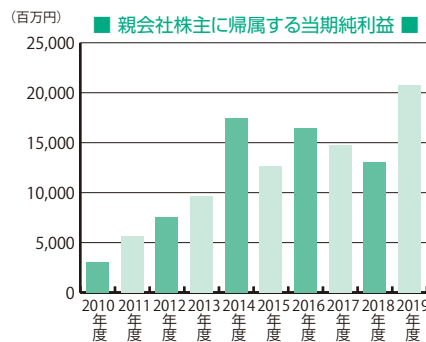
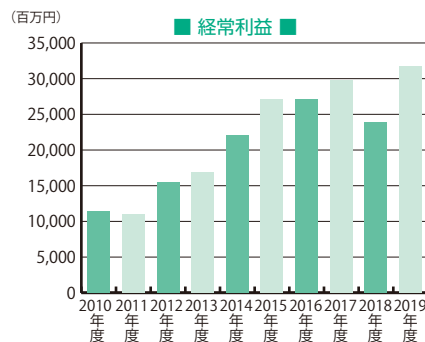
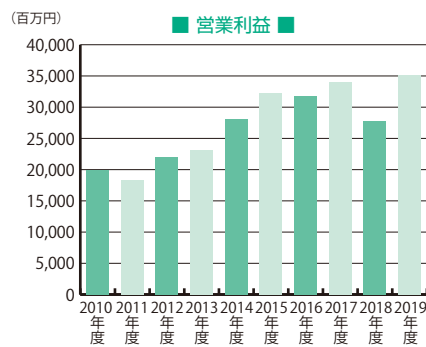
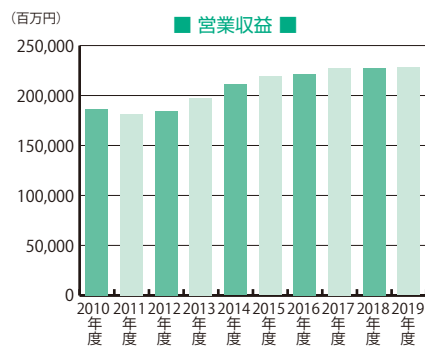
連結経営成績の推移

連結経営成績の推移

〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
2010年度	186,164	19,900	11,466	3,054
2011年度	181,869	18,294	11,067	5,686
2012年度	184,412	21,973	15,474	7,518
2013年度	197,495	23,062	16,899	9,615
2014年度	210,995	28,118	22,001	17,467
2015年度	219,065	32,318	27,110	12,612
2016年度	221,690	31,840	27,111	16,452
2017年度	227,874	33,971	29,733	14,719
2018年度	227,424	27,745	23,898	13,023
2019年度	228,015	* 35,223	* 31,677	* 20,811

*…それぞれの項目における過去最高額



CSR

SDGsへの取組み

当社の目指すSDGsへの貢献



当社はこれまでも、鉄道事業やまちづくりなどの地域に密着した事業活動の中で、社会への貢献を果たしてきました。一方で社会からは企業に対して、これまでのCSR（企業の社会的責任）だけでなく、SDGsに象徴される社会課題に対する企業の対応がより強く求められています。当社では、事業特性・事業エリアを踏まえつつ、当社が取り組むべき課題をESG視点で整理し、事業活動を通じて解決していくプロセスを循環させることで、関係するSDGs目標にも貢献し、沿線価値、企業価値の向上につなげ、サステナブルな企業グループを目指します。

安全性向上への取組み

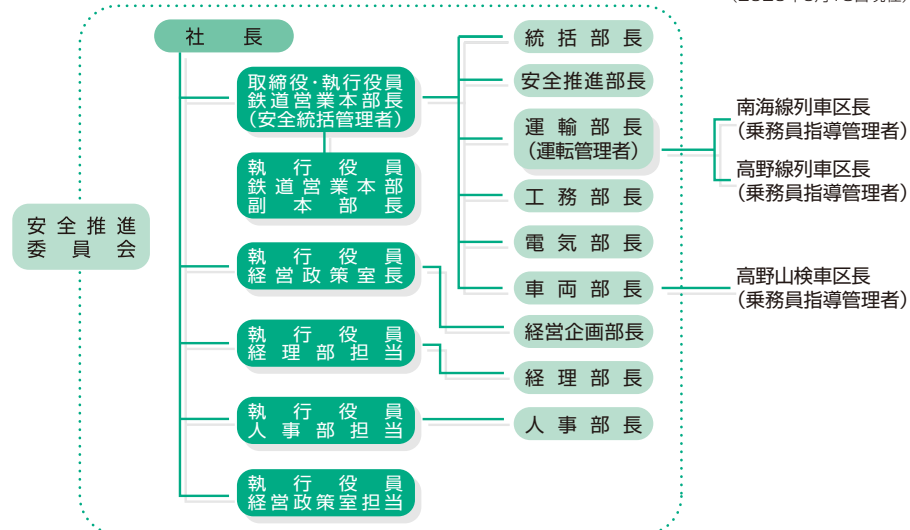
社会の信頼にこたえ、お客さまに最良のサービスを提供するため、当社では「安全」を最優先に取り組んでいます。「安全方針」を制定し、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、鉄道施設、車両、社員を総合的に活用することで、輸送の安全確保に努めています。

安全方針

1. 安全最優先を原則とし、協力一致して事故の防止に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令、規程を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 作業にあたり、必要な確認を励行し、最も安全と思われる取扱いを実行します。
4. 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に考え行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
5. 安全管理体制を適正に運用し、不断の改善に努めます。

組織体制

(2020年6月18日現在)



■ 安全のための教育・訓練・設備

安全性向上を図るためには、技術の継承をより確実なものとし、実践教育の充実を図ることが重要と考えています。鉄道営業本部の各部門では新入社員、中堅社員、熟練社員に対して計画的に技術・技能の向上を図るべく教育・指導を行っています。

さらに、消防署や地域の方々に参加いただいた「事故復旧総合訓練」を毎年実施し、負傷者の救助や避難誘導、損傷した施設や車両の復旧作業及び関係部署への通報連絡などの訓練を行い、異常時対応能力の向上を図っています。



事故復旧総合訓練

※「安全対策設備」については72ページで紹介しています。

環境理念

わたしたち南海グループは「地球環境保全」を企業の使命の1つと認識し、すべての事業活動を通じて環境への影響を常に配慮し、自然環境にやさしい社会づくりに向けて行動します。

■ 南海環境ビジョン2030

南海グループでは、地球環境に関する課題認識を発展させ、幅広いステークホルダーへの社会的責任を果たすことで当社グループの持続的成長に資することを主旨として、「南海環境ビジョン2030」を制定しました。同ビジョンは、あらゆる事業活動を通じて環境問題の解決に貢献していくことが企業価値向上につながるという認識のもと、中期環境計画と連動しています。

同ビジョンでは、環境問題の中でも、当社グループの事業活動に影響が大きい「地球温暖化」「循環型社会」「生物多様性」の3項目とこれらの基盤となる「環境マネジメントシステム」を環境課題ととらえ、2030年の目指すべき方向性からバックキャストにより、各年度の実行施策を策定しています。

また、環境ビジネスによる収益源の拡充ならびに自治体との連携により、事業価値のみならず沿線の環境価値の向上に貢献していきます。

環境課題	2030年度の方向性
1 地球温暖化の抑制	南海グループのCO ₂ 排出量26%削減(対2013年度比) 環境ビジネスによる企業価値の創造
2 循環型社会の実現	沿線におけるスマートシティの形成
3 生物多様性の保全	自然との共生社会の実現
4 環境マネジメントの深度化	環境推進体制の充実と環境情報開示の強化

コンプライアンスの取組み

■ 企業倫理規範の制定

当社及びグループ会社の健全な発展と企業倫理確立のため、「企業倫理規範」を制定しています。(企業倫理規範については表紙裏に掲載)

■ コンプライアンスの取組み体制

当社及びグループ会社のコンプライアンス経営の推進を担当する専任部門を設置するとともに、コンプライアンス啓発の中心的な役割を果たす「コンプライアンス担当者」を各部門及びグループ会社に配置しています。担当者は年度ごとに「コンプライアンス啓発実施計画」を作成し、啓発活動を実施するほか、年2回開催される会議に出席し、進捗状況などについて意見交換を行います。

■ 企業倫理ホットライン制度

当社及びグループ会社の法的・倫理的問題を早期に発見し、是正していくための体制として、役職員からの通報・相談を受け付ける「企業倫理ホットライン制度」を設置しています。

■ コンプライアンスマニュアルの策定

「企業倫理規範」の精神を定着させるための指針として、当社及びグループ会社の役職員一人ひとりの業務や行動レベルまでブレイクダウンするために、「コンプライアンスマニュアル」を策定しています。

■ コンプライアンス教育の実施

当社及びグループ会社の役職員へのコンプライアンス意識の浸透を図るため、階層別の研修を継続的に実施するとともに、各種集合研修などの取組みを実施しています。また、毎年10月に設定する「コンプライアンス強化月間」では、啓発ポスターの掲示や、一般社員が具体的な事例をもとにグループ討議を行うコンプライアンス・フォーラム・ディスカッション(CFD)を実施しています。

リスクマネジメントの取組み

様々なリスクに対し適切に対応するため、リスクを組織横断的に管理する体制を構築し、事業に関わるリスク情報を把握するとともに、優先的に対処すべきリスク項目を選定しています。その上で、各部門及びグループ会社において、リスクの回避または軽減のための「南海グループリスク対策計画」を策定し、年間を通じて取組みを行います。

さらに、進捗状況の確認や評価を行い、次年度計画へ反映するなど、リスクマネジメントのPDCAサイクルを推進しています。

BCP(事業継続計画)

当社では、大規模地震をはじめとする緊急事態が発生しても、重要な事業を中断させず、または中断したとしても可能な限り短時間で復旧できるよう、事前に行うべき対策と行動要領等を定めた「BCP(事業継続計画)」を策定しています。また、BCPが確実に機能するための訓練を適宜実施しています。さらに、グループ会社においても順次BCPを策定しており、今後も展開に努めます。

ダイバーシティへの取り組み

経営環境の変化に柔軟に対応し、持続的に成長していくためには、組織内の多様性を尊重し、積極的に活用していくことが不可欠であると考え、様々な切り口からダイバーシティの推進に努めています。

1. 女性のさらなる活躍推進に向け、ベースとなる女性社員の採用比率の向上や、活躍の場の拡充などを目標とする行動計画を策定し、様々な取り組みを行っています。
2. 定年退職後の再雇用制度を導入し、原則として希望者全員を引き続き雇用しています。
3. 障がい者の雇用促進のため、特例子会社(株)南海ハートフルサービスを2005年2月に設立。清掃や郵便仕分けなどの業務を担っています。

沿線活性化の取り組み

■ 地域交流

千代田工場で毎年「南海電車まつり」を開催し、ラピート車内見学会や子ども車掌体験などの各種イベントを通じて当社への理解を深めていただいています。

また、沿線の小学生などを対象とした車庫見学会、阪堺電気軌道「路面電車まつり」、スルッとKANSAI「バスまつり」などで沿線のお客さまとの交流の機会を設けています。



南海電車まつり

■ 沿線振興

1. 南海コンサート

沿線を中心とした関西における音楽文化の向上などを目的として、天下茶屋に拠点を置く大阪フィルハーモニー交響楽団のコンサートを、当社協賛で定期的に開催し、66回の実績があります。

2. 南海沿線文化セミナー

沿線にゆかりのある武将や偉人、名所や旧跡、地域に根ざした文化等を紹介し、沿線の魅力を発見していただくことを目的に、2008年度から定期的に開催しています。



南海沿線文化セミナー

3. スポーツ振興

沿線のスポーツ振興を目的に、Vリーグ所属の堺ブレイザーズと協働で、沿線の中学校男子バレーボール部に堺ブレイザーズの選手を派遣して行う直接指導やバレーボール大会などを2009年度から実施しています。



バレーボール大会

コーポレートレポート

コーポレートレポートを発行しています。当社のホームページからご覧いただけます。

URL ▶ http://www.nankai.co.jp/company/environmental_protection/kankyou_report.html



「コーポレートレポート2019」表紙

グループ会社一覧

企業集団の状況(連結従業員数/9,205人)

(連結対象会社のみ社名を記載:2020年3月31日現在)

セグメント	事業	会社名	セグメント	事業	会社名
	※1	南海電気鉄道(株)	レジャーサービス業(22社)	遊園事業	南海アミューズメント(株)
	※2	泉北高速鉄道(株)		旅行業	(株)南海国際旅行
運輸業(35社)	軌道事業	阪堺電気軌道(株)			(株)徳バス観光サービス
		バス事業		南海バス(株)	ホテル・旅館業
	関西空港交通(株)			ボートレース施設賃貸業	住之江興業(株)
	徳島バス(株)			ビル管理メンテナンス業	南海ビルサービス(株)
	和歌山バス(株)				(株)南海ハートフルサービス
	南海りんかんバス(株)			(株)クラカタ商事	
	熊野御坊南海バス(株)			ライフコミュニティ(株)	
	サザンエアポート交通(株)			葬祭事業	南海グリーンサポート(株)
	南海ウイングバス金岡(株)			ゴルフ業	南海ゴルフマネジメント(株)
	南海ウイングバス南部(株)			広告代理業	(株)アド南海
	和歌山バス那賀(株)			印刷業	南海印刷(株)
	四国交通(株)			その他	(株)南紀観光ホールディングス
	徳島バス阿南(株)				熊野観光開発(株)
	徳島バス南部(株)				南海保険サービス(株)
	海運業	南海フェリー(株)			南海ライフリレーション(株)
貨物運送業	サザントランスポートサービス(株)	住興商事(株)			
	(株)南海エクスプレス	(株)スミノエマリンシステム			
車両整備業	南海車両工業(株)	建設業		建設業	南海辰村建設(株)
不動産業(4社)	不動産賃貸業	(株)大阪府食品流通センター		建設業(4社)	(株)日電商会
	不動産販売業	南海不動産(株)			南海建設興業(株)
流通業(10社)	ショッピングセンターの経営	(株)バンジョ	日本ケーモー工事(株)		
		(株)バンジョイズ	その他		南海マネジメントサービス(株)
	駅ビジネス事業	南海商事(株)		(株)シーエス・インスペクター	
		南海エフディサービス(株)			
		南海フードシステム(株)			
		泉鉄産業(株)			
	その他	(株)アピック			
		南海フェリー商事(株)			
(株)新南海ストア ※3					

※1:運輸・不動産・流通・レジャー・サービスの各セグメントに重複して含む

※2:運輸・不動産の各セグメントに重複して含む

※3:持分法適用関連会社

なお、2020年6月1日付で当社が保有する全株式を譲渡したため、持分法適用関連会社より除外

※ 2020年4月1日 (株)南海リサーチ&アクト設立

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

運輸セグメント

運輸セグメントは、南海グループの核である南海電鉄が提供する鉄道事業をはじめ、軌道、バス、海運など、利便性の高い公共交通サービスを提供し、地域の足としてお客さまに親しまれています。

※最新の情報を掲載しておりますが、一部2020年3月31日現在の情報もあります。

鉄道事業

難波から泉州・和歌山を結ぶ南海本線と世界遺産・高野山を結ぶ高野線の2本の基幹路線を軸に、関西国際空港への重要なアクセスである空港線などの各線からなる南海電鉄は、泉北高速鉄道との相互乗り入れやフェリーと連携した四国への連絡輸送など、大阪南部を中心に広域輸送圏を形成しています。



特急「ラビート」



特急「泉北ライナー」

泉北高速鉄道(株)

●設立/1965.12.24 ●社長/金森 哲朗

- 〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目1番1号 TEL.0725(57)3333 FAX.0725(57)3136
- URL <http://www.semboku.jp/company/> ●資本金/4,000百万円 ●従業員/292人
- 事業内容/ 鉄道事業(泉北高速鉄道中百舌鳥駅~和泉中央駅間14.3km)、物流事業(東大阪流通センター・北大阪流通センター等)ほか
- グループ会社/ 泉鉄産業(株)、(株)大阪府食品流通センター、(株)パンジョ、(株)パンジョイス
- 保有車両数/112両

軌道事業

阪堺電気軌道は、大阪で唯一の路面電車として、阪堺線(恵美須町~浜寺駅前)と上町線(天王寺駅前~住吉)の2路線で軌道事業を展開しており、「ちん電」の愛称で沿線のお客さまに親しまれています。



1101形

阪堺電気軌道(株)

●設立/1980.7.7 ●社長/細井 康史

- 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘三丁目14番72号 TEL.06(6674)5146 FAX.06(6674)1344
- URL <http://www.hankai.co.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/119人
- 営業キロ/ 阪堺線(恵美須町~浜寺駅前間)14.0km、上町線(天王寺駅前~住吉間)4.3km
- 保有車両数/35編成43両

バス事業

バス事業では、2001年に南海電鉄の直営バス部門を分離・独立し新発足した南海バスをはじめ、和歌山バス、南海りんかんバス、熊野御坊南海バス、徳島バスなど、南近畿や四国東部地方における地域のニーズに根ざした路線を設定し、広範なバスネットワークを構築しています。

また、南海バスや和歌山バスなどが運行している高速バスは、なんばや和歌山などと全国各地を結んでおり、さらに、関西国際空港交通をはじめとする各社が、関西国際空港と周辺主要都市とを結びリムジンバス事業を展開しています。



南海バス



関西空港交通

南海バス(株)

●設立/2001.5.23 ●社長/鈴木 一明

- 〒590-0972 堺市堺区電神橋町1-2-11 TEL.072(221)0881 FAX.072(221)0251
- URL <https://www.nankaibus.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/783人
- 保有車両数/ 乗合バス 416両 貸切バス他 47両 ●グループ会社/ 南海ウイングバス金岡(株)、南海ウイングバス南部(株)

■ 高速バス路線

運行区間	運行キロ程 (所要時間)	運賃 (往復運賃)	運行区間	運行キロ程 (所要時間)	運賃 (往復運賃)
なんば-大阪-京都~ 鶴岡・酒田	813.9km (13時間25分)	(なんば~鶴岡) 14,970円 (26,950円)	堺-なんば-京都~ 藤沢・鎌倉	542.5km (10時間58分)	(堺~藤沢・鎌倉) 7,360円~ 往復運賃設定なし
三宮-なんば-京都~立川	563.0km (10時間00分)	(なんば~立川) 7,030円~ 往復運賃設定なし	堺-なんば-京都~ 柏崎・長岡・東三条	640.5km (11時間12分)	(なんば~長岡) 7,940円~ 往復運賃設定なし
なんば-梅田~ 鳴門・徳島・石井	147.7km (なんば発3時間) (梅田発2時間30分)	(なんば~徳島) 3,800円 (6,840円)	神戸-なんば-京都~ 長野・湯田中・野沢温泉	574.75km (11時間1分)	(なんば~長野) 6,500円~ 往復運賃設定なし
なんば-京田辺-京都~ 秋葉原・成田空港・銚子	699.9km (12時間31分)	(なんば~銚子) 8,850円~ 往復運賃設定なし	和歌山-なんば~ 東京・新木場	605.9km (10時間25分)	(和歌山市~新木場) 8,660円~ 往復運賃設定なし

(注) 乗車日によって運賃が異なります。

■ 関西国際空港リムジンバス路線

路線名	所要時分	運賃
泉北・河内長野・空港線 (南海エアポートリムジン)	金剛駅前~ 75分 光明池駅~ 40分	金剛駅前~ 1,350円 光明池駅~ 1,250円



熊野御坊南海バス



南海りんかんバス



熊野めぐりレトロバス



和歌山バス



徳島バス

関西空港交通(株) ●設立/1991.4.1 ●社長/中谷 靖

●〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北2番地の12 TEL.072(461)1371 FAX.072(464)1201
 ●URL <http://www.kate.co.jp/> ●資本金/96百万円 ●従業員/218人
 ●保有車両数/関西国際空港と周辺主要都市を結ぶリムジンバス 87両、貸切バス 20両、特定3両

関西国際空港リムジンバス路線 所要時分と運賃は主な停留所 (往 関空行) (復 関空発)

路線名 (主な停留所)	所要時分	運賃	路線名 (主な停留所)	所要時分	運賃
大阪駅前線 (新阪急ホテル)	往 50分 復 58分	片道 1,600円 往復 2,820円 (2,200円)	西宮線 (阪急西宮北口)	往 75分 復 75分	片道 1,800円 往復 3,140円
伊丹線 (大阪空港)	往 70分 復 70分	片道 2,000円 往復 3,560円	南港-USJ線 (ユニバーサルスタジアムジャパン) TM	往 70分 復 70分	片道 1,600円 往復 2,800円
上本町線 (近鉄上本町)	往 51分 復 54分	片道 1,600円 往復 2,900円 (2,200円)	高松線 (高松駅)	往 212分 復 212分	片道 5,250円 往復 9,500円 (6,100円)
守口・天満橋線 (天満橋)	往 62分 復 62分	片道 1,600円 往復 2,900円 (2,200円)	OCAT線 (なんば(OCAT))	往 48分 復 50分	片道 1,100円 往復 1,900円
神戸線 (神戸三宮)	往 65分 復 65分	片道 2,000円 往復 3,140円 (2,500円)	大和八木線 (大和八木駅)	往 65分 復 65分	片道 2,000円 往復 3,800円 (2,700円)
奈良線 (JR奈良駅)	往 85分 復 90分	片道 2,100円 往復 4,000円★ (2,700円)	姫路線 (姫路駅)	往 130分 復 130分	片道 3,400円 往復 5,300円 (3,800円)
和歌山線 (JR和歌山駅)	往 40分 復 40分	片道 1,200円 往復 2,200円	岡山線 (岡山駅西口)	往 215分 復 220分	片道 4,750円 往復 7,900円 (6,100円)
尼崎線 (JR尼崎)	往 65分 復 65分	片道 1,600円 往復 2,840円 (2,200円)	南海なんば線(深夜バス) (南海なんば駅)	往 ー 復 54分	片道 1,600円
枚方線 (枚方市)	往 92分 復 91分	片道 2,100円 往復 3,800円 (3,000円)	東大阪線 (近鉄布施駅)	往 75分 復 70分	片道 1,650円 往復 2,900円 (2,400円)
京都線 (京都駅八条口)	往 88分 復 88分	片道 2,600円 往復 4,260円 (3,500円)	あべの橋線 (あべのハルカス)	往 55分 復 70分	片道 1,600円 往復 2,900円
学研都市線 (近鉄学園前駅)	往 80分 復 80分	片道 2,100円 往復 4,000円 (2,700円)	大阪城・日本橋線 (ホテルニューオータニ大阪)	往 82分 復 80分	片道 1,600円 往復 2,900円
茨木線 (JR茨木東口)	往 80分 復 80分	片道 2,100円 往復 3,200円 (2,800円)	高野山線(奥の院前) ※期間限定運行	往 102分 復 105分	片道 2,000円 予約割引片道 1,800円
徳島線 (徳島駅前)	往 165分 復 165分	片道 4,200円 往復 7,600円 (5,000円)			

○ 往復乗車券は、原則として乗車日より14日間有効(★は、30日間有効)。ただし、()は日帰り往復運賃。

和歌山バス(株) ●設立/1975.12.15 ●社長/久保 洋介

●〒641-0024 和歌山市和歌浦西一丁目8番1号 TEL.073(445)5245 FAX.073(445)7271
 ●URL <http://www.wakayamabus.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/150人
 ●保有車両数/101両 ●グループ会社/和歌山バス那賀(株)

南海りんかんバス(株) ●設立/1992.11.2 ●社長/大森 幸宏

●〒648-0073 和歌山県橋本市市脇五丁目1番24号 TEL.0736(33)0056 FAX.0736(32)5565
 ●URL <http://www.rinkan.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/36人
 ●保有車両数/40両

熊野御坊南海バス(株) ●設立/1943.11.1 ●社長/佐伯 一也

●〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5101 FAX.0735(23)0001
 ●URL <https://kumanogobobus.nankai-nanki.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/153人
 ●保有車両数/路線バス42両、高速バス4両、定期観光バス4両、貸切バス43両

サザンエアポート交通(株) ●設立/1973.12.22 ●社長/大喜多 治

●〒598-0034 泉佐野市長滝3963番地の1 TEL.072(466)7701 FAX.072(466)7703
 ●資本金/20百万円 ●従業員/33人 ●保有車両数/貸切バス 15両

徳島バス(株) ●設立/1942.2.4 ●社長/金原 克也

●〒770-0823 徳島市出来島本町一丁目25番地 TEL.088(622)1811 FAX.088(623)5799
 ●URL <http://www.tokubus.co.jp/> ●資本金/144百万円 ●従業員/374人
 ●保有車両数/路線バスおよび高速バス201両、貸切バス 35両
 ●グループ会社/徳島バス観光サービス、四国交通(株)、徳島バス(阿南(株)、徳島バス南部(株))

不動産セグメント

不動産セグメントは、不動産賃貸・不動産販売業を行い、沿線のお客さまのより豊かな生活環境づくりに貢献しています。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

不動産賃貸事業

南海グループの不動産賃貸事業の系譜は、1932年に遡ります。御堂筋の建設など大阪市の都市基盤づくりが進められる状況下、当時の最新建築技術を駆使して建設された、4代目難波駅である「南海ビル」がその始まりです。

駅のコンコースと一体化した南海ビルは、なんばスカイオ(2018年10月開業)、なんばCITY、スイスホテル南海大阪とともに、様々な都市機能を併せ持つ「南海ターミナルビル」を形成しており、長年にわたり大阪ミナミ・難波の玄関口としてお客さまに親しまれています。

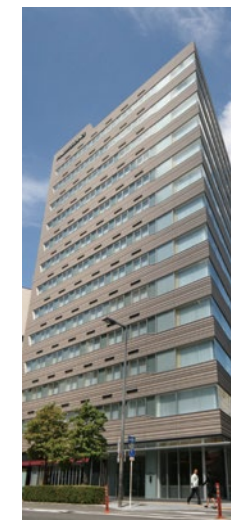
また、沿線の主要ターミナルを中心に、商業・オフィスビル、マンション、鉄道高架下施設、駐車場などを経営しているほか、沿線外においても泉北高速鉄道が大規模物流施設「東大阪流通センター」「北大阪流通センター」を運営するなど、幅広い事業展開を進めています。



南海ビルとなんばスカイオ

■ 主な賃貸物件のこれまで

- 1932年 南海ビル竣工
- 1957年 南海会館ビル竣工
- 1978年 なんばCITY竣工
- 1990年 スイスホテル南海大阪竣工
- 2002年 ウィンズ難波リニューアルオープン
- 2003年 パークスタワー開業
- 2009年 南海ターミナルビル大規模改修
なんばガレリア誕生
- 2010年 フレイザーレジデンス南海大阪開業
- 2017年 南海和歌山市駅ビル竣工
- 2018年 なんばスカイオ開業



フレイザーレジデンス南海大阪



パークスタワー

海運その他の運輸事業

海運業は、南海フェリーが和歌山港と徳島港間を結ぶフェリーの運航を行っています。

その他、陸・海・空の国際貨物輸送を取り扱う南海エクスプレスや、近畿地区を中心に、貨物運送ネットワークを有するサザントランスポートサービスが企業物流サービスを提供しています。

さらに、南海グループをはじめとする公共交通機関の車両などのリニューアルやメンテナンスを行う南海車両工業など、多種多様なサービスを提供しています。



南海フェリー



南海車両工業

南海フェリー(株)

●設立/1975.8.20 ●社長/阪田 茂

- 〒640-8404 和歌山市湊2835番1 TEL.073(422)2160 FAX.073(422)9335
- URL <https://nankai-ferry.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/82人
- 保有船舶数/2隻 ●営業所/和歌山営業所 073(422)2156 徳島営業所 088(636)0750
- グループ会社/南海フェリー商事(株)

サザントランスポートサービス(株)

●設立/1910.7.12 ●社長/片岡 健治

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁目45番地1 TEL.072(229)8012 FAX.072(229)4023
- URL <http://www.southern-t-s.co.jp/> ●資本金/40百万円 ●従業員/174人
- 保有車両数/69両

(株)南海エクスプレス

●設立/2002.2.19 ●社長/望月 理

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6632)6531 FAX.06(6632)6535
- URL <http://www.nankai-express.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/152人
- 営業所/大阪(難波・堺・関西空港りんくうタウン)、東京(品川・葛西羽田空港)、千葉(成田空港)、愛知(中部空港)、福岡(福岡空港)、沖縄、イギリス、オランダ、インド
- 現地法人/アメリカ・中国・香港・タイ・マレーシア・シンガポール・ドイツ・インドネシア・ベトナム・ミャンマー

南海車両工業(株)

●設立/1957.10.21 ●社長/田中 敏夫

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁目24番地1 TEL.072(247)8831 FAX.072(247)8832
- URL <http://www.nansya.jp/> ●資本金/80百万円 ●従業員/282人

不動産販売事業

南海グループは、戦前から沿線各地において住宅開発事業を手がけてきましたが、大規模な街づくりは1960年代の「南海狭山ニュータウン」の開発が最初でした。当時としては大阪府下で最大規模の開発を成功させた後も、「南海くまどりニュータウン」や「南海橋本林間田園都市」「南海美加の台」「南海くまどり・つばさが丘」など、沿線各地で数百から数千戸規模の大規模開発に取り組み、沿線の発展に寄与してきました。

一方、分譲マンション事業にも鋭意取り組んで

おり、南海グループによる「VERITE(ヴェリテ)」シリーズの分譲マンションを沿線内外で事業展開しています。

また、総合不動産会社である南海不動産は、分譲住宅・分譲マンション・土地活用からリフォームまで、住宅と土地に関する事業を幅広く手がけています。

大規模住宅開発事業一覧

		所在地	計画面積	計画戸数	計画人口	工事着工	分譲開始
南海橋本林間田園都市	城山台	和歌山県橋本市城山台	106.7ha	1,750戸	6,500人	1976年9月	1980年4月
	三石台	和歌山県橋本市三石台	79.0ha	1,850戸	6,900人	1980年2月	1987年9月
	小峰台	和歌山県橋本市小峰台	83.6ha	450戸	1,600人	1986年12月	1991年11月
	彩の台	和歌山県橋本市あやの台	129.4ha	2,300戸	8,500人	1995年6月	2001年5月
南海美加の台		大阪府河内長野市美加の台	149.0ha	3,000戸	12,000人	1981年9月	1984年9月
南海くまどり・つばさが丘		大阪府泉南郡熊取町つばさが丘	64.0ha	1,300戸	4,800人	1994年11月	2000年1月

南海橋本林間田園都市

「南海橋本林間田園都市」は、和歌山県橋本市の北部丘陵地を開発するもので、1980年に分譲を開始した城山台にはじまり、最も新しい彩の台まで、自然と調和した緑豊かな都市の創造を目指しています。

彩の台住宅地内には幼保一元化施設「あやの台チルドレンセンター」や小学校、大規模ショッピングセンター「オー・ストリート橋本彩の台」などがあり、また「京奈和自動車道橋本東IC」に近接しているため、住宅地として高い利便性を確保しています。



彩の台

難波地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海ビル	大阪市中央区難波五丁目1番60号	49,827	1932.7	SRC造	地上7階、地下2階、塔屋3階
なんばスカイオ	大阪市中央区難波五丁目1番60号	45,927	2018.9	S造、一部SRC造、RC造	地上31階、地下2階、塔屋1階
スイスホテル南海大阪	大阪市中央区難波五丁目1番60号	61,557	1990.3	S造	地上5~36階、塔屋2階
ウインズ難波	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	20,531	2002.9	S造、SRC造	地上1階、地下2階
パークスタワー	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	36,500	2003.8	S造、一部SRC造	地上30階、地下3階、塔屋2階
南海SK難波ビル	大阪市浪速区難波中一丁目10番4号	*14,141	1983.3	SRC造	地上14階、地下1階
南海日本橋ビル	大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号	3,229	1997.3	SRC造	地上7階、塔屋1階
南海浪速ビル	大阪市浪速区難波中三丁目5番19号	3,175	1988.9	S造	地上8階、塔屋1階
南海不動産なんばビル	大阪市浪速区難波中二丁目7番2号	*1,546	1983.6	S造	地上6階
プレイザレレジデンス南海大阪	大阪市浪速区難波中一丁目17番11号	*7,332	2010.7	RC造	地上13階
南海難波御堂筋ウエスト	大阪市中央区難波二丁目3番7号	4,286	1985.9	SRC造	地上11階、地下2階、塔屋1階
南海難波第2ビル	大阪市浪速区難波中二丁目2番17号	*1,500	1988.11	S造	地上6階
FP HOTELS Grand 難波南	大阪市西成区花園北一丁目2番23号	*4,952	2018.8	S造	地上13階

其他地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海住ノ江ビル	大阪市住之江区西住之江一丁目1-41	719	1986.7	S造	地上3階
南海堺駅ビル	堺市堺区戎島町三丁目22番1	9,474	1998.4	SRC造、S造	地上7階、地下2階、塔屋2階
サザンレスト七道	堺市堺区三宅町一丁目55番	1,622	2010.10	RC造	地上7階
サザンレスト堺	堺市堺区栄橋町一丁目8番3号	2,711	2007.3(竣工) 2010.5(取得)	RC造	地上9階
サザンレスト堺東	堺市堺区南花田町二丁目3番10号	2,553	2006.2	RC造	地上10階、地下1階
ベルメゾン堺	堺市堺区栄橋町二丁目2番23号	3,288	1996.6	RC造	地上6階、塔屋1階
サザンコート堺	堺市堺区熊野町西二丁目11号	3,505	1990.3(竣工) 2008.9(取得)	RC造	地上7階
南海堺東ビル	堺市堺区三国ヶ丘御幸通59番地	80,678	1964.10	SRC造、S造	地上7階(一部9階)、地下2階、塔屋1階(一部2階)
南海中百舌鳥ビル	堺市北区中百舌鳥町六丁目1012-1	1,934	1991.6	RC造	地上3階
サザンコート石津	堺市西区浜寺石津町中三丁目15番10号	2,486	1995.4	RC造	地上7階
ウエストプラザ高石	高石市千代田一丁目11番11号	1,475	1993.9	SRC造	地上11階、地下1階、塔屋1階
南海泉佐野ビル	泉佐野市上町三丁目11番25号	2,505	1994.10	RC造	地上7階、地下1階、塔屋1階
南海河内長野ビル	河内長野市本町29番16号	2,135	1979.4	SRC造	地上4階、地下1階、塔屋3階
南海和歌山市駅ビル	和歌山市東蔵前3-17	4,432	2017.3	S造	地上7階、塔屋1階
南海東京ビル	東京都中央区銀座五丁目15番1号	12,115	1966.12	SRC造	地上9階、地下4階
ハタゴイン関西空港	泉佐野市りんくう往来北2番85号	2,854	2017.12	RC造	地上6階
ナインアワーズ赤坂	東京都港区赤坂四丁目3番14号	*999	2018.4	SRC造	地上4階、地下1階
堺駅南ホテル建物(コンフォートホテル堺)	堺市電神橋町一丁目5番1号	*4,281	1986.3	SRC造	地上10階、地下1階、塔屋2階

*延床面積

■ 南海くまとりつばさが丘

関西国際空港を間近に臨み、大阪湾を一望できる非常に眺望の良い丘に位置しています。街びらき20周年を迎えた2020年には、特に眺望に優れ開放感あふれる新街区「ソラテラス」の分譲を開始しました。



「南海くまとりつばさが丘」の街並み



ヴェリテ津久野sora

■ 分譲マンション事業

分譲マンション事業については、南海不動産が中心となって沿線内外で展開しています。また、物件の特性に応じて、当社や他社と共同で事業を推進するなど、柔軟な事業展開を図っています。

なお、当社グループが主体となって展開するマンションブランド「VERITE(ヴェリテ)」シリーズについては、「本場に価値のある住まいをお届けしたい」という思いを込めています。

■ 物流系不動産賃貸事業

泉北高速鉄道は、「東大阪流通センター」及び「北大阪流通センター」を運営しています。両流通センターには、トラックターミナルや流通倉庫、配送センター等の物流施設が立地しています。

トラックターミナルは、近隣都市から小型トラックで集荷された荷物を全国の都市へ向かう大型トラックに積み替え、また、逆に全国の都市から大型トラックで運搬されてきた荷物を近隣都市へ配達する小型トラックに積み替える施設です。

流通倉庫は、大量の荷物を保管するための施設であり、特に北大阪流通倉庫団地は内陸の倉庫団

地として西日本最大級の規模を誇ります。

配送センターは、荷物の一時保管機能と商品の加工・包装等の作業を行う流通加工機能を備え、ジャスト・イン・タイムや多頻度小口化といった近年の物流ニーズに対応できる物流施設です。

「北大阪流通センター」では、2020年3月、建設を進めてきた新1号棟が竣工。複層階となった公共トラックターミナル(1、2階)は全国初であり、配送センター(3、4階)と一体となった利便性の高い物流施設です。



東大阪流通センター (総敷地面積 約227,000㎡)



北大阪流通センター (総敷地面積 約272,000㎡)

■ 主な施設のこれまで

1968年	東大阪トラックターミナル開業	2008年	東大阪トラックターミナル新管理棟竣工
1969年	東大阪流通倉庫開業	2011年	東大阪トラックターミナル11号棟(配送センター)竣工
1974年	北大阪トラックターミナル開業 北大阪流通倉庫開業	2014年	北大阪トラックターミナル2号棟(配送センター)竣工
1984年	北大阪共同配送センター開業	2016年	北大阪トラックターミナル新管理棟竣工
		2020年	北大阪トラックターミナル1号棟竣工

■ 賃貸物件一覧

	施設名	所在地	賃貸面積(㎡)	竣工年月	構造	階層
東大阪流通センター	トラックターミナル1号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	8,213	2006. 5	S造	2階建(一部3階建)
	トラックターミナル2~9、12号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	44,646	1968. 2他	S造	平屋建
	トラックターミナル10号棟	東大阪市本庄中二丁目1番6号	864	2010. 6	S造	平屋建(一部2階建)
	トラックターミナル11号棟	東大阪市本庄東1番43号	17,870	2011. 8	S造	4階建(一部2階建)
	トラックターミナル13号棟	東大阪市本庄東1番43号	3,884	1992. 4	S造	3階建(一部6階建)
	トラックターミナル14号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	11,940	2005. 2	S造	3階建(一部4階建)
	トラックターミナル15号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	1,107	2014.10	S造	平屋建(一部2階建)
	ホーム事務所(2.6~9号棟)	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	1,529	2006. 8他	S造	2階建
	流通倉庫	東大阪市本庄中二丁目4番3号	29,134	1969. 8	RC造	3階建4棟、2階建1棟
	冷凍食品配送センター	東大阪市本庄西一丁目7番11号	6,584	1996.10	SRC造、S造	3階建
北大阪流通センター	長田東配送センター	東大阪市長田東五丁目3番37号	3,362	1999. 6	SRC造、S造	3階建
	トラックターミナル3~12号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	58,347	1974. 3	S造	平屋建(一部2階建)
	トラックターミナル1号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	36,015	2020. 3	RC造、S造	4階建
	トラックターミナル2号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	43,064	2014. 1	RC造、S造(免震)	5階建
	流通倉庫	茨木市宮島二丁目3番1号	120,396	1974.10	RC造	4階建6棟
	共同配送センター1号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	2,051	1984.10	S造	平屋建(一部2階建)
	共同配送センター2号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	4,899	1990. 1	S造	3階建(一部4階建)
	共同配送センター3号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	18,533	1993. 4	RC造	2階建(一部5階建)
共同配送センター4号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	21,331	2005. 4	S造	3階建(一部4階建)	

■ 南海不動産(株)

●設立/1987.4.24 ●社長/松川 康司

〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 TEL.06(6633)1055 FAX.06(6633)7275

URL: <http://www.nankaifd.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/75人

●主な事業所	マンション事業部	06(4396)8055	くらしテラスIZUMIGAOKA	072(295)8679
	戸建事業部	06(6633)1085	河内長野リフォームプラザ	0721(54)2406
	くまとりつばさが丘販売センター	072(452)9283	くまとりリフォームプラザ	072(451)3655
	林間田園都市市の台販売センター	0736(34)6870		

流通セグメント

流通セグメントは、当社沿線を中心に高感度なショッピングセンター、コンビニエンスストア、飲食店、物販店など、幅広い展開に積極的に取り組んでいます。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

〔ショッピングセンターの経営〕

南海電鉄は、なんばパークスShops&DinersやなんばCITY、なんばスカイオなど、様々なお客さまのニーズに対応できる多角的なショッピングセンターを展開しています。

また、泉北高速鉄道グループが「パンジョ」「パンジョイズ」を経営しています。

なんばパークス Shops & Diners

なんばパークスShops&Dinersは、2003年10月に第1期オープン。ファッション、インテリア、ホビーなどショップバリエーションも楽しめる路面店感覚のショッピング店舗と、多彩なシーンにご利用いただけるレストラン店舗が軒を連ねています。

そして、2007年4月の全館グランドオープンにより、玩具・ホビーやインテリア、大型書籍、そして高島屋グループがプロデュースする専門店エリア「Terrace」などが新たに加わり、「公園の中のシネコン」「なんばパークスシネマ」がさらなるにぎわいをもたらしています。

さらに、2017年3月には全館開業10周年を記念したリニューアルを実施。約500種約10万株もの樹木と草花に囲まれた11,500㎡の大規模屋上公園「パークスガーデン」においては、屋外型BBQ「ザ ルーフトップ バーベキュー」がオープン。さらに、2020年3月にはウッドデッキを新設するなど「都心の憩いの場」を提供しています。



売上高	約264億円(2019年度)
店舗面積	約51,800㎡
店舗数	約240店舗
T E L	06-6644-7100(インフォメーション)

なんばCITY

本館・南館の計7フロアで展開するなんばCITYは、1978年に1次オープン、1980年に全館開業しました。最旬のモノ・コトを提供するとともに、海外からのお客さまにも安心・便利で快適なショッピングをサポートする「都心型ターミナルSC」です。2019年春には、45区画を対象とした本館リニューアルを実施するなど、常に時代のニーズに対応し続け、なんばエリアの南北動線の基軸の役割を担うことでエリア全体の価値向上に努めていきます。



売上高	約331億円(2019年度)
店舗面積	約33,200㎡
店舗数	約230店舗
T E L	06-6644-2960(インフォメーション)

なんばスカイオ Shops & Restaurants

なんばスカイオ2階から6階および10階の「なんばスカイオ Shops&Restaurants」は2018年10月にオープン。発信力と多様な魅力をあわせ持った約40のショップが揃っています。2・3・10階には日常利用やオフィスワーカーにとっても利便性の高いショップを集積。3階には南大阪唯一の「いかりスーパー」が店舗しています。6階は「健康」への関心が高まっている現代に応えるべく「食・体・美」をテーマにした「カラダのデザインサイト ヘルシーラボ」で構成されています。

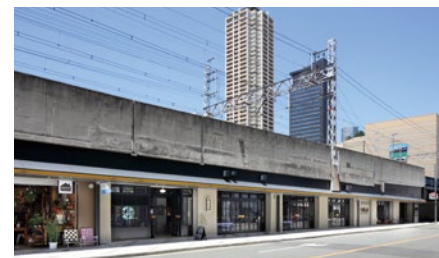


売上高	約40億円(2019年度)
店舗面積	約5,000㎡
店舗数	約40店舗

なんばEKIKAN

「人と人をつなぐ」をテーマとして、1938年(第3期エリアの一部と第4期エリアは1974年、1980年)に竣工した難波駅南側の歴史ある高架下をリノベーションした建物に、趣味性の高い店舗が集積し、感性や趣向が似た人々が店舗を通じて交流する高架下商業ゾーンです。

2014年に第1期エリア、2015年に第2期エリア、2016年に第3期エリア、2017年に第4期エリアがオープンしました。



店舗面積	約3,700㎡
店舗数	14店舗

キーノ和歌山

2020年6月5日に和歌山の新しいランドマークとしてグランドオープン。商業ゾーン1階は生鮮食料品の専門店を組み合わせた新しいかたちのスーパーマーケットや、普段使いに便利な店舗が揃う「日常を彩るデイリーユースのフロア」、2階は和歌山県内の人気飲食店などが揃う「和歌山を感じる“レストラン”のフロア」、3階はクリニックモールやフィットネスクラブなどが揃う「生活に寄り添う“美と健康”のフロア」で構成されています。

「商業ゾーン」に加え、「カンデオホテルズ南海和歌山」「和歌山市民図書館」などが一体となった複合施設です。



店舗面積	約5,400㎡
店舗数	約30店舗

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

プラットプラット

2000年7月オープンの堺駅直結の商業施設「プラットプラット」は2013年9月に大規模なリニューアルを行い、白を基調とした落ち着いた色の外壁に変更されました。2015年10月には「食ゾーンリニューアル」を実施し、新たな飲食店舗がオープンしました。



売上高	約80億円(2019年度)
店舗面積	約15,400㎡
店舗数	約45店舗
T E L	072-225-5500

いずみおおつCITY

1994年9月、泉大津駅東側にある複合都市施設「アルザ泉大津」内に開業しました。2014年10月に大規模なリニューアルを行い、書店や雑貨・ファッションの店舗がオープンしました。



売上高	約11億円(2019年度)
店舗面積	約2,800㎡
店舗数	約20店舗
T E L	0725-22-9660

泉ヶ丘ひろば専門店街

2014年8月1日、南海電鉄が泉北高速鉄道泉ヶ丘駅前の商業施設及び駐車場施設を取得しました。その後、駅前広場等の大規模リニューアルを実施し、2016年4月から名称を「泉ヶ丘ひろば専門店街」に変更して運営しています。



店舗面積	約12,000㎡
店舗数	約90店舗
T E L	072-291-3961

パンジョ

パンジョは1974年、泉北ニュータウンの泉ヶ丘センター施設として開業しました。地上7階建、延床面積76,652㎡の建物に、高島屋泉北店のほか、銀行や専門店などが入居しています。



売上高	約229億円(2019年度)
店舗面積	約41,000㎡
T E L	072-294-3150

(株) パンジョ

●設立/1972.10.5 ●社長/桐田 健

●〒590-0115 堺市南区茶山台一丁目2番4号 TEL.072(294)3150 FAX.072(292)2189

●URL <http://www.panjo.co.jp/> ●資本金/300百万円 ●従業員/35人

●事業内容/ショッピングセンター「パンジョ」、泉ヶ丘ひろば専門店街などの運営管理ほか ●グループ会社/(株)パンジョイ

【その他の流通事業の展開】

南海商事では、駅ナカ商業施設「ekimo」や「N.KLASS」、「ショップ南海」、駅売店、飲食店、宝くじ販売をコア事業に運営しています。また、南海フードシステムでは、コンビニエンスストア「アンスリー」を展開するほか、フランチャイズ契約形態で「無印良品」2店舗(なんばCITYとプラットプラット)を運営しています。

ショップ南海

通勤や通学などで駅をご利用のお客さまに、気軽にお立ち寄りいただける商業施設を目指して、駅構内のスペースを有効活用し、集合店舗として沿線各駅にチェーン展開しているのが「ショップ南海」です。

■ ショップ南海等一覧 (2020年4月1日現在)

施設名	店舗数	開業年月	施設名	店舗数	開業年月
1 ショップ南海天下茶屋北	3	2002. 3	18 ショップ南海二色浜	3	1984. 3
2 ショップ南海天下茶屋	20	1998. 9	19 ショップ南海泉佐野	13	2009. 4
3 ショップ南海粉浜	13	1984.10	20 ショップ南海羽倉崎	4	1979. 3
4 ショップ南海住吉北	4	1987. 3	21 尾崎橋上駅店舗	1	1973. 8
5 ショップ南海住吉	21	1980. 4	22 ショップ南海沢ノ町	2	1982. 4
6 ショップ南海住吉鳥居前	1	1977.11	23 ショップ南海あびこ	1	1979.10
7 N.KLASS住ノ江	29	2016.12	24 ショップ南海浅香山	2	1977. 9
8 ショップ南海七道	1	1989. 8	25 南海堺東ビル南館商業施設	10	2016. 3
9 ショップ南海堺	17	1986.11	26 南海堺東駅南ビル	10	1984. 6
10 ショップ南海石津川	4	1990.12	27 N.KLASS三国ヶ丘	12	2014. 4
11 ショップ南海北助松	1	1982. 6	28 ショップ南海初芝	6	1978.12
12 N.KLASS泉大津	12	2017. 3	29 ショップ南海萩原天神	1	1979. 1
13 ショップ南海忠岡	4	1976. 9	30 ショップ南海北野田	2	1974.10
14 春木駅ヨコ商業施設	3	2017. 1	31 ショップ南海さやま	5	1981. 2
15 春木駅前商業施設	3	1973. 4	32 ショップ南海金剛	15	1979.12
16 ショップ南海岸和田	5	2003. 2	33 ショップ南海河内長野	10	1979. 4
17 ショップ南海貝塚	1	1981. 8	34 フォレストはしもと	11	1990. 7

レジャー・サービスセグメント

レジャー・サービスセグメントは、旅行業、ホテル・旅館、ビル管理メンテナンスなど、お客さまの暮らしに潤いを与える様々な事業を展開しています。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

南海商事(株)

●設立/1969.8.15 ●社長/伊藤 健

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6633)1419 FAX.06(6631)1630
- URL <http://www.nanshoji.co.jp/> ●資本金/70百万円 ●従業員/41人
- グループ会社/南海エフディサービス(株)、南海フードシステム(株)

南海エフディサービス(株)

●設立/2004.2.25 ●社長/行松 宏祐

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7258 FAX.06(6644)7259
- URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/fd.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/83人

南海フードシステム(株)

●設立/1995.12.12 ●社長/寺田 成

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6643)7731 FAX.06(6630)7411
- URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/food.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/135人

(株)アビック

●設立/1993.9.28 ●社長/伊藤 健

- 〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保211番6 TEL.088(698)0775 FAX.088(683)2677
- URL <http://www.avic.co.jp/> ●資本金/10百万円 ●従業員/38人



ekimo梅田



N.KLASS泉大津



アンスリーなんばガレリア店



N.KLASS住ノ江

旅行業

南海国際旅行は、各種交通機関や宿泊を一括予約可能な、独自の出張支援システム「BTOL」を開発し、業務出張におけるコスト削減、事務効率化や危機管理のレベル向上を実現しています。また、法人のお客さまには、業務旅行や視察、イベント、学会など様々なニーズに応えるとともに、参加型イベント受付をWEB集約するシステム「NMES」により、安心と充実のサポートを行っています。個人のお客さまにはWEBサイトでの自社ブランド商品販売に注力し、インバウンド事業では、アジア圏・欧州圏を中心に訪日旅行やメディアカルツーリズムの取扱い拡大に取り組んでいます。



(株)南海国際旅行

●設立/1950.10.6 ●社長/門倉 孝昌

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)6000 FAX.06(6631)3489
 - URL 【旅行サイト】 <http://nanka-e-tabi.com/> 【ビジネスサイト】 <http://www.nankai-travel.com/> ●資本金/100百万円
 - 従業員/191人 ●グループ会社/南海エクスプレス
 - 南海国際旅行主要営業所
- | | | |
|-----------------------|---------------------------|-------------------------------|
| 大阪団体旅行支店 06(6633)3388 | 福岡営業支店 092(751)1151 | ナンカイ~旅予約センター(国内) 06(6644)6600 |
| 法人営業支店 06(6643)0710 | 法人営業第一支店(東京) 03(3543)3272 | ナンカイ~旅予約センター(海外) 03(3543)3295 |
| 和歌山営業支店 073(422)7166 | 法人営業第二支店(東京) 03(3543)9677 | ナンカイ~旅予約センター(福岡) 092(739)1208 |

ホテル・旅館業

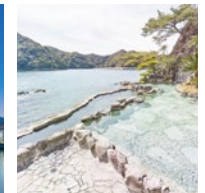
中の島は、勝浦温泉で「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」を経営しています。当館は、日本のホテルでは珍しい「一島一旅館」というロケーションであり、天然温泉100%の豊富な湯量を誇る源泉かけ流しの露天風呂「紀州潮間之湯」が人気を博しています。



当館全景



2019年オープンの客室棟「凧の抄」



露天風呂「紀州潮間之湯」

(株)中の島

●設立/1960.3.30 ●社長/野口 滋己

- 〒649-5334 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字勝浦1179番地の9 TEL.0735(52)1111 FAX.0735(52)1633
- URL <https://kb-nakanoshima.jp/>
- 資本金/100百万円 ●従業員/47人 ●客室数/「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」44室(2020年6月現在)

ボートレース施設賃貸業

住之江興業は、ボートレース施設の賃貸を行っています。ナイターレース開催や、SGボートレースオールスターをはじめ、数々の人気タイトルレースの開催に携わり、また、ボートピア梅田の円滑な運営に尽力するなど、ボートレース事業の活性化を図り、「Run to the Future!～限りなき挑戦～」のもと、様々な施策に取り組んでいます。



ボートレース住之江

住之江興業(株)

●設立/1952.5.15 ●社長/住田 弘之

- 〒559-0023 大阪市住之江区泉一丁目1番71号 TEL.06(6682)6200 FAX.06(6683)5368
- URL http://www.suminoe-kogyo.co.jp/ ●資本金/400百万円 ●従業員/37人
- グループ会社/住興商事(株)、スミノエマリンシステム

ビル管理メンテナンス業、葬祭事業及びその他のレジャー・サービス業

南海ビルサービスは、各種施設の設備管理・警備・清掃などの業務を通じて、お客さまに安全・快適にご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。

その他、静峡ウォータージェット船の運航やドライブイン事業を営む熊野観光開発、ゴルフ場「大阪ゴルフクラブ」「橋本カントリークラブ」を経営する南海ゴルフマネジメント、障がい者雇用を目的に清掃業務や郵便物仕分け業務を行う南海ハートフルサービス、「葬儀会館ティア」を運営する南海グリーンサポート、各種印刷物の受注・作成を行う南海印刷、広告代理業を営むアド南海、保険専門会社の南海保険サービス、有料老人ホーム事業や訪問介護事業などを営む南海ライフリレーションなどがあります。



静峡ウォータージェット船



大阪ゴルフクラブ



南海ライフリレーション岸和田吉井



南海グリーンサポート「ティア堺伏尾」



橋本カントリークラブ

(株)南紀観光ホールディングス

●設立/2001.10.1 ●社長/佐伯 一也

- 〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(55)5103 FAX.0735(23)0001
- URL https://www.nankai-nanki.jp/ ●資本金/16百万円 ●従業員/8人
- グループ会社/熊野御坊南海バス(株)、(株)中の島、熊野観光開発(株)

熊野観光開発(株)

●設立/1955.3.24 ●社長/奥村 夏男

- 〒647-1211 和歌山県新宮市熊野川町日足272番地 TEL.0735(44)0326 FAX.0735(44)0328
- URL https://kumanokanko.nankai-nanki.jp/ ●資本金/75百万円 ●従業員/38人 ●保有船数/10隻

南海ビルサービス(株)

●設立/1978.4.1 ●社長/沼守 則幸

- 〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL.06(6647)0001 FAX.06(6647)8088
- URL http://www.nankai-nbs.co.jp/ ●資本金/100百万円 ●従業員/1,233人
- グループ会社/ (株)クラカタ商事、ライフコミュニティ(株)

(株)南海ハートフルサービス

●設立/2005.2.1 ●社長/上田 貴司

- 〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL/FAX.06(6644)7251
- 資本金/10百万円 ●従業員/50人

南海グリーンサポート(株)

●設立/2005.8.1 ●社長/小池 裕司

- 〒559-0005 大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号 TEL.06(6676)3200 FAX.06(6676)3177
- 資本金/35百万円 ●従業員/67人
- 会館名 ティア橋本 0736(37)1600 ティア藤井寺 072(930)1500 ティア枚方 072(805)6900
 ティア千代田 0721(53)9200 ティア美原 072(362)9600 ティア泉北光明池 0725(56)9900
 ティア泉大津 0725(21)1400 ティア大野芝 072(234)9700 ティア堺伏尾 072(279)2300
 ティア貝塚 072(426)7500 ティア大阪狭山 072(360)2600 葬儀相談サロン
 ティア富田林 0721(24)8500 ティア岸和田 072(430)6400 ティア堺東 072(222)8000
 ティア住之江 06(6675)6400 ティア浜寺 072(264)2800 堺東オフィス 072(222)9200

南海ゴルフマネジメント(株)

●設立/1961.3.27 ●社長/樹元 政明

- 〒648-0016 和歌山県橋本市隅田町下兵庫1123番地 TEL.0736(36)1111 FAX.0736(37)3330
- 資本金/20百万円 ●従業員/64人
- ゴルフ場名 大阪ゴルフクラブ 072(492)2011 橋本カントリークラブ 0736(36)2271

(株)アド南海

●設立/2002.4.1 ●社長/大江 省二

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7221 FAX.06(6644)7246
- URL http://www.adnankai.co.jp/ ●資本金/30百万円 ●従業員/15人

南海印刷(株)

●設立/1949.8.25 ●社長/山下 芳弘

- 〒556-0022 大阪市浪速区桜川三丁目8番37号 TEL.06(6568)5454 FAX.06(6568)5954
- 資本金/16百万円 ●従業員/31人

南海保険サービス(株)

●設立/2000.10.31 ●社長/東方 豊

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)2974 FAX.06(6641)2975
- URL http://nankaihoken.co.jp/ ●資本金/50百万円 ●従業員/22人
- 事業所名 東京支店 03(3547)1551 新宮営業所 0735(22)7102 徳島営業所 088(652)0663

南海ライフリレーション(株)

●設立/2012.4.5 ●社長/黒沢 巖

- 〒559-0004 大阪市住之江区住之江二丁目10番17号ロイヤル安立1F TEL.06(6676)6805 FAX.06(6676)6801
- URL http://nankai-lr.co.jp/ ●資本金/45百万円 ●従業員/53人
- 事業所名 有料老人ホーム 南海ライフリレーション あび道 06(6676)6800 南海ライフリレーション 岸和田吉井 072(479)3737
 指定訪問介護事業所 06(6676)5805 指定居宅介護支援事業所 06(6676)5800
 訪問看護ステーション 06(6676)5800 就労継続支援A型事業所 06(6676)6802

建設セグメント

建設セグメントは、南海グループの各施設をはじめ、マンション・住宅・施設の建設やメンテナンスなどを行っています。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

南海辰村建設は、1923年の創業以来、当社の鉄道関連工事や大阪での日本万国博覧会・国際花と緑の博覧会、関西国際空港など、様々な建設工事を通じて、積み重ねた豊富な経験・ノウハウを生かし、土木・建築・電気など建設工事全般を手がける総合建設業を営んでいます。大阪を中心とした近畿圏および東京を中心とした首都圏に営業エリアを特化し、南海グループの建設事業を担うゼネコンとしてお客様の信頼を獲得しています。



南海辰村建設本社ビル

南海辰村建設(株)

●設立/1944.6.30 ●社長/口野 繁

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中三丁目5番19号 TEL.06(6644)7802 FAX.06(6644)1227

●URL <http://www.nantatsu.co.jp/> ●資本金/2,000百万円 ●従業員/524人

●主な事業所/東京支店 03(3547)4061 和歌山営業所 073(423)6536

●グループ会社/南海建設興業(株)、日本ケーモー工事(株)

(株)日電商会

●設立/1946.9.15 ●社長/伊藤 博人

●〒590-0983 堺市堺区山本町一丁目36番地6 TEL.072(242)6520 FAX.072(242)6561

●URL <http://www.ndsyokai.co.jp/> ●資本金/30百万円 ●従業員/36人

その他セグメント

その他セグメントには、情報システムの開発・運用・保守や経理業務及び各種事務のアウトソーシングを請け負う南海マネジメントサービスなどがあります。

※一部2020年3月31日現在の情報もあります。

南海マネジメントサービス(株)

●設立/2000.6.26 ●社長/田内 信彦

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7116 FAX.06(6644)7118

●資本金/40百万円 ●従業員/107人

(株)シーエス・インスペクター

●設立/2001.11.14 ●社長/中山 卓

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 南海不動産なんばビル3階 TEL.06(6644)7210 FAX.06(6644)7210

●資本金/10百万円 ●従業員/19人

(株)南海リサーチ&アクト

●設立/2020.4.1 ●社長/勝山 正章

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目10番70号 なんばパークス内 パークスタワー18階

TEL.06(6695)7384 FAX.06(6695)7385 ●資本金/25百万円 ●従業員/13人

南海電鉄の あらまし

南海電鉄の あらし

個別財務諸表

貸借対照表の要旨

(2020年3月31日現在)

〈単位:百万円〉

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	32,416
固定資産	805,338
資産合計	837,754
(負債の部)	
流動負債	212,302
固定負債	429,022
負債合計	641,325
(純資産の部)	
資本金	72,983
資本剰余金	28,094
利益剰余金	63,186
自己株式	△ 350
株主資本合計	163,914
その他有価証券評価差額金	2,553
土地再評価差額金	29,961
評価・換算差額等合計	32,515
純資産合計	196,429
負債純資産合計	837,754

損益計算書の要旨

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科目	金額
営業収益	104,508
営業費	82,545
営業利益	21,963
営業外収益	2,287
営業外費用	4,811
経常利益	19,439
特別利益	1,288
特別損失	2,472
税引前当期純利益	18,255
法人税、住民税及び事業税	2,925
法人税等調整額	1,712
当期純利益	13,617

株主資本等変動計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

	株主資本								評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	固定資産評価補正金	繰越利益剰余金						利益剰余金合計	
当期末残高	72,983	25,179	2,915	28,094	401	52,527	52,928	△ 160	153,847	4,283	30,001	34,285	188,132
当期変動額													
剰余金の配当						△ 3,400	△ 3,400		△ 3,400				△ 3,400
当期純利益						13,617	13,617		13,617				13,617
土地再評価差額金の取崩						40	40		40				40
自己株式の取得								△ 190	△ 190				△ 190
自己株式の処分			0	0				0	0				0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										△ 1,730	△ 40	△ 1,770	△ 1,770
当期変動額合計	-	-	0	0	-	10,258	10,258	△ 190	10,067	△ 1,730	△ 40	△ 1,770	8,297
当期末残高	72,983	25,179	2,915	28,094	401	62,785	63,186	△ 350	163,914	2,553	29,961	32,515	196,429

注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

役員と組織

(2020年6月18日現在)

代表取締役兼CEO	遠北光彦
代表取締役	高木俊之
取締役	芦辺直人
取締役	浦地紅陽
取締役	梶谷知志
取締役	園潔
取締役	常陰均
取締役	肥塚見春
常任監査役(常勤)	岩井啓一
常任監査役(常勤)	浦井啓至
監査役	荒尾幸三
監査役	饗庭浩二
監査役	國部毅
社長	遠北光彦
専務執行役員	高木俊之
常務執行役員	芦辺直人
常務執行役員	浦地紅陽
常務執行役員	梶谷知志
上席執行役員	佃吉朗
上席執行役員	清原康仁
上席執行役員	西山哲弘
上席執行役員	大塚貴裕
執行役員	岡本圭祐
執行役員	吉田行成
執行役員	和田真治
執行役員	二栢義典
執行役員	西川孝彦
執行役員	川田均
執行役員	岡嶋信行
執行役員	斉藤裕典



社長
遠北光彦



専務執行役員
高木俊之



常務執行役員
芦辺直人



常務執行役員
浦地紅陽



常務執行役員
梶谷知志



上席執行役員
佃吉朗



上席執行役員
清原康仁



上席執行役員
西山哲弘



上席執行役員
大塚貴裕

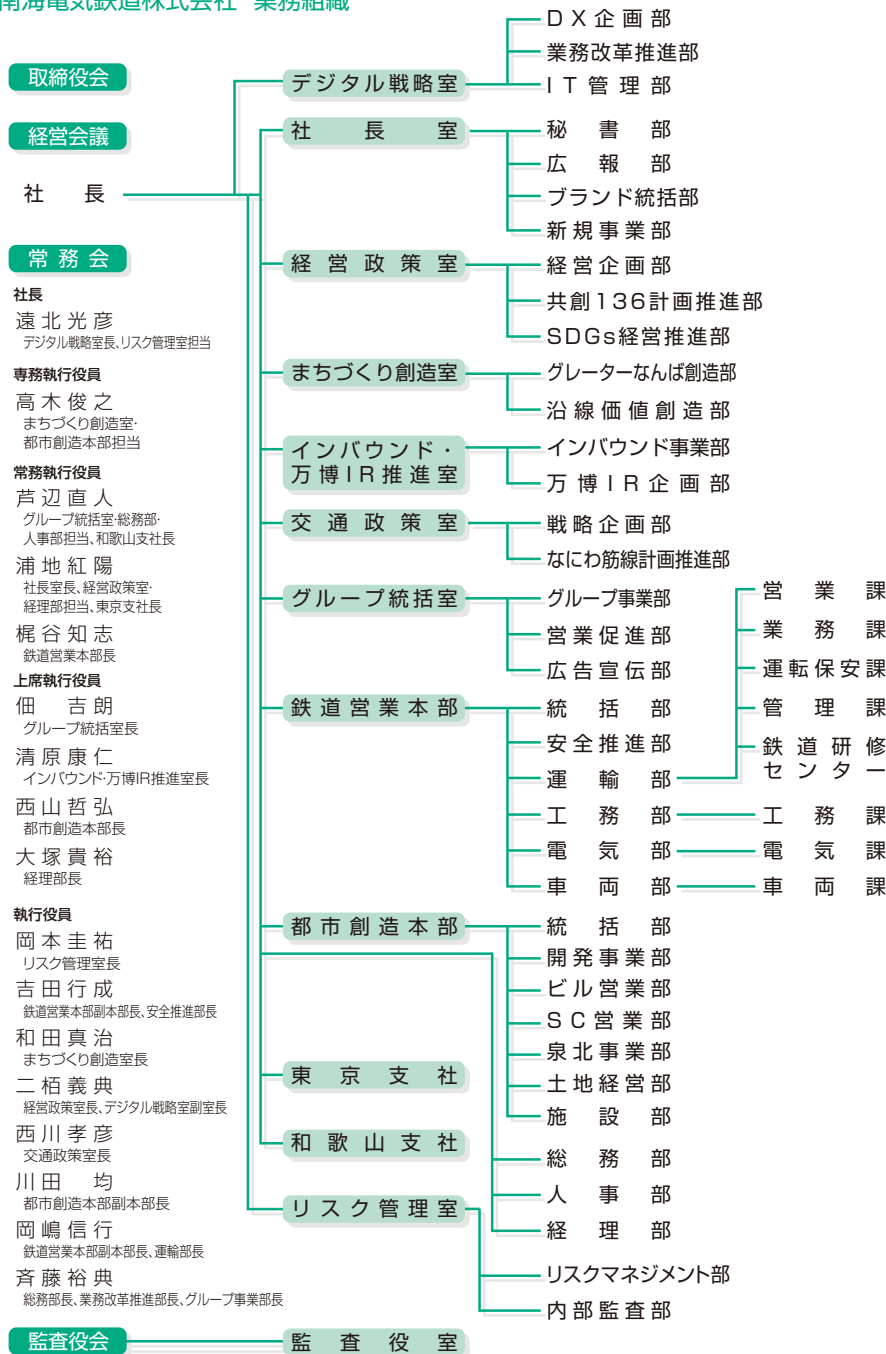


常任監査役(常勤)
岩井啓一



常任監査役(常勤)
浦井啓至

■ 南海電気鉄道株式会社 業務組織



南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

株式・株主

(2020年3月31日現在)

株式・株主数

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式総数	113,402,446株
株主数	52,850名 (前期末比2,220名増)
単元株式数	100株

大株主

順位	株主名	株式数	割合 [※]	順位	株主名	株式数	割合 [※]
1	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,554	5.78%	6	三井住友信託銀行株式会社	1,516	1.34%
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,836	3.38%	7	株式会社三菱UFJ銀行	1,473	1.30%
3	日本生命保険相互会社	2,484	2.19%	8	株式会社三井住友銀行	1,429	1.26%
4	JP MORGAN CHASE BANK 385151	1,966	1.74%	9	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	1,371	1.21%
5	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,825	1.61%	10	株式会社池田泉州銀行	1,289	1.14%

※発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)です。なお、自己株式には、役員向け株式報酬として株式交付信託が所有する当社株式66,900株は含まれていません。

所有者別状況

区分	株式の状況(1単元の株式数100株)								単元未満株式の状況(株)
	政府及び地方公共団体	金融機関	金融商品取引業者	その他の法人	外国法人等 個人以外	個人	個人その他	計	
株主数(人)	1	56	24	454	226	19	47,033	47,813	-
所有株式数(単元)	46	327,191	7,826	87,446	113,810	388	592,547	1,129,254	477,046
所有株式数の割合(%)	0.00	28.98	0.69	7.74	10.08	0.04	52.47	100.00	-

- (注)1. 自己株式64,405株は、「個人その他」に644単元及び「単元未満株式の状況」に5株含めて記載しています。自己株式64,405株は、株主名簿上の株式数であり、2020年3月31日現在の実保有株式残高は、63,605株です。
2. 「金融機関」には、役員向け株式報酬として株式交付信託が所有する当社株式669単元が含まれております。
3. 「その他の法人」及び「単元未満株式の状況」には、証券保管振替機構名義の株式が、それぞれ26単元及び90株含まれています。

株主優待制度

所有株式数	優待内容	6回乗車カード	定期券式乗車証	
				軌道バス割引付
200株以上	1,000株未満	1枚	—	—
1,000株以上	2,000株未満	2枚	—	—
2,000株以上	4,000株未満	3枚	—	—
4,000株以上	6,160株未満	5枚	—	—
6,160株以上	10,220株未満	1枚	1枚	—
10,220株以上	40,000株未満		—	1枚
40,000株以上	100,000株未満		—	2枚
100,000株以上	200,000株未満		—	3枚
200,000株以上	2,000,000株未満		—	5枚
2,000,000株以上			—	10枚

(注)「大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)」への寄付をご希望される場合、6回乗車カード(有効期間内、6回未使用に限る。)をご返送下さい。カード1枚につき苗木3本分相当額を当社から同基金に寄付させていただきます。

資格確定日	贈呈時期	有効期間
3月31日	6月下旬	7月11日～翌年1月10日
9月30日	12月上旬	翌年1月11日～7月10日

(注)6回乗車カードは、お手許に届いた日からご利用いただけます。

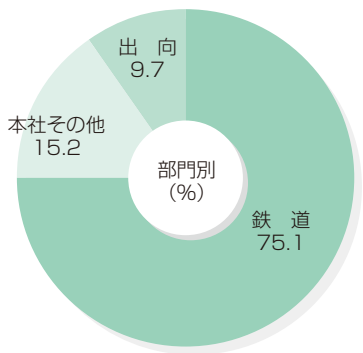
株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当を行う場合	9月30日
	その他必要がある場合	あらかじめ公告して定めた日
公告方法 公告アドレス	電子公告 http://www.nankai.co.jp/ir/koukoku/index.html (事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)	
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎0120-782-031 ホームページアドレス https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html	

従業員構成

従業員

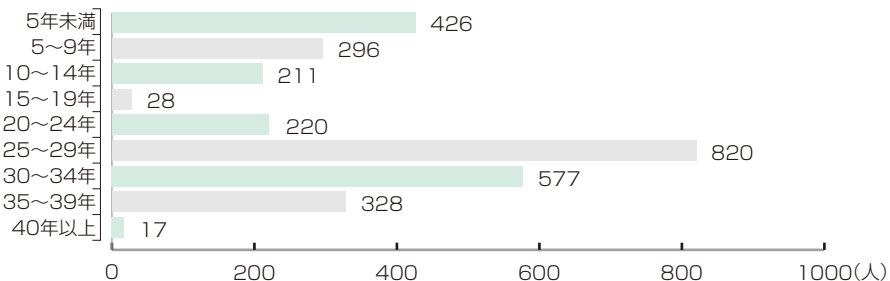
従業員総数は2,923人で、男性は2,772人、女性は151人となっています。部門別従業員数は鉄道2,195人、本社その他444人、出向284人です。



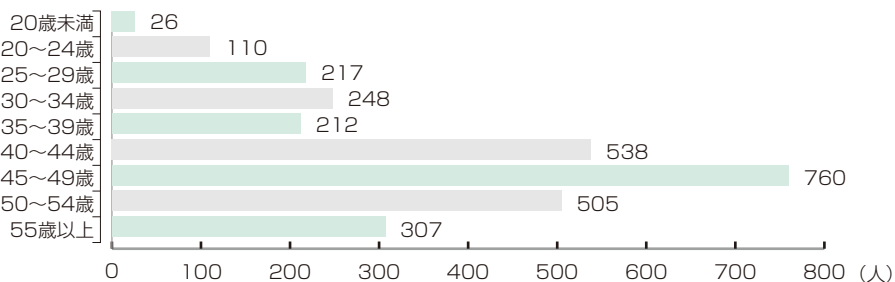
▼ 従業員数内訳ほか (2020年3月31日現在)

区分	人数		
	男	女	計
鉄道	2,147	48	2,195
本社その他	356	88	444
出向	269	15	284
合計	2,772	151	2,923
平均年齢	43.4歳		
平均勤続年数	21.9年		

▼ 勤続年数別人員構成



▼ 年齢別人員構成

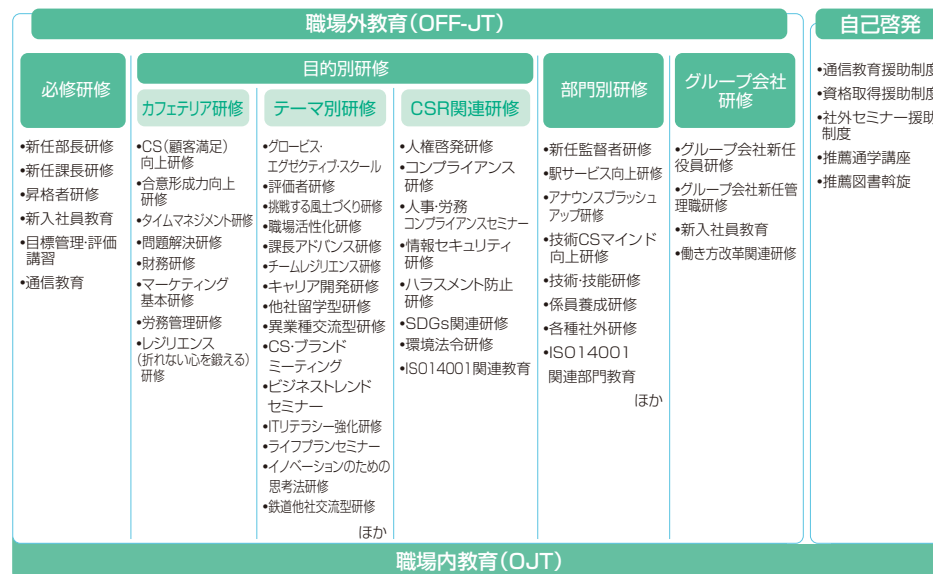


人材の育成

当社では、企業理念を実践し、経営目標を達成するために、激しい環境の変化に対応し、「自己改革」が推進できる人材の育成に取り組むとともに、グループ会社の人材育成にも積極的な支援を行っています。

職場内教育(OJT)、職場外教育(OFF-JT)、自己啓発の3つの面から、計画的、継続的に人材を育成しており、実践的な知識の習得、技能の向上に努めています。

教育体系



南海研修所

南海電鉄および南海電鉄グループの計画的な人材育成を目的に開設。鉄道研修センターとあわせて総合的に企業内教育の充実を図っています。

▼ 南海研修所の施設概要

所在地	高石市高師浜四丁目1番37号 (高師浜線高師浜駅前)
敷地	1,266㎡
構造	鉄筋コンクリート造・3階建
施設	【1階】ロビー・事務所・食堂・浴室ほか 【2階】A会議室(106㎡)・B会議室(60㎡) C会議室(47㎡)ほか 【3階】宿泊室11室・ミーティングルーム3室ほか
開設日	1986年8月5日



南海研修所

福利厚生

健康管理

社員・家族の健康管理、疾病の治療および予防を行うことを目的に健康管理センター（南海日本橋ビル）を開設しています。

▼ 健康管理センター・診療日程（内科）

所在地	大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 南海日本橋ビル5階
TEL	06-6644-7010
受付時間	月曜～金曜 9:00～11:50, 13:00～15:30
備考	1.メンタルヘルスケア/カウンセリング(予約制) 毎月第2・第4金曜日、第3水曜日 14:00～16:00 2.休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始・5月1日・計画年休日 3.被扶養者の診療も行います



健康管理センターの入る
南海日本橋ビル

厚生施設

社員相互の親睦とコミュニケーションを図る場として「みなとクラブ」を設けています。

名称	みなとクラブ
所在地	堺市堺区出島町二丁目5-22 (南海線湊駅前)
TEL	072-247-0121
床面積	436㎡
設備	洋室1室・和室30畳1室・ガーデンテラス・ テニスコート・談話室・シャワールームほか
開設日	1997年8月6日



みなとクラブ

社員クラブ

体育系11、文化系7の社員クラブがあり、社内大会などを通して社員相互の親睦を深めています。

○体育系

野球部・テニス部・ソフトテニス部・サッカー部・ソフトボール部・柔道部・剣道部・居合道部・
合気道部・山岳部・ランナーズクラブ

○文化系

囲碁部・将棋部・魚釣部・映画部・吹奏楽部・手話クラブ・茶道部

鐵道事業

路線図

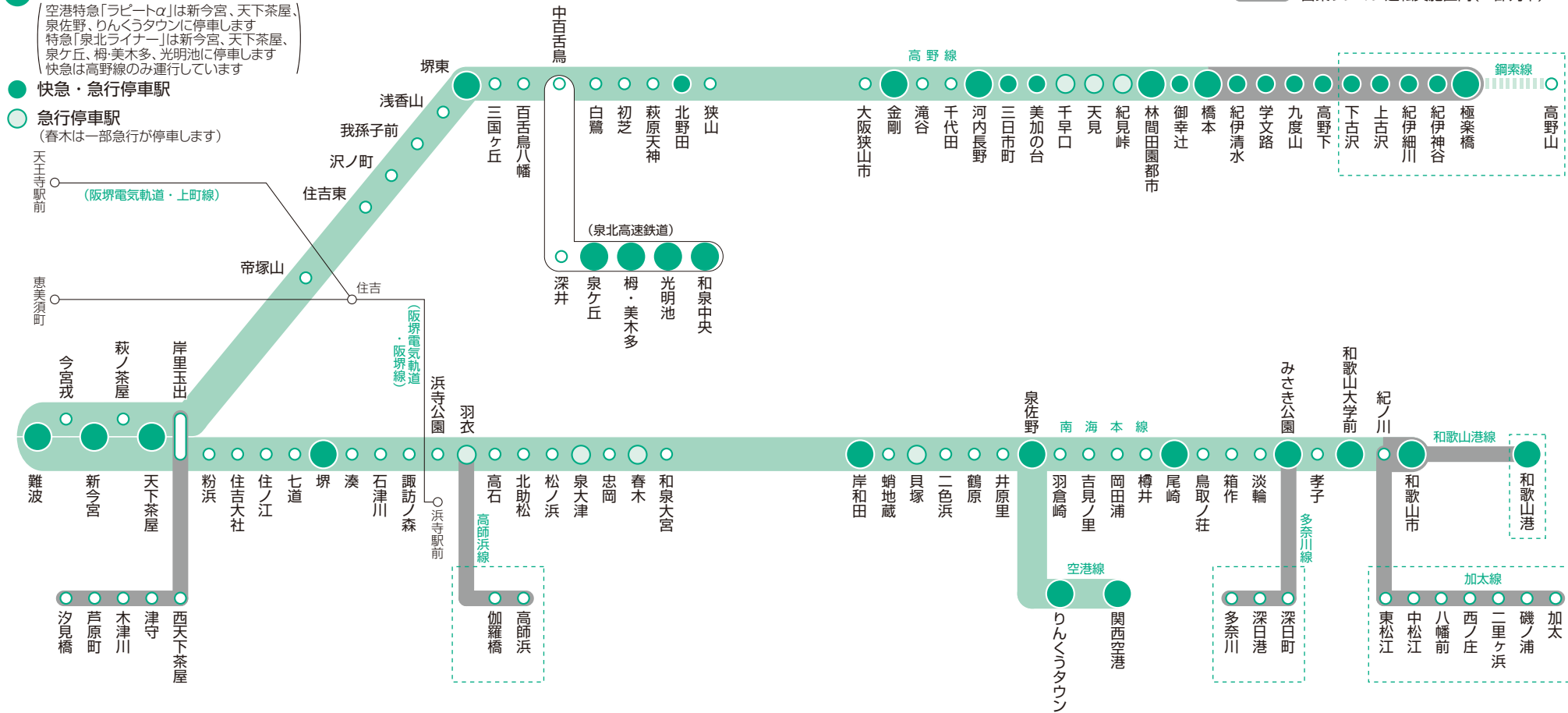
特急・快急・急行停車駅

(空港特急「ラビートα」は新今宮、天下茶屋、泉佐野、りんくうタウンに停車します。特急「泉北ライナー」は新今宮、天下茶屋、泉ヶ丘、梅・美木多、光明池に停車します。快急は高野線のみ運行しています)

快急・急行停車駅

● 快急・急行停車駅
(春木は一部急行が停車します)

○ 急行停車駅
(春木は一部急行が停車します)



--- 南海ビルサービスへ業務委託している駅

■ 営業ワンマン運転実施区間(一部列車)

線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)		
			単線	複線	3線	複々線				
南海線	南海本線	難波～和歌山市	43	—	57.4	0.5	6.3	64.2	1,067	1,500
	高師浜線	羽衣～高師浜	2①	1.5	—	—	—	1.5	//	//
	空港線	泉佐野～関西空港	2①	—	8.8	—	—	8.8	//	//
	多奈川線	みさき公園～多奈川	3①	2.6	—	—	—	2.6	//	//
	加太線	紀ノ川～加太	7①	9.6	—	—	—	9.6	//	//
和歌山港線	和歌山市～和歌山港	1①	2.8	—	—	—	2.8	//	//	

線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)	
			単線	複線	3線	複々線			
高野線	汐見橋～極楽橋	41①	19.8	44.7	—	—	64.5	1,067	1,500
鋼索線	極楽橋～高野山	1①	0.8	—	—	—	0.8	//	200
合計		100	37.1	110.9	0.5	6.3	154.8		

〈備考〉 1. ○付数字は共用駅数で、駅数合計には共用駅7駅を含みません
2. 第二種鉄道事業区間 空港線 りんくうタウン～関西空港間6.9km
和歌山港線 県社分界点～和歌山港間2.0km

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

鉄道事業の現況と実績

運輸成績

■ 輸送人員の推移

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2010	139,484	86,581	226,065	3,545	3,912	7,457
2011	138,018	85,466	223,484	3,414	3,829	7,243
2012	137,947	87,182	225,129	3,525	4,877	8,402
2013	140,028	88,834	228,862	3,655	5,544	9,199
2014	138,589	88,442	227,031	3,673	6,403	10,076
2015	138,882	94,419	233,301	3,957	8,128	12,085
2016	139,624	96,529	236,153	4,267	9,563	13,830
2017	140,568	97,911	238,479	4,475	10,678	15,153
2018	140,949	98,886	239,835	4,506	11,075	15,581
2019	141,680	97,774	239,454	4,892	10,695	15,587

■ 旅客運輸収入の推移

(特別急行料金など含む、消費税除く)

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2010	22,922	29,407	52,329	1,130	3,257	4,388
2011	22,548	29,047	51,596	1,085	3,215	4,301
2012	22,398	30,114	52,513	1,116	4,000	5,116
2013	22,599	30,933	53,532	1,146	4,450	5,596
2014	22,244	31,228	53,473	1,156	5,116	6,272
2015	22,300	33,611	55,911	1,243	6,456	7,699
2016	22,404	34,783	57,187	1,344	7,690	9,034
2017	22,489	35,464	57,953	1,395	8,775	10,170
2018	22,527	35,919	58,446	1,448	9,046	10,494
2019	22,562	35,074	57,636	1,547	8,571	10,118

■ 2019年度の線別輸送人員

(単位:千人)

	南海線	高野線	空港線	鋼索線	合計
定期外	51,395	47,617	10,695	686	110,393
定期	69,883	76,076	4,892	49	150,900
通勤	52,606	54,196	4,782	23	111,607
通学	17,277	21,880	110	26	39,293
計	121,278	123,693	15,587	735	261,293

※重複計上により、各線の合計と全線合計とは一致しません。

■ 2019年度の特急列車等利用状況

(単位:千人、千円、%)

	人員			収入			
	2019年度	2018年度	前年比	2019年度	2018年度	前年比	
南海線内	サザン(座席指定車両)	1,732	1,742	▲0.6	798,260	802,756	▲0.6
	レポート	3,154	3,807	▲17.2	1,053,487	1,137,986	▲7.4
	レギュラーシート※1	2,529	3,188	▲20.7	784,884	858,344	▲8.6
	スーパーシート	509	523	▲2.7	258,028	270,795	▲4.7
	特定※2	116	96	20.8	10,575	8,847	19.5
計	4,885	5,547	▲12.0	1,851,748	1,940,742	▲4.6	
高野線	こうや(780円区間)	161	137	17.5	104,411	89,504	16.7
	こうや・りんかん(510円区間)	625	680	▲8.1	290,252	315,639	▲8.0
	泉北ライナー	378	370	2.2	87,296	86,043	1.5
	天空	28	24	16.7	13,110	11,224	16.8
	計	1,193	1,211	▲1.5	495,069	502,410	▲1.5
合計	6,078	6,760	▲10.1	2,346,817	2,443,152	▲3.9	

※1 特定(泉佐野~関西空港間)を除きます

※2 泉佐野~関西空港間のみを特別急行料金大人100円・小児50円で乗車(レギュラーシート)

混雑率と設備投資額の推移

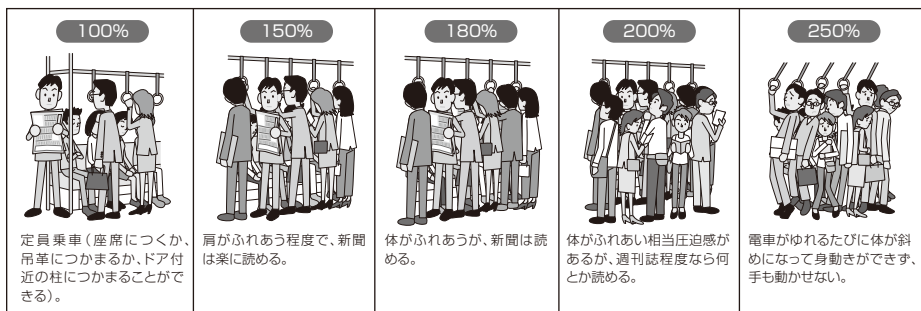
混雑率の推移

(単位:%)

		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	117	116	116	123	121
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	119	118	120	125	121
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
南海本線 (湊～堺間)	最混雑 1時間	126	125	116	132*	136*
	高野線 (百舌鳥八幡～三国ヶ丘間)	123	127	123	127	125

*2018年度・2019年度の南海本線の最混雑区間は、粉浜～岸里玉出間

混雑率の目安



設備投資額の推移

(単位:百万円)

投資区分	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
輸送力増強工事	540	532	853	1,144	1,784
踏切及び運転保安工事	4,888	6,525	6,366	5,881	6,082
サービス改善工事	1,504	1,164	556	1,461	432
計	6,932	8,221	7,775	8,486	8,298
投資区分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
輸送力増強工事	1,151	1,676	1,558	2,296	2,331
踏切及び運転保安工事	7,160	6,089	8,440	8,183	9,134
サービス改善工事	826	759	1,790	1,963	2,310
計	9,137	8,524	11,788	12,442	13,775

空港輸送の現況

関西空港駅乗降人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
定期外	8,348	8,220	10,724	12,464	14,532	18,775	22,471	25,089	25,939	24,694
定期	7,117	6,945	7,212	7,519	7,625	8,266	9,028	9,370	9,449	10,316
計	15,465	15,165	17,936	19,983	22,157	27,041	31,499	34,459	35,388	35,010

*乗降人員については、定期券などの発売実績金額に基づいて算出した人員です。

特急ラピート乗車人員(年度別)

(単位:千人)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
レギュラーシート	1,695	1,707	1,916	2,137	2,280	2,673	3,166	3,171	3,284	2,645
スーパーシート	102	100	104	115	139	148	283	470	523	509
計	1,797	1,807	2,020	2,252	2,419	2,821	3,449	3,641	3,807	3,154

交通機関別輸送人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
鉄道	当社	14,353	14,118	17,037	18,814	21,192	25,678	29,515	33,189	33,049
	JR西日本	18,006	18,392	20,834	22,190	24,608	28,949	30,961	34,007	33,744
	リムジンバス	12,019	12,425	14,140	14,098	14,398	15,283	15,939	17,301	18,091
旅客船	1,078	1,007	1,017	1,047	1,078	1,081	937	936	1,059	1,005

(出典:近畿運輸局ホームページ <http://www.twb.mlit.go.jp/kinki/>)

*2019年度数値は、7月31日現在の当社確認数値です。

*鉄道輸送人員については、自動改札機の通過人員です。

関西国際空港運営概況(年度別1日平均)

(単位:旅客数:人/日、発着回数:回/日)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
旅客数	国際線	28,516	27,634	31,312	33,019	37,044	47,202	52,470	64,687	62,716
	国内線	10,339	10,242	14,727	16,641	17,877	18,536	17,999	18,867	17,843
	合計	38,855	37,876	46,038	49,660	54,921	65,738	70,469	83,554	80,559
航空機発着回数	国際線	208.4	209.0	232.1	236.8	260.7	326.2	356.1	379.2	392.0
	国内線	84.4	85.5	120.6	128.4	136.7	136.4	132.8	136.6	127.6
	合計	292.8	294.5	352.7	365.2	397.4	462.6	488.9	515.8	519.6

(出典:関西国際空港の発表資料)

*2019年度数値は速報値です。

*過年度の数値はすべて確定値に置き換えています。

駅施設

(2019年3月31日現在)

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券座席指定券 自動販売機 (台)	現金積増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
難波	01	大阪市中央区難波五丁目1番60号	1885.12.29	②	37	○	○	39(11)	19(9)	8	10	4	9	5	2	1	○	○	○	41	○	○	○
今宮戎	02	大阪市浪速区敷津東三丁目2番11号	1907.10.5					4	1	1		-				1	○	○	4				
新今宮	03	大阪市西成区萩之茶屋一丁目2番24号	1966.12.1	④	1	○	○	15(4)	8(2)	4	4	1	2	2		2	○	○	○	15	○	○	○
萩ノ茶屋	04	大阪市西成区萩之茶屋三丁目5番38号	1907.12.20	①		○		2	2	1		1				1		○	○	6			
てんが 天下茶屋	05	大阪市西成区岸里一丁目1番9号	1885.12.29	④	7(1)	○	○	11(2)	4(2)	2	4	1	2	1		3	○	○	○	16		○	○
きの 岸里玉出	06	大阪市西成区玉出東一丁目1番17号	1993.4.18	⑤	4(2)	○	○	4	2	2		-		1	1	1		○		11			
粉浜	07	大阪市住吉区東粉浜三丁目23番25号	1917.4.21	③	2	○	○	3(1)	2	1						2		○	○	4			
住吉大社(住吉)	08	大阪市住吉区長峽町3番14号	1885.12.29	③	2	○	○	11(2)	2(1)	1			1	1		2		○		6		○	
住ノ江	09	大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号	1907.8.21	③	2	○	○	4(1)	2(1)	1				1	1	2		○		12			○
しち 七道	10	堺市堺区鉄砲町1番地22	1917.4.21	①	1	○	○	4	2	1		1				1		○	○	4			
堺(吾妻橋)	11	堺市堺区戎島町三丁目22番地	1888.5.15	③	5	○	○	11(1)	7(2)	3	3	1	1	1		2	○	○	○	10	○	○	○
湊	12	堺市堺区出島町二丁目4番9号	1907.10.1	①	1	○	○	3	2	1		-				1		○	○	4			
石津川	13	堺市西区浜寺石津町中三丁目15番19号	1919.6.1	③	2	○	○	5	2(1)	1		-				2		○	○	6			○
諏訪ノ森	14	堺市西区浜寺諏訪森町西二丁目78番地	1907.12.20			○		6(1)	3	2		-				3		○	○	5			
浜寺公園(浜寺)	15	堺市西区浜寺公園町二丁目188番地	1897.10.1	1		○		5(1)	2	2		-				3		○		6			
羽衣	16	高石市羽衣一丁目15番16号	1912.3.1	④	4	○	○	6(1)	3(1)	2		2	1	1		2	○	○	○	10		○	○
高石(葛葉)	17	高石市千代田一丁目10番18号	1901.3.1	②	2	○		6(2)	3(1)	2		2				2		○		6		○	
北助松	18	泉大津市東助松町一丁目11番1号	1957.12.28			○		6	3(1)	2		-						○	○	5			
松ノ浜(助松)	19	泉大津市二田町一丁目1番15号	1914.12.10	②	2	○	○	3(1)	1	1		-				2		○	○	8			
泉大津(大津)	20	泉大津市旭町19番1号	1897.10.1	③	6	○	○	6(1)	3(2)	1			1	1		2	○	○		8		○	○
忠岡	21	大阪府泉北郡忠岡町忠岡南一丁目5番1号	1925.7.11			○		6	3(1)	2		-				2		○	○	6			

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海本線

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター	エスカレーター	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機	自動券売機	のりこし精算機	特急券・座席指定券 自動販売機	現金積増機	窓口端末機	窓口処理機	特急券座席指定券 簡易端末機	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
				(基)	(基)			(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)
春木	22	岸和田市春木若松町14番6号	1914.10.18			○		7(1)	4(1)	2				1		2		○	○	6		○	○
和泉大宮	23	岸和田市上野町東13番1号	1937. 4.10			○		5(1)	2	2								○	○	5			
岸和田	24	岸和田市宮本町1番10号	1897.10. 1	②	6	○	○	8	5(2)	2	2		1	1		2	○	○		11	○	○	○
たこ蛸地蔵	25	岸和田市岸城町16番1号	1914. 4. 1			○		5	2	2					1			○	○	4			
貝塚	26	貝塚市海塚一丁目1番1号	1897.10. 1	④	4(4)	○	○	6(1)	3(1)	1			1	1		2	○	○		10		○	○
二色浜	27	貝塚市沢647番地2	1938. 9. 2			○	○	3	1	1								○	○	5			
鶴原	28	泉佐野市鶴原一丁目1番26号	1916. 5.15			○	○	4	2	2					1			○	○	5			
い井原さと里	29	泉佐野市下瓦屋一丁目1番57号	1952. 4. 1			○		4	2	2					1			○	○	5			
泉佐野(佐野)	30	泉佐野市上町三丁目11番41号	1897.10. 1	④	6	○	○	6	3(2)	1	5	1	1	1		3	○	○	○	12	○	○	○
は羽倉崎	33	泉佐野市羽倉崎一丁目1番24号	1942. 2. 1	②		○	○	3	2	1				1	1	1		○		6		○	
よし吉見ノ里	34	大阪府泉南郡田尻町大字吉見603番地	1915.10. 1			○		2	1	1								○	○	5			
岡田浦	35	泉南市岡田五丁目24番3号	1915.11. 1					3	2	1		1			1			○	○	5			
樽井	36	泉南市樽井五丁目41番1号	1897.11. 9	②		○	○	3	2	1				1	1	1		○		6		○	
尾崎	37	阪南市尾崎町95番地1	1897.11. 9	③	1	○	○	4	2(1)	1	1		1	1		2	○	○		6		○	
とっ鳥取ノ荘	38	阪南市鳥取665番地	1919. 3. 1			○	○	6(2)	2	2		1			1			○	○	4			
はこ箱つくり作	39	阪南市箱作320番地	1898.10.22			○		5(1)	2	2					1			○	○	5			
たん淡の輪	40	大阪府泉南郡岬町淡輪1197番地	1906. 8.15					2	1	1								○	○	5			
みさき公園(南淡輪)	41	大阪府泉南郡岬町淡輪3714番地	1938. 7.23	③	3(3)	○	○	6(1)	3(1)	2	1		1	1	1	2	○	○	○	8		○	○
きょう孝し子	42	大阪府泉南郡岬町孝子602番地	1915. 4.11					2	1	1								○	○	4			
和歌山大学前	43	和歌山市中575ノ3	2012. 4. 1	②		○	○	3(1)	2(1)	1	1	1	1	1		2	○	○	○	6		○	
紀ノ川	44	和歌山市市小路162番地3	1898.10.22			○		2	1					1				○		6			
和歌山市	45	和歌山市東蔵前丁3番地6	1903. 3.21	②	3(2)	○	○	7	4(2)	1	2	1	1	1		3	○	○	○	12		○	○
南海本線計(43駅)				26駅 69基	21駅 101基 (12基)	39駅	26駅	43駅 256台 (37台)	43駅 125台 (35台)	42駅 71台	10駅 33台	13駅 18台	14駅 24台	20駅 25台	12駅 13台	29駅 54力所	13駅	43駅	31駅	43駅 334台	5駅	18駅	14駅

線名	駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板		自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券・座席指定券 自動販売機 (台)	現金増増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券・座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)	
高師浜線	伽羅橋	16-1	高石市羽衣五丁目15番18号	1918.10. 2						2	1	1														
	高師浜	16-2	高石市高師浜四丁目1番37号	1919.10.25						2	1	1														
空港線	りんくうタウン	31	泉佐野市りんくう往来北1番	1994. 6.15	②	2	○			8(3)	2(1)	1	2		1	1			○	○	○	11		○		
	関西空港	32	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番	1994. 6.15	③	4	○			7	5(1)	2			7	3	1	1	○	○	○	6		○	○	
多奈川線	ふ深け町	41-1	大阪府泉南郡岬町深日1433番地	1944. 5. 31						2	1	1														
	ふ深け港	41-2	大阪府泉南郡岬町深日2535番地	1948.11. 3						2	1	1														
	多奈川	41-3	大阪府泉南郡岬町多奈川2290番地	1944. 5. 31						2	1	1														
加太線	東松江	44-1	和歌山市松江東四丁目14番1号	1930.12. 1						2	1															
	中松江	44-2	和歌山市松江中三丁目3番1号	1912. 6.16						2	1															
	八幡前	44-3	和歌山市古屋222番地2	1912. 6.16						2	1															
	にし西ノ庄	44-4	和歌山市西庄1016番地3	1930.12. 1						2	1	1														
	二里ヶ浜	44-5	和歌山市西庄1017番地3	1912. 6.16						2	1															
	磯ノ浦	44-6	和歌山市磯の浦377番地2	1912. 6.16						2	1															
	か加太	44-7	和歌山市加太1038番地1	1912. 6.16			○			2	1														○	
和歌山港線	和歌山港	45-1	和歌山市葉種畑	1971. 3. 6			○			2	1	1							○				○	○		
南海線計 (58駅)					28駅 74基	23駅 107基 (12基)	43駅	26駅		58駅 297台 (40台)	58駅 145台 (37台)	51駅 81台	11駅 35台	13駅 18台	16駅 32台	28駅 35台	15駅 16台	30駅 55力所	16駅	45駅	33駅	45駅 351台	6駅	22駅	15駅	
高野線	汐見橋 (道頓堀)	06-5	大阪市浪速区桜川三丁目8番74号	1900. 9. 3						2	1(1)															
	芦原町	06-4	大阪市浪速区芦原二丁目5番31号	1912.11.15						2	1															
	木津川	06-3	大阪市西成区北津守一丁目8番67号	1900. 9. 3						2	1															
	津守	06-2	大阪市西成区津守一丁目10番18号	1913. 2.21						2	1															
	西天下茶屋	06-1	大阪市西成区橋三丁目3番23号	1915. 9.18						4	2															
	帝塚山	51	大阪市住吉区帝塚山西一丁目5番8号	1934.12.26			○			6(1)	1	1								○			5	○		

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機 (台)	のりこし精算機 (台)	特急券座席指定券 自動販売機 (台)	現金増機 (台)	窓口端末機 (台)	窓口処理機 (台)	特急券座席指定券 簡易端末機 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置 (台)	出発承認図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
住吉東	52	大阪市住吉区住吉一丁目8番49号	1900. 9. 3			○		6(2)	3(1)	2			1	1		2			○			○	○
沢ノ町	53	大阪市住吉区殿辻二丁目4番3号	1942. 2.15			○		6(1)	3	2								○	○	6			
我孫子前	54	大阪市住吉区遠里小野一丁目11番17号	1907. 1. 6			○		5	3	2								○	○	6		○	
浅香山	55	堺市堺区高須町三丁3番1号	1915. 6.22	②		○	○	4(1)	2(1)	1								○	○	6			
堺東(大小路)	56	堺市堺区三国ヶ丘御幸通61番地	1898. 1.30	③	6	○	○	17(4)	8(2)	5	2		1	1		2	○	○	○	15	○	○	○
三国ヶ丘	57	堺市堺区向陵中町二丁目7番1号	1942. 2.15	④	7	○	○	7(4)	4(1)	1			1	1		2	○	○	○	9		○	○
百舌鳥八幡	58	堺市堺区向陵東町二丁目12番17号	1900. 9. 7			○		4	3	2								○	○	8			
中百舌鳥	59	堺市北区中百舌鳥町二丁目196番地	1912.10.10	④	7(4)	○	○	16(3)	5(1)	2			1	1		1	○	○	○	11		○	○
白鷺	60	堺市北区金岡町1150番地1	1964. 5.25	②		○	○	4(1)	3(1)	1				1		2		○		7			
初芝(西村)	61	堺市東区日置荘西町二丁目1番4号	1898. 3.29	②		○	○	5(1)	3(1)	1			1	1		2		○		8		○	○
萩原天神	62	堺市東区日置荘原寺町94番地3	1912.10.10	②		○		3	2	1								○	○	6		○	
北野田	63	堺市東区北野田51番地4	1914. 8. 7	②		○	○	8(2)	3(1)	2			1	1		2	○	○	○	8		○	○
狭山	64	大阪狭山市池尻中一丁目1番1号	1898. 1.30	②		○	○	4(1)	1	2								○	○	4			
大阪狭山市(河内半田) [*]	65	大阪狭山市狭山四丁目2340番地1	1917. 7. 5			○		6	3(1)	2						1		○	○	5		○	
金剛	66	大阪狭山市金剛一丁目1番1号	1937. 4.19	③	3(2)	○	○	8(2)	4(2)	1	2		1	1		2	○	○	○	7		○	○
滝谷	67	富田林市須賀二丁目26番1号	1898. 4. 2	②		○		3	2	1								○	○	4			
千代田	68	河内長野市木戸一丁目1番13号	1938. 2.11	②	4(4)	○	○	6(2)	2(1)	2				1	1	2		○		6		○	
河内長野(長野)	69	河内長野市本町29番地9	1898. 4. 2	②	1(1)	○		6(1)	3(2)	1	2		1	1		2	○	○	○	7	○	○	○
三日月町	70	河内長野市三日月町1125番地	1914.10.21	②	2	○	○	7(1)	3(1)	1				1	1	2	○	○	○	8	○	○	○
美加の台	71	河内長野市石仏191番地1	1984. 9. 1	③		○		3(1)	1	1						1		○	○	6			
千早口	72	河内長野市岩瀬1343番地	1915. 3.11					2	1	1									○	6			
天見	73	河内長野市天見195番地1	1915. 3.11					2	1	1									○	6			
紀見峠	74	橋本市矢倉脇226番地2	1915. 3.11					2	1	1									○	6			

高野線

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター	エスカレーター	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機	自動券売機	のりこし精算機	特急券・座席指定券 自動販売機	現金増機	窓口端末機	窓口処理機	特急券座席指定券 簡易端末機	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	旅客情報表示器	非常通報装置	出発承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)
				(基)	(基)			(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)
林間田園都市	75	橋本市三石台一丁目1番地1	1981.11.22	③	3(3)	○	○	4(1)	2(1)	1	1		1	1		2	○	○		8		○	○
御幸辻(高野辻)	76	橋本市御幸辻567番地1	1915. 3.11	②		○		2	1	1						2			○	6			
橋本	77	橋本市古佐田一丁目4番地51	1915. 3.11	①		○	○	4	2(1)	1	1		1	1	2	1	○	○				○	○
紀伊清水(清水)	78	橋本市清水558番地4	1925. 3.15					2	1			1							○				
学文路	79	橋本市学文路361番地1	1924.11. 1					2	1	1									○				
九度山	80	和歌山県伊都郡九度山町大字九度山123番地2	1924.12.25			○		2	1	1									○				
高野下(高野山)	81	和歌山県伊都郡九度山町大字推出8番地1	1925. 7.30					2	1			1							○				
下古沢	82	和歌山県伊都郡九度山町大字下古沢	1928. 6.18					2						1									
上古沢	83	和歌山県伊都郡九度山町大字上古沢	1928. 6.18					2											○				
紀伊細川	84	和歌山県伊都郡高野町大字細川732番地	1928. 6.18					2						1									
紀伊神谷	85	和歌山県伊都郡高野町大字細川502番の2	1928. 6.18					2						1									
極楽橋	86	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1929. 2.21			○		2						1	1		○		○			○	○
高野線計(41駅)				18駅 43基	8駅 33基 (14基)	26駅	13駅	41駅 180台 (29台)	36駅 80台 (19台)	29駅 42台	5駅 8台	6駅 7台	10駅 10台	19駅 19台	4駅 5台	16駅 28力所	10駅	22駅	27駅	25駅 174台	4駅	16駅	12駅
鋼索線	高野山	87	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1930. 6.29	②		○	4	1				1	2	2		○		○			○	○
全線計(100駅)				47駅 119基	31駅 140基 (26基)	70駅	39駅	100駅 481台 (69台)	95駅 226台 (56台)	80駅 123台	16駅 43台	19駅 25台	27駅 43台	48駅 56台	20駅 23台	46駅 83力所	27駅	67駅	61駅	70駅 525台	10駅	39駅	28駅

表の見方

- 駅名
()は開業当時の駅名です。■色は主管駅区、—は管轄境界を示します。なお、高師浜線の2駅は泉大津駅、りんくうタウン駅は泉佐野駅、多奈川線の3駅及び和歌山港駅は和歌山市駅が主管駅区です。
※大阪狭山市駅は、1950年に「狭山遊園前」に改称後、さらに2000年に現駅名に改称しています。
※高野下駅の開業当時の駅名は「高野山」で、同年に現駅名に改称しました。

- 自動改札機
全駅で、車いす用改札口を1カ所以上設けています。駅の設置台数について、()はICカード専用タイプで、内数です。
- 自動券売機
自動券売機設置駅には、点字運賃表及び点字券売機を設置しています。駅の設置台数について、()は定期券が購入できる台数で内数です。
- のりこし精算機
全台がICカードのチャージ可能タイプです。

- 窓口端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:難波6、関西空港7、高野山1)。
- 特急券・座席指定券簡易端末機
駅の設置台数には、南海国際旅行など業務委託分を含みます(業務委託駅と台数:関西空港1、八幡前1、加太1、極楽橋1、高野山2)。

- エレベーター
駅の設置台数について、○付数字の駅はエレベーターで公道からホームまで連続して移動が可能です。
- エスカレーター
駅の設置台数について、()は車いす対応型で内数です。
- 車いす用トイレ
男女別または男女共用の個室トイレの設置駅です。なお、一般トイレは全100駅にあり、1カ所以上に手すりも設置されています。

安全・バリアフリー施設など

バリアフリー施設

① エレベーター

難波・新今宮・天下茶屋など47駅に119基を設置しています。

② エスカレーター

難波・岸和田・千代田など31駅に140基(車いす対応26基含む)を設置しています。

③ スロープ

車いすをご利用のお客さまが、駅をスムーズにご利用いただけるよう設置しています。



④ 車いす用トイレ

手すり付きトイレを全駅(100駅)に設置し、車いす用トイレを70駅に設置しています。さらに、車いすをご利用のお客さまをはじめ、お年寄りや妊婦、身体の不自由な方にも広くご利用いただけるよう、設備を整えた多機能トイレの整備を進めています。



⑤ 車いす用渡し板

車いすをご利用のお客さまに、安全に電車を乗降していただくためのもので、88駅に設置しています。



⑥ 点字運賃表・点字券売機

点字運賃表、点字券売機については95駅に設置しています。

あいうえお順点字運賃表			
	大人	小児	大人
あ	260	130	380
い	270	135	390
う	280	140	400
え	290	145	410
お	300	150	420
か	310	155	430
き	320	160	440
く	330	165	450
け	340	170	460
こ	350	175	470
さ	360	180	480
し	370	185	490
す	380	190	500
せ	390	195	510
そ	400	200	520
た	410	205	530
ち	420	210	540
つ	430	215	550
て	440	220	560
と	450	225	570
た	460	230	580
な	470	235	590
に	480	240	600
ぬ	490	245	610
ね	500	250	620

⑦ 音声付き点字案内板

駅構内の施設配置を示した音声付き点字案内板で、人が通ればセンサーで感知し、音声で誘導します。39駅に設置しています。



⑧ 点状ブロック

目の不自由な方を誘導し転落事故を防止するのが目的で、全駅(100駅)に設置を完了しています。



⑨ 筆談器

耳の不自由なお客さまに情報を提供するため、筆談器を39駅に52台設置しています。



駅務機器(旅客操作型)

① 自動券売機

95駅に設置しています。ピンク色の券売機では定期券やICOCAもお買い求めいただけます。



② 自動券売機補助機

自動券売機1台の設置駅において、機械点検あるいは故障時に乗車駅を証明する「乗車駅証明書」を発行します。



③ 自動改札機

全駅(100駅)に481台設置しており、車いすをご利用のお客さまでもスムーズに移動いただける幅広タイプ(126台)や、定期券・カード類を2枚一括投入できるタイプ(382台)、ICカード(PiTaPa、ICOCAなど)は全台利用可能です。



④ のりこし精算機

目的地までの切符を所持していないお客さまの不足運賃を精算します。80駅に123台設置しています。



⑤ 特急券・座席指定券 自動販売機

座席指定特急ご利用のお客さまの利便を図るため、主要特急停車駅16駅のホーム・コンコースに43台設置し、発車20分前から発売しています。



⑥ 現金積増機

ICカードご利用のお客さまの利便を図るため、IC乗車券の現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。現在、難波など19駅に25台設置しています。



駅務機器(係員操作型)

① 窓口処理機

回数券カード、連絡乗車券・事前精算券などの発行と、運賃精算の減額・減回処理、IC乗車券の入出場処理、現金積み増し、利用履歴の印字などを行います。難波など48駅に56台設置しています。

② 窓口端末機

乗車日の1か月前からの特急券・座席指定券や、定期券・連絡乗車券および企画乗車券などを発売します。難波など27駅に43台設置しています。なお、6駅には、モバイル決済サービスを導入しています。

③ 特急券・座席指定券簡易端末機

特急券・座席指定券を特急停車駅以外でも購入できるよう、蛸地蔵・千代田など20駅に23台設置し、乗車日の1か月前から発売しています。

駅でのサービス施設

① 冷暖房待合室

駅で電車を待つ間、お客さまに快適にお待ちいただけるよう、冷暖房付きの待合室の設置を進めており、46駅の83カ所に設置しています。

② 列車接近表示器・列車行先案内盤

列車接近表示器はお客さまに列車接近を知らせるもので、67駅に設置しています。到着する列車の行先や種別を知らせる列車行先案内盤は27駅に設置し、うち14駅においては、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)による情報提供を行っています。



列車行先案内盤

③ 自動放送装置

お客さまに列車の接近や路線情報などをお知らせするもので、南海本線・空港線の全駅と高野線の帝塚山～御幸辻間の各駅および和歌山駅、汐見橋駅に設置しています。なお、12駅においては、2カ国語(日本語、英語)による放送を行っています。

④ LED電照式案内サイン・広告枠

省電力LEDを光源とする電照式案内サイン・広告枠を難波駅、北野田駅など5駅に24基設置しています。

⑤ 旅客情報表示器

改札口付近において、案内情報を表示するモニターを61駅に91カ所(102台)設置し、通常時はCM等を配信、列車遅延発生時は運行状況を表示することをお客さまへ情報提供を行っています。



⑥ 駅サイトボード

駅コンコース内に設置し、ポスター・チラシ・シールの掲出など、有効サイズ内を自由に使用でき、地元に着したタイムリーな情報を提供できる広告ボードです。現在は21駅に37台設置しています。

⑦ 駅貼りポスター

駅コンコースやホームのポスター枠にお客さまのポスターを掲出します。B2サイズのポスターを1週間単位で1枚からでも掲出します。一部の駅を除くほぼ全駅で掲出できます。

⑧ PRボックス

改札口付近に設置したパンフレット立てボックスを1ボックス1カ月単位でレンタルしています。難波・新今宮・堺東など14駅に設置しています。

⑨ ATM

全国の都銀・地銀・信金・農協などほとんど全ての銀行カードとゆうちょ銀行カード、主要なクレジットカードがご利用可能なATM「NBANK・Patsat」を導入しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・堺東・北野田・金剛などの17駅に25台設置しています。



⑩ AED(自動体外式除細動器)

心臓の突然停止(心室細動)の際に電気ショックを与え、心臓の働きを戻すを試みる医療機器で、使用者は普通救命講習を修了しています。現在、難波・新今宮・天下茶屋・関西空港・高野山などの28駅に設置しています。



車内でのサービス施設

① スターションポール(縦握り棒)

座席にスターションポール(縦握り棒)を設置することで定員着席を促すとともに、お年寄りや身体の不自由な方などの立ち座りを補助し、また、つり手の使用が困難な方などが身体を保持できるようにしています。一部の車両に設置しています。



② 車両弱冷車

1998年7月から通常車両より2℃高い28℃の弱冷車を各列車に1両を基本に設定し、多様化したニーズに対応しています。

③ 優先座席

身体の不自由な方やお年寄り、妊婦の方などのために、特急列車(座席指定車)を除く全車両の和歌山市・極楽橋側に設置しており、窓ガラスに「優先座席」と表示しています。なお、2013年3月から、妊産婦への理解と心配りを呼びかけるための「マタニティマーク」、2019年2月からは配慮や援助が必要な方のための「ヘルプマーク」も合わせて表示しています。



④ 車いす・ベビーカースペース

車いすやベビーカーをご利用のお客さまのためのスペースを設置しています。また、2016年12月より「ベビーカーマーク」も合わせて表示しています。一部の車両には暖房器を取り付けています。



⑤ 多目的スペース

2016年度導入の8300系12両から、扉横スペースを広げ、大きな荷物やベビーカーなどを置くことができるように多目的スペースを設けています。



⑥ 車内案内表示器

出入口上部に設置したLEDにより、列車種別・行先・停車駅案内などを示しています。また8300系、50000系(リニューアル車)、鋼索線(ケーブルカー)では、LCDを用いた多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)(ケーブルカーは日本語、英語、仏語)による情報提供も行っています。



⑦ 車内非常通報装置

お客さまが非常時にスイッチを押すことにより車内から運転士、車掌に通報する装置で、全車両に設置しています。



⑧ 女性専用車両

朝7時20分から8時30分までの間に天下茶屋駅に到着する8両編成の上り急行列車等に1両設けています。南海線では2003年2月から、高野線では同年6月から、泉北線では2015年12月からそれぞれサービスを開始しています。

<p>女性専用車両 Boarding for Women only 여성 전용 차량 女性専用車両</p> <p>[平日ダイヤ] 前から4両目</p> <p>8両編成の急行 空港急行のとき 和歌山市 → 天下茶屋到着が 関西空港 → 7:20~8:30</p> <p><small>女性専用車両は、以下の男性をご利用いただけず、 ・小學校6年生以下のお客さま ・お身体の不自由なお客さま及びその介護者</small></p> <p>南海線</p>	<p>女性専用車両 Boarding for Women only 여성 전용 차량 女性専用車両</p> <p>[平日ダイヤ] 前から4両目</p> <p>8両編成の急行 区間急行のとき 橋本方面 → 天下茶屋到着が 和泉中央方面 → 7:20~8:30</p> <p><small>女性専用車両は、以下の男性をご利用いただけず、 ・小學校6年生以下のお客さま ・お身体の不自由なお客さま及びその介護者</small></p> <p>高野線・泉北線</p>
---	---

⑨ その他のサービス施設

特急列車(座席指定車)には、トイレを設け、車内案内表示装置については各車両の客室仕切扉上部に設置しています。

安全対策設備

① ホーム転落検知装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム下に設置したマットにより、乗務員および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせ、事故を未然に防止します。新今宮駅に設置しています。

② 非常通報装置

お客さまがホームから転落された場合に、ホーム上に設置した「非常通報ボタン」を操作すると、車掌および駅係員に表示灯と警告ブザーで異常を知らせるとともに、特殊信号発光機を点灯させて運転士にも知らせることにより事故を未然に防止します。南海線の43駅、高野線の25駅に設置しています。



③ ITV(車掌用テレビ)

駅における車掌のホーム監視用として、36駅に設置しています。



④ 出発承認合図器

駅係員から車掌に対して出入口扉閉時機や列車の出発の支障の有無を表示し扉事故を防止します。10駅に設置しています。



⑤ ホームドア

お客さまの転落防止のため、2019年から難波駅の一部ホームに設置しています。さらなる安全性向上のため、戸挟防止機能や、ホームドアと車両扉の間の居残りも検知します。



⑥ 転落防止ホコ

乗車時にお客さまがホームから車両の連結部に転落される事故を防止するため、2000年から車両連結部に装備し、在籍している鉄道線の全車に設置しています。



⑦ 転落防止放送装置

先頭車両同士の連結部での転落防止措置として、2011年度新造の8000系車両から転落防止放送装置を設置しています。開扉時に連結部であることを放送します。

⑧ 踏切障害物検知装置

踏切警報機作動中に障害物を検知すると、特殊信号発光機を点灯させて運転士に知らせるとともに、自動車運転手に対して注意を喚起するために警報ブザーを鳴動させます。195カ所の踏切に設置しています。また、2019年度から車いす、歩行者、自転車などに対して検知性能を高めた新型踏切障害物検知装置の導入を開始しました。



⑨ 自動車転落警報装置

自動車が線路に転落したことを列車に知らせる装置です。2カ所に設置しています。

⑩ 落石警報装置

落石の予想される区間の斜面の線路方向に電線を張り、落石が当たり切れた場合、列車や駅などに落石の発生を知らせる装置です。南海線孝子～紀ノ川駅間・高野線山岳部に設置しています。

⑪ 架道橋衝撃警報装置

自動車の積み荷などが橋桁に衝突した場合、列車や駅などに事故発生を知らせる装置です。国道16号架道橋(岸里玉出駅構内)および東高野街道架道橋(河内長野駅構内)に設置しています。

⑫ 沿線電話機

線路には約500m間隔で電話機を収納した電話箱を設置しています。

⑬ 列車無線

列車と運輸指令間の連絡を行うため、全列車に無線機を搭載し、電波の届かないトンネル内には漏洩同軸ケーブルによる対策を施し、全区間で利用可能としています。鋼索線では鋼索誘導無線電話を設けて運転室とケーブルカー乗務員との通信を行っています。

⑭ 緊急地震速報システム

気象庁が配信する「緊急地震速報」を列車の運転規制に利用したもので、震度5弱以上の地震が当社沿線に到達する前に、全列車の運転士に対して緊急停止を指示(警音と人工音声)することで脱線・転覆事故などを防ぎます。

⑮ 踏切支障報知装置

踏切に設置した非常ボタンを扱うことにより、特殊信号発光機を発光させて列車を停止させるための装置です。現在224カ所の踏切道に設置しています。



⑯ 防護無線装置

列車に重大な事故が発生するなど緊急の際に、無線電波を発信して、付近の列車に対し直ちに緊急停止を指示する装置です。南海線の車両に設置しています。

⑰ デッドマン装置

列車走行中、運転士に緊急事態が発生した場合にチャイムが鳴動し、その後一定時間ブレーキなどの操作がない場合には非常ブレーキがかかります。現在、南海線と高野線の全編成に設置しています。

⑱ 誤開扉防止システム

地上側から車両側に各駅のホームの長さ、扉の開閉方向情報などを伝送し、誤ってホームのない側の扉を開く操作をしても開扉しないようにする装置です。2016年2月13日からワンマン車両全14編成に設置しています。

駅別乗降人員

■ 鉄道線各駅一日平均乗降人員推移

駅名	駅No. (NK)	2019年度			2018年度			2017年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
難波	01	250,584	△2.0	1	255,598	0.4	1	254,694	0.8	1
今宮	02	1,542	1.5	70	1,519	6.6	72	1,425	1.4	72
新宮	03	97,603	1.0	2	96,624	1.6	2	95,134	2.7	2
萩ノ茶屋	04	1,550	1.6	69	1,526	2.0	70	1,496	△0.6	71
天下茶屋	05	75,834	1.5	3	74,719	2.9	3	72,641	3.2	3
岸里玉出	06	7,210	2.5	43	7,031	5.4	43	6,672	3.7	43
粉浜	07	4,180	△0.2	56	4,187	△0.8	56	4,220	△2.4	56
住吉大社	08	9,020	△0.1	33	9,033	0.7	33	8,971	2.7	32
住ノ江	09	12,304	0.7	25	12,219	1.6	24	12,027	2.8	24
七道	10	11,389	0.2	26	11,367	1.2	26	11,234	△1.6	26
堺	11	38,712	0.4	6	38,564	1.0	6	38,196	1.0	6
湊	12	6,698	0.8	44	6,647	1.5	44	6,551	△0.3	44
石津川	13	14,475	1.0	20	14,326	1.2	21	14,150	1.2	22
諏訪ノ森	14	7,742	△0.9	40	7,810	△2.7	41	8,030	1.8	39
浜寺公	15	4,270	△1.0	55	4,314	△0.2	55	4,321	0.6	55
羽衣	16	22,319	0.4	15	22,227	1.9	15	21,807	0.9	15
高石	17	10,173	0.4	29	10,131	1.7	29	9,959	0.6	29
北助松	18	12,566	0.6	23	12,485	△0.9	23	12,595	1.2	23
泉大津	19	3,939	△2.5	57	4,042	1.9	57	3,967	1.6	58
泉大津	20	29,402	0.7	10	29,199	1.8	10	28,682	3.7	10
忠南	21	9,337	△1.7	32	9,497	△0.5	30	9,548	△0.2	30
春木	22	14,722	0.2	19	14,694	△0.4	19	14,746	△0.3	20
和泉大宮	23	4,848	3.2	50	4,696	2.0	52	4,605	1.6	52
岸和田	24	23,549	△2.3	14	24,104	0.7	13	23,945	△1.4	13
蛸地蔵	25	4,677	△2.3	52	4,786	0.9	51	4,742	△1.5	51
貝塚	26	20,061	△0.7	16	20,205	0.1	16	20,181	0.2	16
二色	27	4,485	△0.9	54	4,528	△0.9	54	4,571	0.5	53
鶴原	28	3,369	0.8	61	3,343	2.3	61	3,269	1.6	61
井原	29	3,126	△0.5	62	3,141	△0.5	62	3,156	△0.2	62
泉佐野	30	24,494	0.6	12	24,360	1.7	12	23,954	2.1	12
羽倉崎	33	6,184	△1.3	46	6,266	0.1	46	6,262	0.4	46
吉見ノ里	34	3,908	1.3	58	3,858	2.9	58	3,750	0.8	59
岡田	35	2,475	2.5	65	2,415	1.8	65	2,373	△0.6	65
樽井	36	7,949	△0.2	38	7,967	△0.6	38	8,017	2.4	40
尾崎	37	10,428	2.2	28	10,203	△1.1	28	10,870	△3.6	27
鳥取ノ庄	38	3,434	△2.1	60	3,507	△3.6	60	3,639	△4.0	60
箱作	39	4,968	△0.5	49	4,992	△2.3	49	5,108	△2.4	49
淡輪	40	2,177	1.3	66	2,149	△3.2	66	2,221	△0.5	66
みさき公園	41	4,679	△3.4	51	4,846	△3.5	50	5,023	△2.1	50
孝子	42	116	0.9	93	115	△4.2	94	120	△9.8	94
和歌山大学前	43	9,659	3.2	30	9,361	5.4	32	8,878	2.2	33
紀ノ川	44	2,786	△1.3	63	2,823	△0.2	63	2,829	△3.0	63
和歌山市	45	16,455	△1.6	18	16,723	△1.9	18	17,041	△2.9	17
伽羅橋	16-1	1,538	△0.4	71	1,544	0.8	69	1,532	△2.2	70
高師浜	16-2	1,697	2.7	68	1,652	1.3	68	1,631	0	68
りんくうタウン	31	12,394	3.4	24	11,984	4.0	25	11,521	10.1	25
関西空港	32	35,010	△1.1	7	35,388	2.7	7	34,459	9.4	7
深日町	41-1	488	△7.6	83	528	△6.5	83	565	△5.4	83
深日港	41-2	697	△1.6	76	708	2.6	77	690	△1.1	77
多奈川	41-3	603	△5.5	80	638	△3.5	79	661	△5.7	79
東松江	44-1	947	△1.9	73	965	△0.1	73	966	△0.3	73
中松江	44-2	883	△4.6	74	926	△0.1	74	927	0.5	74
八幡前	44-3	1,483	△2.8	72	1,525	△3.2	71	1,575	△0.9	69
西ノ庄	44-4	665	△1.5	77	675	2.0	78	662	△0.9	78
二里ヶ浜	44-5	396	1.8	86	389	△5.4	86	411	△5.3	86
磯ノ浦	44-6	107	△25.7	94	144	2.9	92	140	12.9	92
加太	44-7	660	△7.9	78	717	△6.5	75	767	△1.8	75
和歌山港	45-1	478	△5.2	84	504	3.9	84	485	2.5	85

駅名	駅No. (NK)	2019年度			2018年度			2017年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
汐見橋	06-5	647	4.2	79	621	3.2	80	602	4.7	82
芦原町	06-4	225	10.3	90	204	6.3	91	192	9.7	91
木津川	06-3	141	12.8	92	125	1.6	93	123	7.0	93
津守	06-2	774	7.9	75	717	△3.8	75	745	2.5	76
西天下茶屋	06-1	270	8.0	88	250	0.4	89	249	△5.7	90
帝塚山	51	7,981	1.9	37	7,835	△0.5	40	7,876	△0.5	41
住吉東	52	6,578	1.4	45	6,484	△0.8	45	6,537	△0.3	45
沢ノ町	53	8,328	0.3	36	8,303	3.3	36	8,040	△0.5	38
我孫子前	54	8,563	0.9	35	8,483	0.4	35	8,446	1.9	35
浅香山	55	8,673	0.6	34	8,617	1.9	34	8,459	0.9	34
堺東	56	60,454	1.0	4	59,855	△0.2	4	59,980	0.4	4
三国ヶ丘	57	40,612	0.7	5	40,342	0.9	5	39,989	0.5	5
百舌鳥八幡	58	4,540	0.1	53	4,536	△0.3	53	4,549	3.3	54
中百舌鳥※1	59	24,442	2.4	13	23,877	1.6	14	23,493	1.2	14
白鷺	60	10,666	1.3	27	10,524	2.4	27	10,276	1.5	28
初芝	61	16,831	△1.7	17	17,122	1.6	17	16,856	△0.2	18
萩原天神	62	7,544	0.3	41	7,523	1.4	42	7,416	0.9	42
北野田	63	33,628	△1.1	8	33,989	△1.1	8	34,365	0.1	8
狭山	64	5,995	△0.6	47	6,032	1.4	47	5,946	1.1	47
大阪狭山市	65	9,483	0.6	31	9,431	1.2	31	9,317	0.8	31
金剛	66	32,863	△1.4	9	33,341	△1.0	9	33,690	△1.8	9
滝谷	67	5,287	△0.4	48	5,306	△1.2	48	5,371	△0.6	48
千代田	68	13,425	△4.0	22	13,988	△1.6	22	14,216	0.2	21
河内長野	69	26,892	△2.3	11	27,511	△1.9	11	28,032	△0.9	11
三田市町	70	14,443	△1.5	21	14,668	△2.5	20	15,049	△1.6	19
美加の台	71	3,657	△3.4	59	3,787	△5.3	59	4,001	△4.5	57
千早口	72	215	△8.1	91	234	△8.6	90	256	△1.5	89
天見	73	336	△8.4	87	367	0.0	87	367	△8.9	87
紀見峠	74	537	△5.0	82	565	△7.4	82	610	△3.6	81
林間田園都市	75	7,945	△2.6	39	8,161	△2.3	37	8,355	△3.6	36
御幸辻	76	2,709	△1.8	64	2,760	△2.4	64	2,829	0.3	63
橋本	77	7,544	△5.0	41	7,942	△3.4	39	8,222	△3.4	37
紀伊清水	78	251	△7.4	89	271	△6.2	88	289	△12.7	88
学文路	79	436	△7.2	85	470	△4.5	85	492	△6.5	84
九度山	80	566	△2.2	81	579	△6.3	81	618	△32.0	80
高野下	81	86	△7.5	95	93	△7.9	95	101	1.0	95
下古沢	82	36	△21.7	97	46	△9.8	97	51	△13.6	96
上古沢	83	14	0.0	99	14	0.0	99	14	△12.5	99
紀伊細川	84	20	△4.8	98	21	0.0	98	21	△38.2	98
紀伊神谷	85	13	△7.1	100	14	40.0	99	10	0.0	100
極楽橋	86	56	△17.6	96	68	112.5	96	32	△22.0	97
高野山	87	2,010	△4.0	67	2,093	△4.7	67	2,196	△11.3	67
泉北高速鉄道線										
(中百舌鳥)※2	SB01	39,021	△1.9	-	39,778	△2.2	-	40,684	△4.9	-
深井	SB02	26,126	1.2	-	25,811	1.7	-	25,379	0.7	-
泉ヶ丘	SB03	40,458	△0.9	-	40,811	△0.4	-	40,974	△0.7	-
榎・美木多	SB04	19,558	0.4	-	19,488	△1.7	-	19,830	△1.9	-
光明池	SB05	30,115	△1.1	-	30,453	△0.5	-	30,609	△0.4	-
和泉中央	SB06	33,066	△0.4	-	33,206	0.6	-	33,021	1.3	-

※1:当社線のみご利用 ※2:泉北高速鉄道線のみご利用 ※中百舌鳥駅の当社線～泉北高速鉄道線の連絡は78,401人(2019年度)

南海グループのありさま

南海電鉄のありさま

鉄道事業

年譜

ほか

南海グループのありさま

南海電鉄のありさま

鉄道事業

年譜

ほか

列車種別運転本数

■ 南海線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	ラビートα	難波～関西空港	4		7	7	全車座席指定
	ラビートβ	難波～関西空港	29	33	26	26	全車座席指定
急	サザン	難波～和歌山港	3	2	3	2	一部座席指定
		難波～和歌山市	31	32	31	32	一部座席指定
特急合計		67	67	67	67		
急行		難波～和歌山港	3		3		
		難波～和歌山市	15	1	14	3	
		難波～泉佐野	1	1			
空港急行	難波～関西空港	64	64	68	66		
急行合計		83	66	85	69		
区間急行		難波～和歌山市	8	7	5	7	
		難波～みさき公園				1	
		難波～樽井			1		
		難波～羽倉崎	6	2	1	1	
区急合計		14	9	7	9		
準急		難波～羽倉崎			1		
		難波～春木			1		
準急合計				2			
普通		難波～和歌山市	58	62	60	58	
		難波～みさき公園	8	3	6	4	
		難波～樽井	4		6		
		難波～羽倉崎	18	11	13	13	
		難波～春木			1		
		難波～高石			1	1	
		難波～住ノ江	1	1	2	3	
		難波～関西空港	6	3	4	2	
		泉佐野～和歌山市	1	1	2		
		泉佐野～関西空港	2	1			
		羽倉崎～和歌山市			1	1	
		羽衣～高師浜	66	63	65	62	
		みさき公園～多奈川	46	37	46	37	
		和歌山市～加太	49	45	49	45	
	和歌山市～和歌山港	7	9	7	9		
普通合計		266	236	263	235		
旅客列車総合計		430	378	424	380	平日 854 土休日 758	

※2019年4月6日改正

■ 高野線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	こうや	難波～極楽橋	4	7	4	7	全車座席指定
	りんかん	難波～橋本	10	9	10	9	全車座席指定
	泉北ライナー	難波～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
	天空	橋本～極楽橋	2	3	2	3	一部座席指定
特急等合計		27	31	28	31		
快速急行		難波～極楽橋	2				
		難波～橋本	3	1	1	1	
快急合計		5	1	1	1		
急行		難波～極楽橋	1	1	1		
		難波～橋本	39	41	45	44	
		難波～林間田園都市	10	6	11	8	
		難波～三日月町	7	2	8	5	
急行合計		57	50	65	57		
区間急行		難波～林間田園都市	13	16	9	11	
		難波～三日月町	11	10	10	8	
		難波～河内長野	1	3	3	5	
		難波～(中百舌鳥)	25	23	32	25	泉北高速鉄道線直通(中百舌鳥通過)
区急合計		50	52	54	49		
準急		難波～三日月町	1				
		難波～河内長野			1		
		難波～千代田			1		
		難波～中百舌鳥	65	63	59	60	泉北高速鉄道線直通
準急合計		66	63	61	60		
各停		難波～橋本	1		1		
		難波～林間田園都市	3	1	1		
		難波～三日月町	13	12	13	12	
		難波～河内長野	56	51	59	51	
		難波～千代田	10	7	8	7	
		難波～金剛	7	15	7	15	
		難波～北野田	1		1		
		難波～堺東	1	1	1	1	
		河内長野～極楽橋		1			
		河内長野～橋本	2	2	2	1	
		橋本～高野下	11	10	13	10	
	橋本～極楽橋	25	27	26	29		
	汐見橋～岸里玉出	33	33	33	33		
各停合計		163	160	165	159		
鋼索線	極楽橋～高野山	51	59	51	59		
旅客列車総合計		419	416	425	416	平日 844 土休日 832	

※2018年3月31日修正

運賃のあらまし

※記載の運賃・料金は発行日現在の金額です。

旅客運賃の計算

1. 旅客運賃は、発駅から着駅までの営業キロ程（1キロ未満は、1キロに切り上げる）で算出します。
2. 南海線と高野線とにまたがって乗車する場合の営業キロ程は、難波駅～天下茶屋駅間各駅と高野線各駅相互の場合は岸ノ里分岐点接続で、その他の各駅相互の場合は岸里玉出駅接続で営業キロ程を合計し、1キロ単位に切り上げます。
3. 鉄道線と鋼索線とにまたがって乗車する場合は、各所定の旅客運賃を合計した額です。
4. 小児旅客運賃は、大人旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額です。

普通旅客運賃

1. 南海線及び高野線(対キロ区間制)

区数(区)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キロ別(キロ)	1~3	4~7	8~11	12~15	16~19	20~23	24~27	28~31	32~35
運賃 大人(円)	160	210	260	340	380	450	500	570	610
小児(円)	80	110	130	170	190	230	250	290	310
	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	36~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~80
	650	700	750	810	840	890	930	970	1,020
	330	350	380	410	420	450	470	490	510
	19	20	21	22	23	24	25	26	
	81~86	87~92	93~98	99~104	105~110	111~116	117~122	123~128	
	1,050	1,100	1,150	1,190	1,240	1,280	1,320	1,360	
	530	550	580	600	620	640	660	680	

2. 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含む)

区間	加算額(大人)
泉佐野～りんくうタウン	130円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃
泉佐野～関西空港	230円

大人普通旅客運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の普通旅客運賃に左記のそれぞれの額を加算します。

・小児旅客運賃は、所定額を加えて求めた大人普通旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃
りんくうタウン～関西空港間の普通旅客運賃は、次のとおり特定した額となります。
大人370円・小児180円

3. 鋼索線(高野山ケーブルカー)(均一制)極楽橋～高野山間

大人500円・小児250円

回数旅客運賃

名称	普通回数乗車券	時差回数乗車券 (オフピークチケット)	土・休日割引回数乗車券 (サンキューチケット)
発売額	片道普通運賃の10倍		
券片数	11枚・22枚	12枚	14枚
有効期間	3か月		
通用日時	毎日、終日	平日ダイヤで運転する日の入場時が10時から16時と土・休日ダイヤの終日	土・休日ダイヤで運転する日の終日
発売券種	大人・小児	大人に限る	
払戻し方法	回数旅客運賃-(使用券片数×普通運賃+手数料)=払戻し額		

南海線及び高野線と鋼索線とにまたがって乗車する場合の時差回数旅客運賃及び土・休日割引回数旅客運賃は、下記のとおり合計した額です。

- ・時差回数乗車券: 南海線及び高野線の時差回数旅客運賃と鋼索線の運賃4,250円
- ・土・休日割引回数乗車券: 南海線及び高野線の土・休日割引回数旅客運賃と鋼索線の運賃4,960円

運賃改定の推移

実施年月日	初乗り 大人普通 旅客運賃	定期外		定期						合計(運賃)	
		増収率	改定率	通勤		通学		計		増収率	改定率
1975.12.13	60	36.0	39.5	37.5	42.3	21.4	22.5	35.7	40.1	35.9	39.8
1979. 1. 8	70	12.2	15.1	21.5	21.6	20.4	20.5	21.4	21.5	16.2	17.9
1981. 5. 6	80	14.6	14.6	15.1	17.7	15.1	17.7	15.1	17.7	14.8	16.0
1984. 1.25	90	10.9	12.3	18.0	18.5	16.7	17.5	17.9	18.4	14.2	15.1
1987. 5.16	100	6.8	8.1	8.5	9.9	7.6	9.1	8.4	9.8	7.5	8.9
1989. 4. 1	100	2.93	2.93	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.96	2.96
1991.11.20	120	8.5	9.2	16.7	16.8	12.8	12.9	16.2	16.3	12.3	12.7
1995. 9. 1	150	11.6	13.9	14.8	16.1	13.7	15.0	14.7	16.0	13.0	14.8
1997. 4. 1	150	1.94	1.94	1.94	1.94	1.93	1.93	1.94	1.94	1.94	1.94
2014. 4. 1	150	2.92	2.92	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.89	2.89
2019.10. 1	160	1.85	1.85	1.86	1.86	1.86	1.86	1.85	1.85	1.85	1.85

定期乗車券の発売駅・発売時間

窓口では、鉄道バス連絡定期乗車券の購入もできます(継続の場合は、ピンク色の券売機でも購入できます)。

駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)		駅名	定期券 発売窓口	ピンク色の券売機(月末日は20時まで)	
		磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券			磁気定期券 PiTaPa定期券	ICOCA定期券
難波		初列車~24:00	5:00~24:00	りんくうタウン	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
難波駅サービスセンター	7:00~20:00 (日祝9:00~18:00)	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港		初列車~23:00	5:00~23:00
新今宮	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	関西空港駅 南海チケットオフィス	7:00~19:00 (日祝9:00~17:00)	初列車~23:00	5:00~23:00
天下茶屋	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	汐見橋		初列車~23:00	5:00~23:00
住吉大社	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	住吉東	6:30~19:00	初列車~23:00	5:00~23:00
住ノ江		初列車~24:00	5:00~24:00	浅香山		初列車~24:00	5:00~24:00
堺	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	堺東	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
石津川		初列車~24:00	5:00~24:00	三国ヶ丘	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
羽衣	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	中百舌鳥	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
高石		初列車~24:00	5:00~24:00	白鷺		初列車~24:00	5:00~24:00
北助松		初列車~24:00	5:00~24:00	初芝	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
泉大津	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	北野田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
忠岡		初列車~24:00	5:00~24:00	大阪狭山市		初列車~23:00	5:00~23:00
春木		初列車~24:00	5:00~24:00	金剛	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
岸和田	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	千代田		初列車~24:00	5:00~24:00
貝塚	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	河内長野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
泉佐野	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	三日月町		初列車~24:00	5:00~24:00
尾崎	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	林間田園都市	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
みさき公園	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	橋本	6:00~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00
和歌山大学前	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00	高野山	6:30~19:00		
和歌山市	6:30~19:00	初列車~24:00	5:00~24:00				

2018年3月31日現在

【予約発売駅について】※クレジットカードでの支払い、およびIC定期券の取扱いはできません。

- A. 取扱駅…下古沢、紀伊細川、紀伊神谷
取扱区間…当社線内相互間に限ります。
引き渡し日時…受付が14時までの場合は当日の19時30分以降となります。
- B. 取扱駅…東松江~加太間(西ノ庄を除く)
取扱区間…紀ノ川と加太線内相互間に限ります。
引き渡し日時…受付が14時までの場合は、翌日の6時以降となります。

団体旅客運賃

25人以上でそろって乗車される場合は、団体割引の取扱いによる団体乗車券を発行します(あらかじめ駅または南海国際旅行ほか主要旅行代理店で申し込みが必要です)。

無賃扱人員 25~99人の場合1人、100人以上の場合は50人までを増すごとに1人を加えます。

▼ 団体割引率

種別	人員別	人員別		
		25人以上	100人以上	300人以上
学生団体	中学校	3割引	4割引	5割引
	その他の学校	2割引	3割引	4割引
普通団体		1割引	2割引	3割引

各種料金・手数料・使用可能なクレジットカード

1. 特別急行料金・座席指定料金等各種料金

料金種別	料金適用区間等	大人	小児	1ヶ月料金	備考
特別急行料金	45キロメートルまで	520円	260円		こうやりんかん・ラビート・泉北ライナーが対象特急列車です
	46キロメートル以上	790円	400円		
特別車両料金	泉佐野~関西空港間	100円	50円		特急「ラビート」のレギュラーシートに限りません
	ラビートスーパーシート	210円	210円		特別車両券は特別急行券と同時に発売します
座席指定料金	備考記載列車全区間	520円	260円		サザン・天空が対象特急列車です
定期座席指定料金	サザン運行区間			9,430円	りんかん・ラビート・サザン・泉北ライナーが対象特急列車です(一部発売対象外)
	ラビートスーパーシート			11,520円	1ヶ月(暦月)の料金です
定期特別急行料金	スーパーシート以外			9,430円	使用開始月の前月25日(9時)~月末まで発売
	スーパーシート				
入場料金	りんくうタウン駅	150円	70円		
	りんくうタウン駅以外	160円	80円		
手回り品料金					普通手回り品1個につき、280円が必要です。

※特別急行券・座席指定券は、乗車日の1ヶ月前から南海電鉄主要駅・南海国際旅行各営業所及び主要旅行代理店で発売します。(ただし、「天空」座席指定券は除く。)

2. 払いもどし手数料

種別	単位	当社線または他社線(JR線を除く)との連絡運輸の場合	JR線との連絡運輸の場合
紛失し再収受した旅客運賃の払いもどし	発見した乗車券類1枚につき	160円	220円
団体乗車券・貸切乗車券の再交付	1枚につき	220円	-
団体乗車券の行程変更	1枚につき	220円	-
旅行開始前の旅客運賃・料金の払いもどし			
団体乗車券・貸切乗車券	1枚につき	220円	220円
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券	1枚または1冊につき	220円	220円
特別補充券	取扱人員1人につき	160円	220円
その他の乗車券	1枚につき	160円	220円
特別急行券・座席指定券・特別車両券の払いもどし			
出発日の2日前まで	1枚につき	料金の3割相当額	-
出発時刻まで	1枚につき	料金の5割相当額	-
定期乗車券・回数乗車券・定期特別急行券・定期座席指定券・回数特別急行券使用開始後の旅客運賃・料金の払いもどし	1枚または1冊につき	220円	220円
旅行中止による旅客運賃の払いもどし	1枚につき	160円	220円

3. 各種クレジットカードで購入が可能な乗車券類および発売窓口

取扱カード	購入可能な乗車券	発売窓口
JCBカード VISAカード アメリカンエクスプレスカード DinersClubカード UCカード Masterカード セフィアカード PLUSカード	・片道・往復乗車券(自社及び連絡普通乗車券) ・特別急行券、座席指定券、特別車両券 ・定期特別急行券、定期座席指定券 ・企画乗車券(一部商品を除く) ・磁気・IC定期乗車券(自社及び連絡)	難波、新今宮、天下茶屋、住吉大社、堺、羽衣、泉大津、岸和田、貝塚、泉佐野、尾崎、みさき公園、和歌山大学前、和歌山市、りんくうタウン、関西空港、住吉東、堺東、三国ヶ丘、中百舌鳥、初芝、北野田、金剛、河内長野、林間田園都市、橋本、高野山の各駅

4. モバイル決済サービス「Alipay」「WeChat Pay」で購入可能な乗車券類および発売窓口

購入可能な乗車券	発売窓口
・乗車券 ・特別急行券、座席指定券、特別車両券 ・おトクなきっぷ など	難波、新今宮、天下茶屋、りんくうタウン、関西空港、高野山の各駅

普通旅客運賃表

2019年10月1日改定

南海線

Main fare table for the Kansai Railway Group, including routes like 難波, 高野線, and 南海線. Includes station names and fare values.

高野線

Main fare table for the Kansai Railway Group, including routes like 高野線, 南海線, and 和歌山線. Includes station names and fare values.

南海グループのあらまし

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

泉北高速鉄道

■ 駅施設

(2020年3月31日現在)

駅名	駅No. SB	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	自動改札機 (台)	自動券売機※ (台)	のりこし精算機 (チャージ機能付) (台)	特急券自動券売機 (台)	定期券発行装置 (台)	係員処理端末 (台)	冷暖房付待合室 (力所)	列車行先案内盤	列車接近表示器	非常通報装置 (台)	承認合図器	筆談器	AED (自動体外式除細動器)	
(中百舌鳥)	01																				
深井	02	堺市中区深井沢町3290	1971. 4. 1	2	3	○	○	6	4(2)	1		1	1	1	○	○	10	○	○	○	
泉ヶ丘	03	堺市南区竹城台一丁目1番1号	1971. 4. 1	1	2	○	○	8	5(2)	2	1	2	1	1	○	○	16	○	○	○	
とがみき 桐・美木多	04	堺市南区桃山台二丁目1番	1973.12. 7	1	2	○	○	5	3(2)	1	1	1	1	1	○	○	11		○	○	
光明池	05	堺市南区新檜尾台二丁目1番1号	1977. 8.20	2	2	○	○	8	4(2)	2	1	1	1	2	○	○	8		○	○	
和泉中央	06	和泉市いぶき野五丁目1番1号	1995. 4. 1	2	5	○	○	8	4(2)	2	1	1	1	2	○	○	10		○	○	

※自動券売機の設置台数について、()は定期券が購入できるタイプの台数です。

■ 列車種別運転本数

(2017年8月26日変更)

種別	運転区間	下り		上り		備考
		平日	土休日	平日	土休日	
特急	泉北ライナー (中百舌鳥)～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 難波直通(中百舌鳥通過)
区急	(中百舌鳥)～和泉中央	25	23	32	25	難波直通(中百舌鳥通過)
準急	中百舌鳥～和泉中央	65	63	59	60	難波直通
各停	中百舌鳥～光明池	6	6	2	2	
	中百舌鳥～和泉中央	48	35	49	38	
旅客列車総合計		155	139	154	137	平日 309 土休日 276

■ 営業キロ程表

中百舌鳥									
3.7	深井								
7.8	4.1	泉ヶ丘							
10.2	6.5	2.4	桐・美木多						
12.1	8.4	4.3	1.9	光明池					
14.3	10.6	6.5	4.1	2.2	和泉中央				

■ 運賃表

(2019年10月1日改定)

中百舌鳥									
190	深井								
230	210	泉ヶ丘							
270	230	190	桐・美木多						
290	250	210	170	光明池					
330	290	250	230	210	和泉中央				

■ 在籍車輛数 (2019年3月31日現在)

車種	電動車				合計
	制御車	付随車	付随車	合計	
泉北高速 鉄道線	3000	14	10		24
	5000	20	10	10	40
	7000	13	11	2	26
	7020	9	7	2	18
合計	12000	2	2	4	58
合計		58	38	16	112

■ キロ帯別旅客運賃表

2019年10月1日改定

キロ程	普通旅客運賃	回数 回旅客運賃	定期旅客運賃					
			通勤			通学		
			1カ月	3カ月	6カ月	1カ月	3カ月	6カ月
2キロまで	170 (90)	1,700 (900)	6,540 (3,270)	18,640 (9,320)	35,320 (17,660)	3,030 (1,520)	8,640 (4,320)	16,370 (8,190)
2~4キロまで	190 (100)	1,900 (1,000)	7,360 (3,680)	20,980 (10,490)	39,750 (19,880)	3,400 (1,700)	9,690 (4,850)	18,360 (9,180)
4~6キロまで	210 (110)	2,100 (1,100)	8,180 (4,090)	23,320 (11,660)	44,180 (22,090)	3,780 (1,890)	10,780 (5,390)	20,420 (10,210)
6~8キロまで	230 (120)	2,300 (1,200)	8,990 (4,500)	25,630 (12,820)	48,550 (24,280)	4,160 (2,080)	11,860 (5,930)	22,470 (11,240)
8~10キロまで	250 (130)	2,500 (1,300)	9,810 (4,910)	27,960 (13,980)	52,980 (26,490)	4,530 (2,270)	12,920 (6,460)	24,470 (12,240)
10~12キロまで	270 (140)	2,700 (1,400)	10,620 (5,310)	30,270 (15,140)	57,350 (28,680)	4,910 (2,460)	14,000 (7,000)	26,520 (13,260)
12~14キロまで	290 (150)	2,900 (1,500)	11,450 (5,730)	32,640 (16,320)	61,830 (30,920)	5,290 (2,650)	15,080 (7,540)	28,570 (14,290)
15キロまで	310 (160)	3,100 (1,600)	12,260 (6,130)	34,950 (17,480)	66,210 (33,110)	5,660 (2,830)	16,140 (8,070)	30,570 (15,290)

光明池～和泉中央及び同区間と他の区間にまたがって乗車する場合は次の金額を加算する。
[普通]・大人：20円

(小児・回数各運賃は、加算後の大人普通運賃を基礎として算出する。)

[定期]・通勤1カ月：1カ月定期+840円
・通勤3カ月：(1カ月定期+840円)×3×0.95
・通勤6カ月：(1カ月定期+840円)×6×0.9
・通学1カ月：1カ月定期+390円
・通学3カ月：(1カ月定期+390円)×3×0.95
・通学6カ月：(1カ月定期+390円)×6×0.9

()内は小児運賃

定期旅客運賃表

2019年10月1日改定

▼ 通勤 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月			キロ程	1ヵ月		
	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月		1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	4,380	12,490	23,660	36	22,590	64,390	121,990
2	5,120	14,600	27,650	37	22,790	64,960	123,070
3	5,880	16,760	31,760	38	23,020	65,610	124,310
4	6,570	18,730	35,480	39	23,220	66,180	125,390
5	7,260	20,700	39,210	40	23,400	66,690	126,360
6	7,950	22,660	42,930	41	23,550	67,120	127,170
7	8,600	24,510	46,440	42	23,680	67,490	127,880
8	9,240	26,340	49,900	43	23,800	67,830	128,520
9	9,880	28,160	53,360	44	23,940	68,230	129,280
10	10,520	29,990	56,810	45	24,070	68,600	129,980
11	11,150	31,780	60,210	46	24,190	68,950	130,630
12	11,790	33,610	63,670	47	24,310	69,290	131,280
13	12,400	35,340	66,960	48	24,420	69,600	131,870
14	12,980	37,000	70,100	49	24,540	69,940	132,520
15	13,570	38,680	73,280	50	24,640	70,230	133,060
16	14,100	40,190	76,140	51	24,740	70,510	133,600
17	14,640	41,730	79,060	52	24,850	70,830	134,190
18	15,170	43,240	81,920	53	24,950	71,110	134,730
19	15,710	44,780	84,840	54	25,070	71,450	135,380
20	16,240	46,290	87,700	55	25,180	71,770	135,980
21	16,760	47,770	90,510	56	25,280	72,050	136,520
22	17,240	49,140	93,100	57	25,380	72,340	137,060
23	17,720	50,510	95,690	58	25,490	72,650	137,650
24	18,210	51,900	98,340	59	25,610	72,990	138,300
25	18,690	53,270	100,930	60	25,710	73,280	138,840
26	19,120	54,500	103,250	61	25,810	73,560	139,380
27	19,550	55,720	105,570	62	25,920	73,880	139,970
28	19,960	56,890	107,790	63	26,020	74,160	140,510
29	20,340	57,970	109,840	64	26,140	74,500	141,160
30	20,730	59,090	111,950	65	26,250	74,820	141,750
31	21,090	60,110	113,890	66	26,350	75,100	142,290
32	21,410	61,020	115,620	67	26,450	75,390	142,830
33	21,740	61,960	117,400	68	26,550	75,670	143,370
34	22,050	62,850	119,070	69	26,660	75,990	143,970
35	22,330	63,650	120,590	70	26,780	76,330	144,620

▼ 鋼索線

(単位:円)

通 勤			通 学		
1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
9,960	28,390	53,790	4,500	12,830	24,300

▼ 通学 南海線及び高野線(空港線発着を除きます)

(単位:キロ、円)

キロ程	1ヵ月			キロ程	1ヵ月		
	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月		1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
1	1,460	4,170	7,890	36	6,210	17,700	33,540
2	1,880	5,360	10,160	37	6,230	17,760	33,650
3	2,310	6,590	12,480	38	6,250	17,820	33,750
4	2,690	7,670	14,530	39	6,270	17,870	33,860
5	3,080	8,780	16,640	40	6,290	17,930	33,970
6	3,400	9,690	18,360	41	6,330	18,050	34,190
7	3,730	10,640	20,150	42	6,350	18,100	34,290
8	3,990	11,380	21,550	43	6,370	18,160	34,400
9	4,270	12,170	23,060	44	6,390	18,220	34,510
10	4,520	12,890	24,410	45	6,410	18,270	34,620
11	4,750	13,540	25,650	46	6,440	18,360	34,780
12	4,960	14,140	26,790	47	6,440	18,360	34,780
13	5,110	14,570	27,600	48	6,460	18,420	34,890
14	5,280	15,050	28,520	49	6,460	18,420	34,890
15	5,390	15,370	29,110	50	6,480	18,470	35,000
16	5,490	15,650	29,650	51	6,480	18,470	35,000
17	5,590	15,940	30,190	52	6,500	18,530	35,100
18	5,640	16,080	30,460	53	6,500	18,530	35,100
19	5,700	16,250	30,780	54	6,520	18,590	35,210
20	5,750	16,390	31,050	55	6,520	18,590	35,210
21	5,820	16,590	31,430	56	6,540	18,640	35,320
22	5,850	16,680	31,590	57	6,540	18,640	35,320
23	5,880	16,760	31,760	58	6,560	18,700	35,430
24	5,910	16,850	31,920	59	6,560	18,700	35,430
25	5,940	16,930	32,080	60	6,580	18,760	35,540
26	5,970	17,020	32,240	61	6,580	18,760	35,540
27	6,000	17,100	32,400	62	6,600	18,810	35,640
28	6,030	17,190	32,570	63	6,600	18,810	35,640
29	6,070	17,300	32,780	64	6,620	18,870	35,750
30	6,090	17,360	32,890	65	6,620	18,870	35,750
31	6,110	17,420	33,000	66	6,640	18,930	35,860
32	6,130	17,480	33,110	67	6,640	18,930	35,860
33	6,150	17,530	33,210	68	6,640	18,930	35,860
34	6,170	17,590	33,320	69	6,640	18,930	35,860
35	6,190	17,650	33,430	70	6,640	18,930	35,860

■ 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含みます)

1ヵ月定期運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の1ヵ月定期運賃に右記のそれぞれの額を加算します。

区 間	加算額(大人1ヵ月)	
	通 勤	通 学
泉佐野～りんくうタウン	4,280円	1,670円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃	3,410円
泉佐野～関西空港	8,710円	3,840円

●加算額のある3ヵ月・6ヵ月定期運賃は、所定額を加えて求めた1ヵ月定期運賃をそれぞれ2.85倍・5.4倍し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

※特定運賃

りんくうタウン～関西空港間の通勤定期運賃は、右記のとおり特定した額となります。

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月
10,950円	31,180円	52,520円

スルッとKANSAI・PiTaPa・ICOCA

スルッとKANSAI

「スルッとKANSAI」は、1枚のプリペイドカードで関西一円の鉄道・バスなどの複数の交通機関をご利用いただけるシステムで、1996年3月(当社は1999年4月)にスタートしましたが、ICカードの普及に伴い、2017年3月31日に対応カードの発売を終了し、2018年1月31日に駅の自動改札機・バスの車載器での利用を終了いたしました。
※海外のお客さまにご好評をいただいている「スルッとKANSAI 3dayチケット」など、一部の企画乗車券は発売を継続しています。

ICカード「PiTaPa(ピタパ)」

「PiTaPa(ピタパ)」は、スルッとKANSAI協議会が開発したICカードシステムとして、2004年8月よりスタートし、当社は2006年7月から導入しました。2013年3月23日より全国の私鉄やJR各社など11の事業者が発行する10種類の交通系ICカードによる全国相互利用サービスが開始され、PiTaPaでご利用になれるサービス対象エリアが拡大されました。 ※一部利用できない路線があります。



PiTaPaの主な特徴

- ①改札スルー
ICカードをバスキューに入れたまま自動改札機にタッチして乗車することができます。
- ②少額決済機能
全国のPiTaPa加盟店でのショッピングや飲食などもタッチするだけで支払いすることができます。
- ③ポストペイ(後払い)
毎月月初から月末までのご利用内容を集計し、指定金融機関の口座から引き落としします。チャージ(入金)が不要です。
- ④運賃割引
利用回数割引など、各社局のPiTaPa運賃割引サービスが受けられます。

当社におけるPiTaPa運賃割引サービス

- ①利用回数割引
PiTaPaをご利用のお客さまが、1カ月間(1日～月末)に、同一区間運賃を11回以上ご利用された場合に、11回目以降の運賃をそれぞれ自動的に1割引します。
- ②PiTaPa定期サービス
PiTaPaカードにIC定期券の機能を付加するサービスで、ご利用できるエリア拡大のため、連絡IC定期券の拡大も順次行っています。

ICカード「ICOCA(イコカ)」

「ICOCA(イコカ)」は、JR西日本が発行するプリペイド(前払い)方式のICカードで、事前にチャージ(入金)しておく、自動改札機でカード内の残額から運賃を引き去ります。2006年1月より、関西圏におけるICカードの利用として、PiTaPaとICOCAにおける相互利用が開始されました。また当社では、2017年3月25日より、ICOCAおよびICOCA定期券の発売を開始しました。

ICOCA定期サービス

ICOCAにIC定期券の機能を付加するサービスです。当社では、PiTaPa定期券と併せ、お客さまのニーズにあったカード媒体を選択していただくことを可能としました。
※当社で発売するICOCA定期券(連絡IC定期券)の発売範囲は、PiTaPa定期券の発売範囲と同じです。

■連絡IC定期券

連絡会社	経由	発売開始日
泉北	中百舌鳥	2007年4月1日
阪神	難波	2009年3月20日
	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日
J R 西 日 本	新今宮・羽衣・りんくうタウン・三国ヶ丘	2014年3月14日
	和歌山市	2017年7月15日
	橋本	2020年3月14日
近鉄	河内長野	2014年3月14日
	難波	2019年3月29日
京 阪	新今宮～京橋 (JR西日本)	2015年3月1日
	難波～淀屋橋 (Osaka Metro)	2018年4月1日
	天下茶屋～北浜 (Osaka Metro)	2019年3月29日
Osaka Metro	難波・天下茶屋・中百舌鳥	2018年4月1日
阪 急	難波～梅田 (Osaka Metro)	2018年4月1日
	天下茶屋～天神橋筋六丁目 (Osaka Metro)	2019年3月29日

※JR西日本、近鉄、京阪ではICOCA定期券で発売。
※阪急、阪神ではPiTaPa定期券で発売。
※発売会社により発売範囲は異なります。

■南海グループカード「minapita(ミナピタ)」

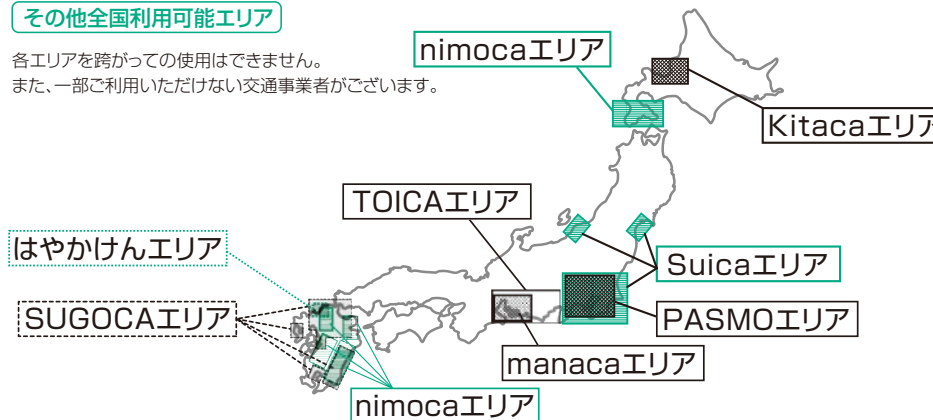
minapitaカードは、クレジットカードとPiTaPaの2枚1組で2006年に南海グループのハウスカードとして誕生しました。2017年4月には、南海グループの共通ポイントサービスを開始。なんばパークスやなんばCITYなどの施設利用や、定期券購入など鉄道利用でポイントがたまるだけでなく、1ポイント単位でのポイント払いが可能となりました。沿線No.1カードとして、当社グループのシナジーを発揮したサービスを提供しています。



minapitaカード

その他全国利用可能エリア

各エリアを跨がっての使用はできません。
また、一部ご利用いただけない交通事業者がございます。



※上図は2020年4月現在の情報をもとに作成しています。
※上記の駅・路線、およびカードデザインは実際とは異なる場合があります。

保線

保線 安全・安心な輸送サービスを支える軌道の保守に取り組んでいます。

軌道強化への取り組み

軌道強化への取り組みについては、主なものとして、ロングレール化、PCまくらぎ化、道床砕石化が挙げられます。これらの軌道強化によって軌道変位の進行低減、軌道材料の

交換周期の延長、保守費の軽減、列車動揺の減少、乗り心地の向上及び騒音・振動の軽減による環境保全を図ることが可能となり、1960年代から取り組んでいます。

■ ロングレール化

ロングレールとは、1本25mのレールを溶接し、200m以上にしたレールです。

■ PCまくらぎ化

まくらぎは「木まくらぎ」と「コンクリートまくらぎ」に大別でき、後者の代表的なものがPC(プレストレストコンクリート)まくらぎです。PCまくらぎは、木まくらぎに比べ、腐食しないこと、重く安定性が良いことが特徴として挙げられます。

■ 道床砕石化

道床とは、レールとまくらぎを保持している砂利です。道床砕石化とは、この砂利を角張っていて崩れにくい砕石(バラスト)に換えることをいいます。

▼ 軌道強化実績一覧

路線	区間	本線単線換算軌道延長	ロングレール化			PCまくらぎ化			道床砕石化		
			可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率
南海本線	難波 ~ 和歌山市	142.4	102.4	75.5	73.7	139.9	135.9	97.1	139.9	135.2	96.6
高師浜線	羽衣 ~ 高師浜	1.4	-	-	-	1.3	0.1	7.7	1.3	1.0	76.9
空港線	泉佐野 ~ りんくうタウン	4.9	3.9	3.9	100.0	4.9	4.9	100.0	4.9	4.9	100.0
多奈川線	みさき公園 ~ 多奈川	2.4	-	-	-	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
加太線	紀ノ川 ~ 加太	9.5	-	-	-	9.4	1.0	10.6	9.4	0.4	4.3
和歌山港線	和歌山市 ~ 和歌山港	3.0	-	-	-	2.6	0.1	3.8	2.6	2.4	92.3
高野線	汐見橋 ~ 極楽橋	109.0	54.5	38.3	70.3	107.5	84.6	78.7	107.5	87.5	81.4
鋼索線	極楽橋 ~ 高野山	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		273.5	160.8	117.7	73.2	267.9	226.6	84.6	267.9	231.4	86.4

軌道保守の軽減への取り組み

軌道保守の軽減への取り組みについては、軌道強化のほかに省力化軌道の導入が挙げられます。省力化軌道とは、軌道の保守作業を軽減するための軌道構造であり、一般的には道床に砂利を使用しない軌道をいいます。現在、難波、天下茶屋、岸和田の各駅に、ま

くらぎと道床の機能を一体化させたコンクリート板を用いた省力化軌道(スラブ軌道)を敷設しており、最近では泉大津駅周辺でPCまくらぎとコンクリート道床の間に弾性材を敷いた省力化軌道(弾性直結軌道)を敷設しました。

軌道保守の機械化への取り組み

軌道保守の機械化への取り組みについては、主に保線作業用重機械の導入が挙げられます。保線作業用重機械としては、道床つき固め作業を行うマルチプルタイタンパーをはじめ、軌道状態を検測する軌道検測車、材料を運搬する軌道モーターカー、ダンプトローラー及びレール

運搬トローラーがあり、1960年代からの軌道強化に併行して導入しています。また、2000年には、軌道検測車の更新にあわせて、検測した軌道状態をはじめとする一連の保線情報を統合した保線情報システムを稼働させ、軌道保守の効率化を図っています。

▼ 保線作業用重機械一覧表

機械名	用途	形式	メーカー	自重(t)	所有(数)
マルチプルタイタンパー	道床つき固め	O8-16SH	ブラッサー	51.95	1
軌道検測車	軌道状態検測	MPV9S	マチサ	24.0	1
軌道モーターカー	軌道材料運搬	TMC-300	富士重工	17.0	6
		MR-1658ほか	松山重車商	25.0~28.0	6
ダンプトローラー	軌道材料運搬	DT-477	富士重工	5.0	17
		DT-477	松山重車商	5.5	12
レール運搬トローラー	軌道材料運搬	MC100-600	松山重車商	2.5	12

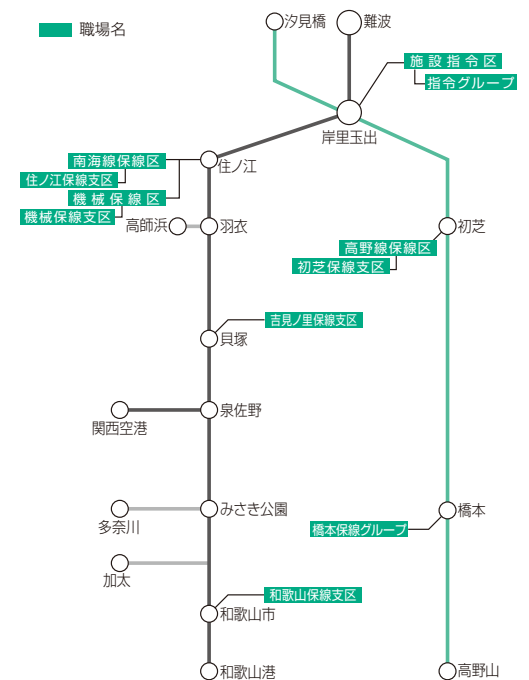


マルチプルタイタンパー(O8-16SH)

防災への取り組み

防災への取り組みについては、主なものとして、線路を防護するための落石防護ネットや擁壁設置などの防災工事を進めています。また、雨量、風速、地震などの気象情報や、河川水位、落石などの線路支障情報を集約把握する防災システムを導入しています。

保線区・支区など



主要橋梁の概要

名称	線名	区間	延長(m)
紀ノ川橋梁	南海本線	紀ノ川~和歌山市	627.1
大和川橋梁	高野線	我孫子前~浅香山	228.0
紀ノ川橋梁	高野線	橋本~紀伊清水	217.3
菖蒲谷川橋梁	高野線	御幸辻~橋本	207.5
大和川橋梁	南海本線	住ノ江~七道	198.7
第1天見川橋梁	高野線	河内長野~三日月町	118.1
慶賀野橋梁	高野線	紀見峠~林間田園都市	111.5

主要トンネルの概要

名称	線名	区間	延長(m)
新紀見(下り線)	高野線	天見~紀見峠	1,853.0
紀見(上り線)	高野線	天見~紀見峠	1,560.8
下天見(上下線)	高野線	千早口~天見	1,253.0
美加の台(上下線)	高野線	美加の台~千早口	1,059.0
第一孝子越(下り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	694.0
第一孝子越(上り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	651.4
第一出合(上下線)	高野線	天見~紀見峠	463.0

電気

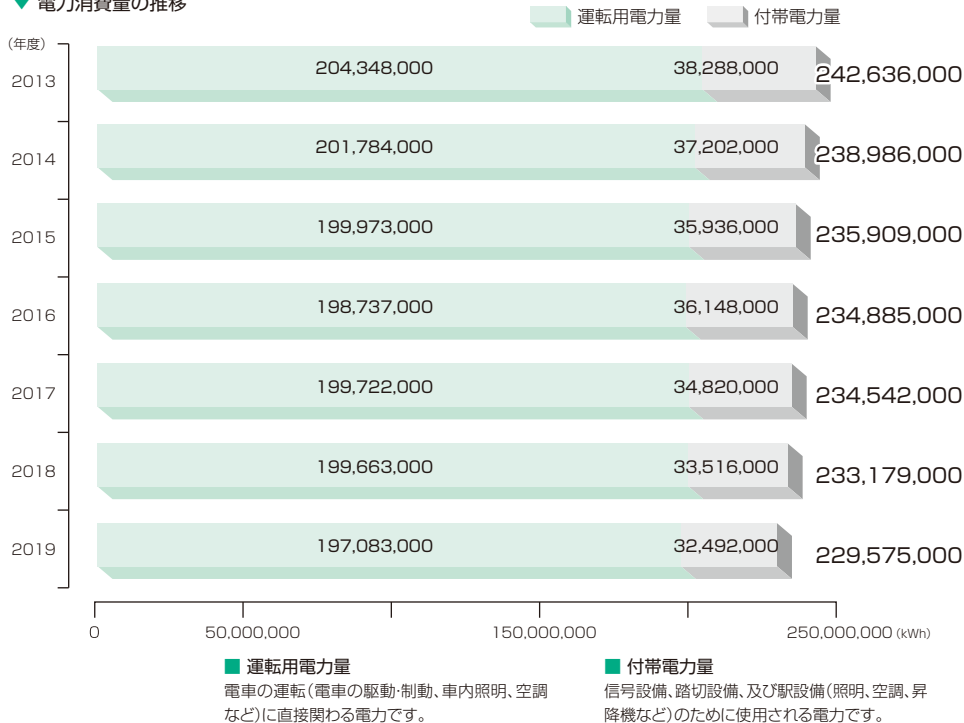
電気 安定した電力供給と省エネルギーに取り組んでいます。

安全で快適な輸送を提供するために、電気設備の強化を実施するとともに、電路設備及び変電設備の保守管理を行っています。

運転用電力量と付帯電力量

当社が消費している電力量は、2019年度で約2億2,958万キロワット時で、そのうち電車運転用電力量は、85.8%を占めています。

▼ 電力消費量の推移



電路設備

電路設備とは、鉄道線路に沿って張られている電線と、これを支える電柱やトラスビームなどの支持物、及び電灯動力の負荷設備のことです。電線は、目的と用途によって送電線路、配電線路、き電線路、電車線路に大別されます。また、電路設備の保守管理を充実させるために保守作業用車両を活用しています。

▼ 各種電線の延長

種類	延長 (km)
送電線	184.4
配電線	835.3
き電線	815.9
電車線	373.1

▼ 保守作業用車両

種類	台数
電気検測車	1
モーターカー	2
架線保守車	7

電力指令システム

電力指令区では、鉄道事業用の電力システムに関する受給電状態の管理を行い、全変電所の運転状況を24時間集中監視しています。

電力指令システムは、電子計算機を利用して変電所内各機器の運転状態などをリアルタイムに表示し、電力の安定供給を図っています。



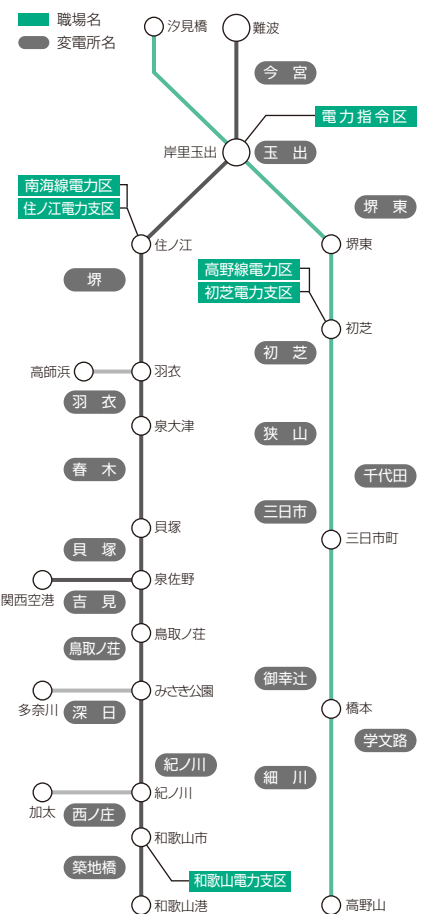
変電所

関西電力から33,000V、22,000Vで受電した電力は、20カ所の変電所で運転用電力（電車の運転）として直流1,500Vに変換後、送電しています。また、その内13カ所の変電所で付帯電力（信号設備など）として交流6,600Vに変換後、送電しています。

▼ 変電所設備一覧

変電所	運転用電力		付帯電力		変電所	運転用電力		付帯電力	
	容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数		容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数
今宮	4,000	3	4,000	1	堺東	6,000	2	3,000	1
玉出	6,000	2	4,000	1	初芝	3,000	2		
堺	4,000	2	3,000	1	高狭山	3,000	2	3,000	1
羽衣	3,000	2			千代田	3,000	2	2,000	1
春木	4,000	2	2,000	1	三日市	3,000	2		
貝塚	3,000	2	3,000	1	御幸辻	3,000	2	2,000	1
吉見	4,000	1	1,500	1	学文路	2,500	2		
	3,000	1			細川	2,500	2	500	1
鳥取ノ庄	3,000	2	1,000	1					
深日	3,000	1							
紀ノ川	3,000	1	2,000	1					
	4,000	1							
築地橋	1,500	1							
西ノ庄	2,000	1							
					合計	129,500	38	31,000	13

電力区・支区など



信号通信

信号通信 列車運行の安全確保と旅客サービスの向上に取り組んでいます。

お客さまを目的地まで安全、正確にお運びし、能率的な鉄道輸送をする設備として、信号・通信・踏切の保安設備があります。これらは、鉄道の中

枢神経として重要な役割を果たしており、近年の電子技術の進歩に合わせて常に設備の近代化を図っています。

安全輸送設備

■ 運転保安設備

運転保安設備には、大量の電車を安全かつ正確に走らせるために、連動装置をはじめ、自動列車停止装置(ATS: Automatic Train Stop)、信号装置などの設備があります。これらは、電車や運転関係者に重要な指示を与えています。

■ 踏切保安設備

踏切保安設備には、警報機・遮断機などの設備があり、種別は下表のとおりです。なお、遮断機の制御方法には、特急・急行・普通などの速度が異なる列車を列車種別選別装置により検知し、踏切警報時間が一定になるように制御するシステムを採用しています。

また、踏切遮断時に障害物を検知し、接近する電車を停止させる障害物検知装置は195カ所に、踏切の非常ボタンを扱うことにより、接近する電車を停止させる踏切支障報知装置は224カ所に設置しています。

▼ 踏切種別一覧

区分	1種甲	3種	計
踏切数	297カ所	5カ所	302カ所
構成比	98.3%	1.7%	100%

〈注〉1種甲…自動遮断機の設置または24時間交通係を配置しているもの
3種…踏切警報機を設置しているもの

▼ 安全輸送のための設備一覧

設備名称	線名		南海線	高野線	合計	
	単位					
運転保安設備	連動装置	第1種電子力所	2	1	3	
		第1種継電	//	25	20	45
	電気転つ機	閉そく	台	247	177	424
		N型商用	基	343	156	499
	主な信号機	場内	//	5	26	31
		出発	//	112	75	187
	ATS(地上子)		個	120	78	198
踏切保安設備	警報機		個	4,704	2,772	7,476
	自動遮断機		基	384	294	678
	特殊信号発光機		//	522	405	927
	障害物検知装置		//	332	294	626
	踏切支障報知装置		力所	107	88	195
	列車種別選別装置		//	132	92	224
	列車種別選別装置		//	68	38	106
通信設備	列車無線(VHF)	基地局	局	14	8	22
	移動無線	移動局	//	304	195	499
	保守無線	基地局	//	2	2	4
		移動局	//	66	34	100
	有線搬送	S D M	//	8	5	13
		簡易搬送	対向	9	4	13
	自動交換機	IPネットワーク	台	72	51	123
		局		5	3	8
	電話機	電話集中台	台	5	3	8
		自動式	//	1,230	446	1,676
		運輸指令	//	53	31	84
		電力指令	//	25	18	43
		個別呼出式ほか	//	509	270	779
ITV	駅		18	18	36	
	防災情報システム	地震計	力所	4	3	7
	雨量計	//	8	7	15	
(主な計測器)	風向風速計	//	6	5	11	

■ 通信設備

通信設備には、運輸指令から運転関係者に連絡するための指令電話・列車無線や、地震・雨量などを計測して3指令(運輸、電力、施設)に表示する防災情報システムなどがあります。

■ 列車運行管理(PTC)システム

PTC(Programmed Traffic Control)システムは、電子計算機を利用して南海線・高野線全体の列車運行を管理するシステムです。

南海線は、2012年11月に全面更新、高野線は2019年3月に新たに導入しました。マンマシンの操作性や処理速度を向上させ、異常時におけるダイヤ復旧時間の短縮化を図るとともに、適切な列車運行情報を提供するシステム構築となっています。

なお、列車無線については、運輸指令と列車との間で連絡を行うため、全区間で通話ができるよう電波の届かないトンネルなどには漏洩同軸ケーブル(LCX)による対策を行っています。

■ 旅客サービス設備

■ 駅務システム

駅務システムとは、自動券売機や自動改札機などの駅務機器を、光ファイバを用いたIPネットワーク網(NASEL)で本社のコンピュータとつなげたオンラインシステムであり、機器の売上げデータや改札通過データを集計しています。また、定期券や特急券などの発券機器も同様にオンラインシステムを構築しています。

■ 旅客案内システム

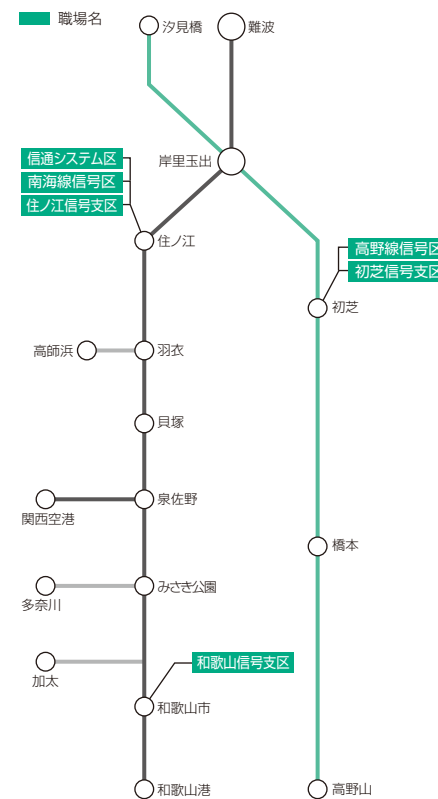
旅客サービス設備として、列車行先案内盤や自動放送などのシステムとは別に改札口案内システムを構築しています。このシステムは、運行遅延情報をビジュアル化するなど、案内情報を充実させ、2012年度に運用を開始。2015年度には、案内情報を4カ国語で表示するとともに、設置駅を拡大しました。現在、61駅に102台設置しています。

■ 光ファイバケーブル芯線賃貸事業

鉄道線全線に光ファイバケーブルを張り巡らせて光ネットワークを構築しており、様々な業務に活用しています。2001年6月からは光ファイバケーブルの未利用芯線を第一種通信事業者に貸し出す事業を開始し、現在、6社にご利用いただいています。



■ 信号区・支区など



南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

連続立体交差事業

連続立体交差事業

運転保安の向上と交通渋滞の解消を目指し、南海本線(堺市内、高石市内)の立体交差化を推進しています。

堺市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体、用地買収及び側道工事など — 堺市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	2005年8月23日
都市計画事業認可	2006年11月7日
事業延長	南海本線石津川～羽衣間 約2.7km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 3カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 10カ所(新規交差4カ所含む)
除去踏切(予定)	7カ所
最近の状況	2019年度は諏訪ノ森駅旧駅舎の曳家工事を行いました。現在、諏訪ノ森駅-浜寺公園駅を含む仮上り線工事を進めています。

高石市内連続立体交差事業

▼ 事業概要

事業の種別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体 — 大阪府 ●用地買収及び側道工事など — 高石市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	1996年12月24日
都市計画事業認可	1997年7月17日
事業延長	約4.1km ●南海本線浜寺公園～北助松間 約3.1km ●高師浜線羽衣～伽羅橋間 約1.0km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 7カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 9カ所(新規交差1カ所含む)
除去踏切(予定)	13カ所
最近の状況	2016年5月14日に下り線を高架に切り替えました。現在、上り線の高架化工事を進めています。



高石市内連続立体交差事業(高石駅部)



堺市内連続立体交差事業(諏訪ノ森駅旧駅舎)

既に完成している連続立体交差事業

事業名	区 間	延長+0	都市計画決定	事業認可	高架運転開始
大阪市内 I 期	玉出～大和川	3.4	1972年1月10日	1972年3月24日～ 1988年3月31日	1977年4月10日(外側2線) 1980年6月15日(内側2線)
大阪市内 II 期	萩ノ茶屋～玉出	2.4	(変更) 1979年4月18日	1980年10月20日～ 2000年3月31日	1993年4月18日(南海本線上下線) 1994年10月28日(高野線上り線) 1995年8月10日 (高野線-西天下茶屋～岸里玉出) 1995年11月1日(高野線下り線)
堺市内 I 期	大和川～石津川	5.4	1972年9月20日	1972年10月20日～ 1988年3月31日	1983年7月3日(上り線) 1985年5月7日(下り線)
岸和田市内	和泉大宮～蛸地藏	1.7	1978年4月7日	1978年12月2日～ 1996年3月31日	1992年5月17日(上り線) 1994年7月6日(下り線)
泉佐野市内	井原里～羽倉崎	2.8	1987年3月4日	1987年8月8日～ 2011年3月31日	1995年3月17日 (南海本線-泉佐野～羽倉崎上下線) 2002年5月26日 (南海本線-井原里～羽倉崎上り線) 2005年11月27日 (南海本線-井原里～羽倉崎下り線)
泉大津市内	北助松～忠岡	2.4	1995年1月20日	1996年1月8日～ 2017年9月30日	2008年6月7日(上り線) 2012年8月4日(下り線)

鉄道車両

■ 50000系「ラビート」



新造開始年	1994年
定員	スーパーシート23~31人、レギュラーシート44~60人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、定速制御付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込め制御、応荷重装置付)
最大寸法	21750×2850×4057mm
自重	34.0~39.5t
特徴	1995年にブルーリボン賞を受賞した当社のイメージリーダーカーです。6両固定編成のうち、難波方2両はスーパーシート車、関西空港方4両はレギュラーシート車です。車内に、車いすスペース、手荷物スペース、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

■ 12000系「サザン」



新造開始年	2011年
定員	50~68人
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込め制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	30.5~41.5t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。車内に車いすスペース、車いす対応トイレ、多目的室、プラスマクラスター、防犯カメラ、飲料自動販売機などを設置しています。

■ 10000系「サザン」



新造開始年	1985年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ付)
最大寸法	20825×2744×4140mm
自重	33.0~39.0t
特徴	難波方4両を一般車両、和歌山市方4両を座席指定車両とし、8両編成で運用しています。1986年にローレル賞を受賞しました。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機などを設置しています。

■ 11000系「りんかん」



新造開始年	1992年
定員	58~64人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (発電ブレーキ付、応荷重装置付)
最大寸法	20600×2744×4080mm
自重	38.0~40.0t
特徴	30000系、31000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、女性専用トイレ、飲料自動販売機を設置しています。

■ 30000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1983年
定員	48~52人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用代替装置付)
最大寸法	18043×2740×4030mm
自重	36.5~38.0t
特徴	11000系、31000系と併結運転可能。車両前面は非貫通とし、中央窓に大きな一枚ガラスを配しています。車内に飲料自動販売機を設置しています。

■ 31000系「こうや」「りんかん」



新造開始年	1999年
定員	52~54人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (総括制御、発電ブレーキ付、救援用代替装置付)
最大寸法	17500×2744×3984.5mm
自重	36.0~38.0t
特徴	11000系、30000系と併結運転可能。車内に車いすスペース、飲料自動販売機を設置しています。

■ 2200系「天空」



新造開始年	2009年(改造年)
定員	37~39人
制御装置	抵抗制御 発電ブレーキ付
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、荷重調整装置付)
最大寸法	17725×2740×4000mm
自重	35.5~37.0t
特徴	一般公募で決定した「天空」を愛称としています。客室内は木の温かみを感じるデザインで、車体側面の大型窓に向けて設置した「ファンビュー座席」や全国の大手私鉄で唯一の「展望デッキ」から、山岳区間の風景を一望できます。

■ ケーブルカー



新造開始年	2019年
定員	210人
巻上電動機	かご型三相誘導電動機
制動機	スプリングブレーキ型 油圧制御方式
最大寸法	16516×3000×3300mm
自重	9.7t
特徴	2019年に新造しました。大型の窓ガラスを採用し、四季折々の景色を車窓から楽しめます。高野山駅に設置された巻上機によって、直径48mmのロープにつなかれた客車をつるべ式で運行しています。

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

1000系



新造開始年	1992年
定員	138~152人(座席47~55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2850×4140mm
自重	29.5~37.5t
特徴	軽量ステンレス製で、座席にバケットシート、車端部にクロスシート、各車両に車いすスペースを採用しています。2001年新造の6次車から、ドアチャイムの設置などバリアフリーに対応しています。

2000系



新造開始年	1990年
定員	116~126人(座席44~60人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4030mm
自重	34.0~36.0t
特徴	軽量ステンレス製で、高野線の急勾配曲線区間を走行するため、すべての車両にモーターがついています。平坦区間では最高速度100km/hで走行し、かつ50%の急勾配でも充分なトルクを発生させることから、カメラのスームレンズにたとえてズームカーと呼ばれています。

2200系(ワンマン)



新造開始年	1997年(改造年)
定員	118~119人(座席51~52人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2740×4060mm
自重	35.5~37.0t
特徴	元高野線山岳区間を走行していた2200系車両を支線ワンマン運用するため、対応機器を設置する改造工事を行いました。

3000系



新造開始年	2013年(移籍年)
定員	146~170人(座席48~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20825×2740×4160mm
自重	27.0~39.2t
特徴	泉北高速鉄道から譲受した車両で、南海線走行用に整備を行いました。6両及び8両固定編成で運用しています。

7100系



新造開始年	1969年
定員	145~170人(座席52~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	30.0~38.0t
特徴	南海線の主力車両で、1989年から1995年にかけて更新工事を実施し、車いすスペースを設置しました。普通鋼製で両開き扉、下降窓方式を採用しました。支線ワンマンカーとしても運用しています。

8000系



新造開始年	2008年
定員	142~152人(座席47~55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2820×4140mm
自重	26.0~37.5t
特徴	軽量ステンレス車体、低騒音化、バリアフリーの推進を図った省エネ車両です。座席握り棒を設置したほか、座席袖仕切板を大型化。また、ドア位置や優先座席を彩色し、明確にしました。各車両に車いすスペースを設置し、車両案内表示器、ドアチャイムなどを備えています。

8300系



新造開始年	2015年
定員	141~153人(座席40~55人)
制御装置	VVVFインバータ制御(総括制御、抑速ブレーキ付)
主電動機	全開内扇型三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、遅れ込み制御、応荷重装置付)
最大寸法	20765×2830×4140mm
自重	27.8~39.1t
特徴	車内には多彩な表現と4カ国語に対応した液晶ディスプレイ式案内表示機を、客室内及び出入口窓には保温性と遮熱性の高い複層ガラスを、照明にはLEDを採用するなど人と環境にやさしい車両をめざしました。

9000系



新造開始年	1985年
定員	133~142人(座席54~62人)
制御装置	回生ブレーキ付他励界磁チョップ制御 (抑速ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	全電気指令式電磁直通ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2743×4140mm
自重	26.0~37.5t
特徴	南海線初のステンレス車で、前面窓を大型化し、前照灯を窓下に配置しています。2018年からVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネ、バリアフリー化改造を開始しています。

2300系



新造開始年	2005年
定員	102人(座席31人)
制御装置	VVVFインバータ制御 (2個モータ制御×4群、抑速ブレーキ付)
主電動機	三相かご形誘導電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (回生ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	17725×2744×4005mm
自重	37.0~37.5t
特徴	当社的一般車両としては初めてとなる3列(2+1)クロスシートや、大型1枚窓を採用し、眺望や居住性の向上を図りました。また、編成ごとに愛称となる花のデザインを配置しています。

6000系



新造開始年	1962年
定員	160~170人(座席56~62人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	29.0~36.5t
特徴	平坦区間の通勤車として、1962年から高野線に初めて登場したステンレス車で、登場から半世紀を迎えました。1985年からは車両更新と冷房装置の取付けが行われました。

6200系



新造開始年	1974年
定員	142~170人(座席51~59人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	26.5~39.0t
特徴	ステンレス製で先頭は丸みをなくした切妻構造を採用しています。2009年からVVVFインバータ制御、誘導電動機などを採用した省エネルギーリアフリー化改造を開始しています。

6300系



新造開始年	1970年(改番年 1996年)
定員	143~154人(座席51~59人)
制御装置	抵抗制御(発電ブレーキ付)
主電動機	直流直巻電動機
ブレーキ装置	電磁直通空気ブレーキ (発電ブレーキ併用、応荷重装置付)
最大寸法	20725×2740×4160mm
自重	28.1~36.5t
特徴	6100系のハイオペア車をS型ミンデン台車に置換え乗り心地改善を図りました。車系を6300系と改めるとともに車番整理を行いました。

在籍車両数 (2020年3月末現在)

	車種	電動車	制御車	付随車	鋼索車	合計
南海線	1000	32	14	18		64
	2000	24				24
	2200	10				10
	3000	8	6			14
	7100	31	11	20		62
	8000	26		26		52
	8300	34	12	22		68
	9000	18	14			32
	10000	10	5	5		20
	12000	4		4		8
高野線	50000	18	12	6		36
	1000	6	3	3		12
	2000	40				40
	2200	2				2
	2300	8				8
	6000	27	13	14		54
	6200	45	28	3		76
	6300	38	6	32		76
	8300	9	1	8		18
	11000	4				4
鋼索線	30000	8				8
	31000	4				4
合計	11	21			4	4
合計		406	125	161	4	696

検車区・工場の所在地

▼ 検車区		名称	所在地	構内線路有効長	最大収容能力
	住ノ江検車区		大阪市住之江区	4,782.0m	150両
	住ノ江検車区 羽倉崎検車支区		大阪府泉佐野市	5,500.0m	170両
	住ノ江検車区 和歌山出張場		和歌山県和歌山市	2,000.0m	68両
	小原田検車区		和歌山県橋本市	3,394.0m	100両
	小原田検車区 千代田検車支区		大阪府河内長野市	5,277.0m	185両
	高野山検車区		和歌山県伊都郡高野町		
▼ 工場		名称	所在地		
	千代田工場		大阪府河内長野市		

年譜ほか

南海グループのあつまり

南海電鉄のあつまり

鉄道事業

年譜ほか

年 譜

明治

- 1884. 6.16 大阪堺間鉄道会社設立
- 11.22 大阪堺間鉄道は阪堺鉄道に改称
- 1885.12.27 阪堺鉄道(株) 難波～大和川間開通
- 1888. 5.15 阪堺鉄道(株) 大和川～吾妻橋(堺)間開通
- 1889. 5. — 紀泉鉄道(株)設立
- 1891. 9. — 紀阪鉄道(株)設立
- 1892.12.29 阪堺鉄道(株) 難波～住吉間複線開通
- 1893.10.12 紀泉鉄道(株)と紀阪鉄道(株)は合併し、紀撰鉄道(株)に改称
- 1895.08.25 紀撰鉄道(株)は南海鉄道(株)に改称
- 1896. 2. 1 高野鉄道(株)設立
- 1897. 4. — 大阪馬車鉄道(株)設立
- 10. 1 南海鉄道(株) 堺～佐野間開通
- 11. 9 南海鉄道(株) 佐野～尾崎間開通
- 12.15 阪堺鉄道(株) 住吉～堺間複線開通
- 12.15 南海鉄道(株) 難波～尾崎間直通運輸開始
- 1898. 1.26 高野鉄道(株) 堺東～狭山間開通
- 3.29 高野鉄道(株) 狭山～長野間開通
- 10. 1 南海鉄道(株)が阪堺鉄道(株)から事業譲受
- 1900. 8.30 高野鉄道(株) 汐見橋～堺東間開通
- 9.20 大阪馬車鉄道(株) 天王寺西門前～東天下茶屋間開通
- 10.26 南海鉄道(株) 天王寺支線(天王寺～天下茶屋間)開通
- 11.29 大阪馬車鉄道(株) 東天下茶屋～上住吉間開通
- 1902.12.27 大阪馬車鉄道(株) 上住吉～下住吉間開通
- 1903. 3.21 南海鉄道(株) 難波～和歌山市間全通
- 1907. 3.29 大阪馬車鉄道(株)は大阪電車鉄道(株)に改称
- 9.21 高野登山鉄道(株)設立
- 10.29 大阪電車鉄道(株)は浪速電車鉄道(株)に改称
- 11.15 高野登山鉄道(株)は高野鉄道(株)を合併
- 1909.12.24 南海鉄道(株)は浪速電車鉄道(株)を合併
- 上町線と呼称
- 1910. 3. 8 阪堺電気軌道(株)設立

- 10. 1 南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～住吉神社前間複線開通
- 1911. 1.10 加太軽便鉄道(株)設立
- 12. 1 阪堺電気軌道(株) 恵美須町～大小路間開通
- 1912. 4. 1 阪堺電気軌道(株) 恵美須町～浜寺駅前間全通
- 6.16 加太軽便鉄道(株) 加太～和歌山(紀ノ川西岸)間開通

大正

- 8.26 阪堺電気軌道(株) 宿院～大浜海岸間開通
- 1914. 4.26 阪堺電気軌道(株) 今池～平野間開通
- 6. — 山東軽便鉄道(株)設立
- 9.23 加太軽便鉄道(株) 北島(旧和歌山)～和歌山(和歌山市駅北側)間開通
- 10.21 高野登山鉄道(株) 長野～三日月町間開通
- 1915. 3.11 高野登山鉄道(株) 三日月町～橋本間開通
- 4.30 高野登山鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)に改称
- 6.21 南海鉄道(株)は阪堺電気軌道(株)を合併
- 9. 1 大阪高野鉄道(株) 橋本～紀ノ川口間開通
- 1916. 2.15 山東軽便鉄道(株) 大橋～山東間開通
- 1917. 3.16 山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間開通
- 9.25 高野大師鉄道(株)設立
- 1918.10. 1 南海鉄道(株) 高石支線羽衣～伽羅橋間開通
- 1919.10.25 南海鉄道(株) 高石支線伽羅橋～高師浜間開通、高石支線を高師浜線に改称
- 1921.12.21 南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～天王寺駅前間を大阪市に譲渡
- 1922. 9. 6 南海鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)、高野大師鉄道(株)を合併
- 12. 2 南海鉄道(株) 難波～和歌山市間複線開通
- 1924. 2.28 山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間営業廃止
- 1925. 3.15 南海鉄道(株) 岸ノ里において本線と高野線の連絡線完成
- 3.15 南海鉄道(株) 難波～九度山間直通運輸開始

- 3.26 高野山電気鉄道(株)設立
- 7.30 南海鉄道(株) 九度山～高野下間開通
- 1926. 4.24 阪和電気鉄道(株)設立
- 12. 3 南海鉄道(株) 岸ノ里駅の高野線(汐見橋方面)連絡線完成
- 12. 3 南海鉄道(株) 天下茶屋～粉浜間複々線開通

昭和

- 1928. 4. 5 南海鉄道(株) 直営貨物自動車営業開始
- 7. 1 南海鉄道(株) 直営バス事業営業開始
- 1929. 7.18 阪和電気鉄道(株) 天王寺～和泉府中、鳳～阪和浜寺間開通
- 11. 1 南海鉄道(株) 高野線全列車を難波から発着開始
- 1930. 6.16 阪和電気鉄道(株) 和泉府中～東和歌山間開通(天王寺～東和歌山間全通)
- 6.29 高野山電気鉄道(株) 高野下～高野山間全通(鋼索線完成)
- 12.18 南海鉄道(株) 南海ビルの一部を高島屋百貨店に賃貸 第一次開業
- 12.22 加太軽便鉄道(株)は加太電気鉄道(株)に改称
- 1931. 4.28 山東軽便鉄道(株)は和歌山鉄道(株)に改称
- 8.20 南海鉄道(株) 天王寺支線複線開通
- 12.19 南海鉄道(株) 粉浜～住吉公園間複々線開通
- 1932. 4.28 南海鉄道(株) 高野線が高野山電気鉄道(株)と直通運輸を開始
- 7. 9 南海鉄道(株) 南海ビル竣工
- 7.15 南海鉄道(株) 南海ビルの一部を高島屋百貨店全館オープン
- 1933. 8.18 和歌山鉄道(株) 伊太祁曽～貴志間開通
- 1937.11. 1 南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複線運輸開始
- 1938.02.11 南海鉄道(株) 汐見橋～長野間複線開通
- 4. 1 南海乗合自動車(株)設立
- 5. 1 南海鉄道(株) 狭山遊園開園
- 9.10 南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複々線運輸開始
- 10. 1 南海鉄道(株) バス事業を南海乗合自動車(株)に譲渡
- 1940. 7.22 南海鉄道(株) 高野索道(株) (現 サザントランスポートサービス(株))に資本参加
- 12. 1 南海鉄道(株)は阪和電気鉄道(株)を合併

- 1942. 2. 1 南海鉄道(株)は加太電気鉄道(株)を合併
- 加太線と呼称
- 2.11 南海鉄道(株) 南海土木建築(株)(その後南海建設(株)に改称)設立
- 4. 1 配電統制により電気供給事業を関西配電(株)に引継完了
- 1944. 5. 1 南海鉄道(株) 南海山手線を運輸通信省に譲渡
- 5.31 南海鉄道(株) 多奈川線開業
- 6. 1 南海鉄道(株)は関西急行鉄道(株)と合併
- 近畿日本鉄道(株)となる
- 1945. 9.25 近畿日本鉄道(株) 熊野交通(株)に資本参加
- 1947. 3.15 高野山電気鉄道(株)は南海電気鉄道(株)に改称
- 6. 1 近畿日本鉄道(株)から旧南海鉄道(株)に属した鉄道軌道事業ならびに付帯事業一切の譲受完了(南海電気鉄道(株)として新発足)
- 6. 1 東京事務所(現 東京支社)設置
- 6. 1 南海電気鉄道健康保険組合設立
- 6.28 南海電気鉄道労働組合結成
- 8. 9 (株)南海交通社設立
- 1948.12. 1 南海乗合自動車(株)を合併
- 1949. 3. 3 軌道線 宿院～大浜北町間営業休止
- 5.11 大阪、東京、名古屋各証券取引所に株式上場登録
- 6.18 神戸、京都各証券取引所に株式上場登録
- 8.25 南海印刷(株)設立
- 10.31 大阪スタジアム(株)設立
- 1950. 9.10 大阪球場竣工
- 10. 6 南海航空観光(株)(その後(株)南海航空サービスに改称)設立
- 11.16 高石町14号踏切で初めての自動踏切遮断機を設置
- 1951. 7. 7 特急「こうや」運輸開始
- 1952. 5.15 大阪競艇施設(株)(現 住之江興業(株))設立
- 6. 1 和歌山事務所(現 和歌山支社)設置
- 10.27 大阪アイス興業(株)設立
- 1955. 2.15 和歌山市～北島間鉄道営業廃止
- 1956. 4.16 和歌山港支線久保町～和歌山港間鉄道賃借(対和歌山県)認可
- 5. 1 (株)南海会館設立

南海グループのあらいまじ

南海電鉄のあらいまじ

鉄道事業

年譜ほか

営業廃止
 3. 6 和歌山港支線延長区間(築港町～水軒間)営業開始
 3.23 南海本線列車種別選別装置使用開始
 4. 1 和歌山軌道線(市駅～新和歌浦間及び公園前～国鉄和歌山駅前間)営業廃止
 4. 1 高野線と泉北高速鉄道との相互直通運転開始
 7. 1 直営保養所「南海はぐるま荘」開設
 1972. 3.24 高野線複線化工事(河内長野～橋本間)着工
 5.26 難波駅改造整備建設工事着工
 10. 1 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)着工
 11. 1 (株)南海和歌山ビルディング設立
 12. 6 南海本線堺市内連続立体化工事(大和川～石津川間)着工
 1973. 5.16 南海和歌山ビルディング開業
 7. 2 (株)南海航空サービスと(株)南海交通社が合併(株)南海国際旅行に改称
 9. — 高野線で列車無線使用開始
 1974. 3.24 高野線河内長野～三日市町間複線化完成
 6. 3 バス全路線のワンマンカー化完了
 10.27 難波駅改造整備建設工事第一期工事完成
 南海本線新ホーム使用開始
 1975. 5. 2 南海建設(株)が(株)西田工務店を合併
 8.20 南海フェリー(株)設立
 11.15 鉄道線車両に「優先座席」設置
 12.15 和歌山バス(株)設立
 1976. 4. 1 和歌山地区(高野・橋本地区を除く)のバス事業を和歌山バス(株)に譲渡
 11.12 南海橋本林間田園都市建設工事起工
 11.21 難波駅改造整備建設工事第二期工事完成
 高野線新ホーム使用開始
 1977. 4.10 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架化・第一期工事完成
 外側二線の高架運転開始
 12. 1 大阪スタジアム(株)と大阪アイス興業(株)が合併 大阪スタジアム興業(株)に改称
 1978. 4. 1 南海ビルサービス(株)設立
 11. 2 「なんばCITY」第一次営業開始
 1979. 5.26 高野線天見～紀見峠間複線化完成

5. 6 和歌山港支線開通
 1957. 4. 1 みさき公園開園
 7. 5 (株)新南海ストア設立
 8.20 旧本社事務所 南海会館に移転完了
 10.21 南海自動車興業(株)(現 南海車両工業(株))設立
 10.21 南海会館竣工
 11. 1 和歌山鉄道(株)は和歌山電気軌道(株)に合併
 1958.11.28 中之島温泉土地(株)設立
 1959. 9.25 社内誌「親和」創刊
 12.20 紀ノ川口支線(妻信号所～紀ノ川口間)の営業廃止
 1960. 4.27 南海不動産(株)設立
 7.27 大阪湾航送船(株)(その後大阪湾フェリー(株)に改称)設立
 1961. 3.25 徳島バス(株)に資本参加
 3.27 サカエ商事(株)(現 南海ゴルフマネジメント(株))設立
 11.17 和歌山電気軌道(株)を合併 貴志川線および和歌山軌道線と呼称
 1965. 2. 1 南海橋本観光開発(株)設立
 1966. 3. 1 高野線日曜祝日ダイヤ新設
 10.16 橋本カントリークラブ竣工
 12. 1 北島支線(東松江～北島間)廃止
 12. 1 (株)南海航空ビル(その後(株)南海東京ビルディングに改称)設立
 12. 1 南海線日曜祝日ダイヤ新設
 1967. 7.13 南海電鉄労働組合会館完成
 1968. 4. 1 自動列車停止装置(ATS)使用開始
 4.15 マルチプルタイタンパー導入
 6.15 南海狭山ニュータウン分譲開始
 1969. 8.15 南海電気鉄道共済会設立
 8.15 南海親和商事(株)(現 南海商事(株))設立
 11. 4 南海電気鉄道旧健康管理センター完成
 12.25 社内誌「親和」を「南海人」と改題
 1970. 3. 1 難波駅改良工事と南海ビル増築工事が完成
 3. 1 高師浜支線高架化工事完成
 3.15 南海本線で列車無線使用開始
 11.23 高野線列車種別選別装置使用開始
 1971. 1.10 和歌山軌道線(和歌浦口～海南駅前間)

1980. 3.20 「なんばCITY」全館営業開始
 4.11 南海橋本林間田園都市「城山台」分譲開始
 6.15 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架複々線完成 使用開始
 7. 7 阪堺電気軌道(株)設立
 9. 1 南海線PTC(列車運行管理システム)使用開始
 11.21 難波駅改造整備建設工事竣工
 11.23 難波駅新1・2番線ホームの使用開始
 11.28 平野線の営業廃止
 12. 1 阪堺線・上町線の軌道業を阪堺電気軌道(株)に譲渡
 1981.11.22 林間田園都市駅開業
 1982. 3. 1 千代田工場操業開始
 9. 4 住ノ江総合事務所が完成
 10.28 「なんばPier」営業開始
 1983. 4. 1 南海不動産(株)(株)南海会館・(株)南海和歌山ビルディングが合併 南海不動産(株)に改称
 6. 5 高野線千早口～天見、紀見峠～御幸辻間複線化完成
 6.26 特急新「こうや」(30000系)運転開始
 6.26 難波～橋本間ビジネス特急(全座席指定)運転開始
 7. 3 南海本線堺市内連続立体化工事上り線完成
 1984. 3. 6 高野線三日市町～千早口間複線化完成
 3. 6 御坊南海バス(株)設立
 9. 1 美加の台駅開業
 9.22 「南海美加の台」分譲開始
 1985. 3.30 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)着工
 4.30 南海線初のステンレスカー(9000系)を導入
 5. 7 南海本線堺市内連続立体化工事下り線完成
 5.10 創業100周年記念式典を挙行
 5.31 創業100周年記念事業 公益信託「南海電鉄交通遺児等育英基金」設定
 11. 1 特急「サザン」(10000系)運転開始
 11. 1 南海線ダイヤ改正 泉佐野駅に特急停車
 1986. 8. 5 創業100周年記念事業「南海研修所」竣工

11. 9 特急「サザン」(10000系)がローレル賞を受賞
 12.11 空港連絡鉄道の事業免許を地方鉄道法に基づき申請
 1987. 3. 1 堺シャトルバスが堺駅前～堺東駅前間に運行開始
 3.29 高野線ダイヤ改正 泉北高速鉄道直通の区間急行を新設
 4.18 大阪市営地下鉄(現 大阪メトロ)、あびこ～なかもず間開通
 6.28 みさき公園30周年記念事業「ぶ～るらんどRiO」オープン
 8. 1 プリペイドカード(マイチケット、マイチケット+1)発売(2017.3.31に利用終了)
 9.26 南海橋本林間田園都市「三石台」分譲開始
 10.20 南海本線岸和田市内連続立体化工事(和泉大宮～蛸地蔵間)着工
 11. 7 空港連絡鉄道の事業免許を鉄道事業法に基づき申請
 11.30 南海本線堺市内連続立体化工事の鉄道工事が完成
 12. 2 空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)の第1種鉄道事業免許、前島<仮称>間の第2種鉄道事業免許を取得
 1988. 3.31 南海本線堺市内連続立体交差事業が完成
 4. 2 南海サウスタワーホテル(株)設立
 10.25 初の高速バス(和歌山～渋谷間)の運行開始
 10.31 南海ホークス球団の経営権を(株)ダイエーに譲渡
 平成
 1989. 3.29 「難波地区開発事業基本コンセプト」を発表
 7. 1 難波地区開発事業の「難波地区開発協議会」が発足
 11. 1 全駅で禁煙タイムを実施
 1990. 2. 2 みさき公園駅舎を改築 ヨットをイメージしたデザインに
 3.26 「南海高速バスセンター」開設

3.29	「南海サウスタワーホテル大阪」開業	4. 1	天王寺支線(今池町～天王寺間)廃止	10. 1	南海建設(株)と(株)辰村組が合併 南海辰村建設(株)に	11.20	貝塚中央線南海本線単独立体化工事の上下り線が完成、上下線での高架運転を開始
4. 1	特急「サザン」に女性旅客係が乗務開始	4.18	岸ノ里駅と玉出駅を移設統合し、岸里玉出駅に駅名変更	11. 1	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成し、難波～大和川間が全線高架化	1999. 1.27	旅客サービス情報ネットワークシステム「コンパスネット」稼働
4. 1	「なんば高速バスターミナル」開設	4.18	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)の南海本線上下線が高架完成	11. 7	大阪市難波土地区画整理組合が設立認可	1.30	「南海さやまハーモニータウン」街びらき
5. 2	高野線に一般車両2000系を導入	1994. 3. 7	南海線PTCを更新	11.20	鉄道車両の100%冷房化を完了	3. 1	31000系「こうや」「りんかん」運転開始
6.11	「防災情報システム」を導入	6. 7	空港連絡鉄道南海分岐線(空港線)が完成	12.12	南海フードシステム(株)設立	4. 1	スルッとKANSAI対応「コンパスカード」発売開始(2018.1.31に利用終了)
7. 5	(株)ステーションパーキング岸和田設立	6. 9	難波駅改修工事が完成	1996. 3.31	南海本線岸和田市内連続立体交差事業が完成	4. 2	南海フェリー(株)のフェリー航路を「和歌山～小島島」から「和歌山～徳島」に変更
8.22	第1回「南海コンサート」開催	6.15	空港線開業	8. 9	「難波地区再開発地区計画」の都市計画決定	4.14	南海ウイングバス金岡(株)設立
1991. 1.10	貝塚中央線南海本線単独立体化工事(貝塚～二色浜間)着工	6.15	全駅で終日禁煙を実施(喫煙コーナーを除く)	9.11	貝塚中央線南海本線単独立体化工事の下り線が完成	4.14	南海ウイングバス南部(株)設立
3.25	空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)建設工事着工	7. 6	南海本線岸和田市内連続立体化工事下り線完成	10.26	南海線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入	7.19	南海本線泉大津市内連続立体化工事に本格着工
4. 1	関西空港交通(株)設立	7.21	高野線御幸辻～橋本間下り線が完成	11.15	小原田車庫完成	11. 1	難波再開発A-1地区建設工事開始
6. 1	大阪スタジアム興業(株)が南海不動産(株)と合併	9. 4	空港特急「ラピート」営業運転開始、女性旅客係「パッセンジャーアテンダント」乗務開始	11.24	高野線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入	12. 3	列車ダイヤ作成支援システムを導入
7.15	厚生寮「南海なかもすクラブ」開設	9. 4	南海エアポートリムジン「sorae」運行開始	11.24	ホームページを開設	2000. 1.15	「南海くまどり・つばさ丘」街びらき
7.29	天下茶屋工場跡地に「大阪フィルハーモニー会館」竣工	9.30	「いずみおおつCITY」オープン	12. 5	天下茶屋駅に当社初の点字音声案内板を設置	3.31	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成
11. 2	南海橋本林間田園都市「小峰台」分譲開始	10.28	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、高野線のり線高架が完成し開通	1997. 2.26	空港連絡橋防風柵の供用開始	4. 1	さやま遊園閉園
12.12	南海本線泉佐野市内連続立体化工事(井原里～羽倉崎間)着工	255. 3.14	南海本線泉佐野市内連続立体化工事第1期工事(泉佐野～羽倉崎間)のり線高架が完成(下り線は17日完成)	4. 5	南海和歌山ビルをリニューアル	4. 1	大阪湾フェリー(株)は資産を南海マリンアセット(株)に、航路を南海淡路ライン(株)にそれぞれ譲渡
1992. 3. 1	本社・事業・技術部門で完全週休2日制を実施	4. 1	貴志川線のワンマン運転開始	7.28	コンビニエンスストア「アンスリー」1号店が、難波駅2階中央口にオープン	6. 2	南海アミューズメント(株)設立(7.1にみさき公園の運営を委託)
3. 1	本社部門に5日間連続休暇制度「アクティブ休暇」導入	6. 1	創業110周年記念式典を挙げる	8. 6	厚生寮「みなとクラブ」竣工	6.26	南海マネジメントサービス(株)設立
4. 1	難波地区土地区画整理事業組合設立準備会が発足	6.28	難波地区土地区画整理組合の設立認可を大阪市へ申請	9.29	玉出総合事務所が完成	7. 1	堺駅前に複合商業施設「プラットフォーム」オープン
4. 9	鉄道車両にニューカラーデザインを導入	8.10	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、西天下茶屋～岸里玉出間高架が完成	12. 3	南海堺駅ビル駅施設の供用を開始	9.30	貝塚中央線南海本線単独立体化工事が完成
5.17	南海本線岸和田市内連続立体化工事上り線完成	8.30	高野線御幸辻～橋本間複線化完成、河内長野～橋本間が全線複線化	7.15	南海線・高野線の一部一般車両に弱冷車を設定	10. 1	駅業務の一部外注化やバス路線の一部譲渡など業務体制を変更
7. 1	南海線に一般車両1000系を導入	9. 1	高野線のダイヤ改正を実施 ラッシュ時間帯の輸送力増強	7.23	難波再開発A-1地区の実施計画を発表	10.14	第1回「近畿の駅百選」で浜寺公園駅と関西空港駅が認定
9. 2	「しんかなCITY」オープン	9. 1	鉄道で時差回数乗車券と土・休日割引回数乗車券を発売開始	9. 2	浜寺公園駅舎と諏訪ノ森駅舎が登録文化財として登録される	10.31	南海保険サービス(株)設立
11. 1	社員持株会を全社員対象に拡充	9.10	空港特急「ラピート」(50000系)がブルーリボン賞を受賞	9.30	株主優待制度を改正 株主優待乗車証を磁気化、6回乗車カードを贈呈	11. 1	フリーペーパー「NATTS」創刊
11. 2	南海りんかんバス(株)設立			10. 1	大阪スタジアム興業(株)と合併	12.23	高野線のダイヤ改正を実施 早朝・深夜に特急増発
11.10	特急「りんかん」(11000系)運転開始			11. 1	難波再開発A-1地区の大阪球場施設解体撤去工事始まる	12.23	狭山遊園前駅が大阪狭山市駅に改称
11.10	高野線ダイヤ改正 金剛駅に特急・急行、林間田園都市駅に特急「こうや」停車			11.18	「新規事業提案制度」制定	12.25	大阪府立臨海スポーツセンター(りんスポ)の運営受託
1993. 2.26	和歌山地区(高野・橋本地区)乗合バス事業を南海りんかんバス(株)に譲渡					12.26	(株)南海ホテルアンドトラベル設立
3. 4	大阪市営地下鉄、動物園前～天下茶屋間開通						
3.31	(株)中の島が中之島温泉土地(株)を合併						
4. 1	CIを実施 新しい企業理念とコーポレートシンボルを制定						

2001. 2. 1	グループの不動産会社3社(株南海東京ビルディング・南海不動産(株)南海ホーム)が合併し、商号を南海不動産(株)に変更	「快速急行」を導入	2006. 2.17	南海グループカード「minapita」を発行	2. 7	「難波駅サービスセンター」オープン	
3.24	南海線のダイヤ改正を実施 「ラビートα」一部列車を新今宮・天下茶屋に停車	6. 2	高野線に女性専用車両を導入	3.25	葬祭事業第1号店・葬儀会館「ティア橋本」オープン	2. 7	難波駅に新案内係「トランスアテンダント」を配置
3.30	タクシー事業から撤退	6.21	「南海狭山二丁目住宅地」街びらき	4. 1	貴志川線(和歌山～貴志間) 鉄道事業を和歌山電鐵(株)に譲渡	3. 1	みさき公園リニューアルオープン、新イリュカ館「シャイニースタジアム」オープン
5.23	南海バス(株)設立	9. 1	「スイスホテル南海大阪」が営業を開始	6. 1	駅にAED(自動体外式除細動器)を設置	4. 1	南海ビルサービス(株)と(株)大阪スタジアムサービスが経営統合
5.26	南海・林間田園都市「彩の台」街びらき	10. 7	なんばパークス第1期オープン	6.29	当社株式の大量買付行為に関する対応策(買取防衛策)を導入	4.25	「総合インフォメーションセンターなんば」オープン
6. 1	光ファイバケーブル芯線貸貸事業を開始	10. 7	ショッピングストリート「カーニバルモール」オープン	7. 1	鉄道でICカードシステム「PiTaPa」導入	6. 3	南海ビルサービスがインターホリデイ(株)を子会社化
7.13	橋本技術事務所が完成	10.14	第4回「近畿の駅百選」で諏訪ノ森駅・和歌山市駅・林間田園都市駅が認定	7. 1	駅に筆談器を設置	7. 3	「天空」定期運行開始(4.29プレ運行開始)
9.30	大阪球場スポーツセンターの営業終了	11. 1	関西空港駅構内の終日全面禁煙を実施	10.30	「緊急地震速報システム」を導入	9. 4	「全国登山鉄道% (パーミル)会」を結成
10. 1	直営バス事業を南海バス(株)に譲渡	12.15	難波・岸和田駅構内の終日全面禁煙を実施	12.31	「ホテル南海なんば」の営業を休止	9.28	「CSR報告書」を発行
10.14	第2回「近畿の駅百選」で難波駅と堺駅が認定	2004. 2.23	空港特急「ラビート」(50000系)及び1000系でボディ広告の受託開始	2007. 2. 1	南海淡路ライン(津名港～泉佐野港間)の営業を休止	10.16	「なんばガレリア」オープン
11.14	(株)シーエス・インスペクター設立	2.25	特急チケットレスサービスと定期券予約サービスを開始	3.16	住之江競艇場の場外発売場「ポートピア梅田」オープン	10.16	難波駅改良工事完成
2002. 1.31	南海フェリー(株)が高速船事業から撤退	5.10	南海都市創造(株)設立	4. 1	PiTaPa定期サービスを導入	12. 4	分譲マンション「堺東ヴェーモ」竣工
2.25	全車両連結部に転落防止装置を設置完了	7. 1	南海電車・バス連絡定期券を発売	4.12	(株)南海大阪ゴルフクラブ設立	2010. 1.30	住みかえ支援事業に進出
3. 1	特定認定鉄道事業者に認定	7. 7	高野山がユネスコ世界遺産に登録される	4.16	女性駅係員の制服を制定	3.23	千代田工場が「ISO14001」の認証を取得
4. 1	友ヶ島の観光事業の運営から撤退	9.30	株主優待制度を改正 軌道・バス割引付定期乗車証を贈呈	4.19	なんばパークス全館グランドオープン	3.27	「古道歩きの里ちかつゆ」オープン
4. 1	(株)アド南海設立	12.22	「コンプライアンスマニュアル」を策定	4.27	駅で公衆無線LANサービスの提供を開始	6.10	分譲マンション「なんばグランドマスターズタワー」竣工
5.26	和歌山港～水軒間の鉄道事業を廃止	2005. 1.24	撮影支援事業「南海ロケーションサービス」を開始	6.27	新飲食ゾーン「なんばこめじるし」オープン	8.28	南海くまとり・つばさ丘の新街区「グランビューテラス」街びらき
5.26	南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の上り線高架が完成	2. 1	(株)南海ハートフルサービス設立	8.23	なんばCITYのロケットを撤去	10. 1	南海都市創造(株)を合併
9. 7	「ウインズ難波」がリニューアルオープン	3.16	(株)南海ホテルアンドトラベルを合併	9.28	「安全報告書」と「環境報告書」を公開	10. 5	サービスアパートメント(SA)「フレイザーレジデンス南海大阪」開業
9.17	難波再開発A-1地区の愛称を「なんばパークス」に、オフィスビルの名称を「パークスタワー」に決定	3.31	高野線に一般車両2300系を導入	10.10	「扉事故防止等のための安全性向上施策」を策定	10.14	南海リハウス(株)を設立
10.14	第3回「近畿の駅百選」でみさき公園駅と高野山駅が認定	4. 1	南海都市創造(株)営業開始	2008. 3.21	東京証券取引所市場第一部上場	12. 8	高野下駅「南海思い出ミュージアム」設置
2003. 2.22	南海線のダイヤ改正を実施 「ラビートα」全列車を新今宮・天下茶屋・泉佐野・りんくうタウンに停車	4. 1	新会計資料システムが稼働	3.26	南海線に一般車両8000系を導入	12.18	特急「サザン」座席指定席ご利用累計4000万人突破
2.24	南海線に女性専用車両を導入	6. 1	創業120周年記念式典を挙げる	3.27	旅客サービス情報ネットワークシステム「コンパスネット」更新	2011. 1.26	南海ビルが国の登録有形文化財に登録
3.21	和歌山市駅が開業100周年を迎える	6. 1	南海本線・高師浜線高石市内連続立体化工事に本格着工	4. 5	空港連絡橋全線の防風柵が完成	4. 1	高野線の乗務員(車掌)を対象に営業情報確認用の携帯電話を導入
4. 3	「南海サウスタワーホテル大阪」建物についてラッフルズ・インターナショナルとの賃貸借契約を締結	6.29	執行役員制度を導入	5. 7	岸和田駅高架下に店舗区画新設	4. 1	駅の全面禁煙化を実施
4.10	運輸教習所にCAIシステムを導入	8. 1	南海グループサポート(株)設立	6. 7	南海本線泉大津市内連続立体化工事の上り線高架が完成	6.24	準常勤監査役制度を導入
4.23	なんばパークス屋上公園のネーミングが「パークスガーデン」に決定	11.10	高野山駅駅舎が登録有形文化財として登録される	8.28	株主優待制度を一部変更 環境保全のための寄付制度導入など	9. 1	12000系「サザン・プレミアム」運行開始
5.31	高野線のダイヤ改正を実施	11.22	東京で当社初の決算説明会(中間)を開催	10. 1	エコロゴマーク「エコモーションなんかい」を制定	9. 1	特急の全面禁煙化を実施
		11.27	南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の下り線高架が完成	10. 4	エコポイントを導入	9. 3	台風12号による被害を受ける(湊峡ウォータージェット船ほか)
		11.27	和歌山港線中間3駅(久保町・築地橋・築港町)を廃止	2009. 1.10	彩の台「サウスヒルズ」街びらき		

12. 1	阪堺線開通100周年	9. 7	三国ヶ丘駅橋上駅舎化、東西自由通路供用開始	3. 7	「なんばEKIKANプロジェクト」第2期3店舗オープン	4. 1	南海ビルサービス(株)が(株)TTSを子会社化
2012. 1.20	なんばパークスの一部店舗で免税対応開始	9.14	プラトプラトをリニューアルオープン	3.20	なんばパークスをリニューアルオープン(全フロア対象)	4. 1	南海ビルサービス(株)がインターホリデイ(株)を吸収合併
3.12	「ISO14001」の認証範囲が本社部門に拡大	10.26	高野線のダイヤ変更を実施、「りんかん」 「天空」を増発	3.31	「愛が、多すぎる。」ブランドプロモーション開始	4. 1	(株)南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスの事業を継承
3.30	南海リテールプランニング(株)子会社化	10.31	「ekimoなんば」オープン	4. 1	泉北高速鉄道が(株)大阪府食品流通センターを子会社化	4. 1	南海建設興業(株)が南海電設(株)を吸収合併
3.30	大阪市難波土地区画整理事業が終了	2014. 2. 4	南海ビルサービスが(株)クラカタ商事を子会社化	4. 1	「潮岬観光タワー」「道の駅くしもと橋杭岩」を熊交商事から南海エフディサービスに移管	4.14	(株)日本エコプランニングサービスの株式を(株)南海国際旅行から御坊南海バス(株)、熊野交通(株)に譲渡、社名を(株)南海トラベルサービスに変更
4. 1	南海線のダイヤ変更を実施、和歌山大学前駅開業、駅ナンバリングを導入	2.28	企画乗車券の海外個人旅客向けインターネット販売開始	4. 1	南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を吸収合併	4.15	「なんばEKIKANプロジェクト」第3期3店舗オープン
4. 1	大阪市建設局の「とんぼりリバーウォーク」管理運営受託	4. 1	阪堺電気軌道と南海バスでIC決済サービス「PiTaPa」導入	4. 2	高野山開創1200年記念大法会(～5.21)特別輸送などを実施	4.27	なんばCITY南館がリニューアルグランドオープン
4. 5	南海ライフリレーション(株)設立	4. 4	「ekimo梅田」オープン	5.18	和歌山市駅活性化計画(第1期)を発表	4.29	「泉ヶ丘ひろば専門店街」をリニューアルオープン
4.27	難波C街区にライブホール「Zepp Namba (OSAKA)」オープン	4.26	難波～今宮戎駅間高架下に「なんばEKIKANプロジェクト」第1期オープン	6. 1	創業130周年記念式	4.29	ピンク色の「めでたいでんしゃ」運行開始
6.16	加太線開通100周年	5.29	三国ヶ丘駅の駅ナカ商業施設「N.KLASS 三国ヶ丘」グランドオープン	6.12	難波駅に泉州ブランド野菜直売所「Vege Sta.」(ベジステ)オープン	5.14	南海本線高石市内連続立体交差事業の下り線高架が完成
8. 4	南海本線泉大津市内連続立体交差事業の下り線高架が完成	7. 1	大阪府都市開発(株)の全株式を取得し子会社化、泉北高速鉄道(株)に社名変更	6.15	(株)グリーンサポートを南海グリーンサポート(株)に商号変更	7. 1	南海ビルサービス(株)がライフコミュニティ(株)を子会社化
11. 4	南海線列車運行管理(PTC)システムを全面更新	8. 1	泉ヶ丘駅前地区(駅南エリア)の商業施設、駐車場施設等を取得	7. 1	南海ゴルフマネジメント(株)が南海橋本観光開発(株)と(株)南海大阪ゴルフクラブを吸収合併	7. 2	電力指令システムを全面更新
11.20	OB社員対象のホームページ「なんかいOBねっと」開設	8.31	南海和歌山ビルの高島屋和歌山店が閉店	7.30	なんばパークスに「免税カウンター」設置	8.22	産学官連携事業「HIRO-UNI5(ヒロユニファイブ)」を開始
2013. 1.23	南海なんば第1ビル竣工	9.27	みさき公園に「わくわく電車らんど」オープン	9. 1	「なんばスカイオ」着工	8.31	泉北高速鉄道が北大阪トラクターミナル新管理棟を完成
2.12	本社機能を南海なんば第1ビルに移転、健康管理センターを南海日本橋ビルに移転	9.30	なんばCITYに「祈祷室」を設置	10.30	なんばCITYに「免税カウンター」設置	10. 1	南海バス(株)が専用ICカード「なっち」を導入
3. 1	駅や車内に「マタニティマーク」掲出開始	10. 1	「瀬峡巡りの里 熊野川」を熊交商事から南海エフディサービスに移管	12. 5	高野線・泉北線のダイヤ改正を実施、泉北ライナーを運行	10. 1	(株)南海国際旅行が法人向け次世代出張手配システム「BTOL(ビートル)」の提供開始
3.23	交通系ICカードの全国相互利用サービス開始	10.18	南海本線・空港線のダイヤ変更を実施、空港急行増発、「サザン」和歌山大学前停車	2016. 1.27	南海本線堺市内連続立体交差事業で浜寺公園駅舎が現役を引退	10. 7	堺市・南海電気鉄道(株)・泉北高速鉄道(株)が沿線活性化に向けた協定締結
3.28	オフィシャルサイトとグローバルサイトをリニューアル、公式Facebookページ開設	10.29	東大阪流通センターのトラクターミナル15号棟が完成	1.31	阪堺電気軌道上町線(住吉～住吉公園間)廃止	10.12	岬町で太陽光発電事業を開始
4. 1	大阪府立大学「I-Siteなんば」開学	11. 1	「加太さかな線プロジェクト」開始	2.18	池田泉州銀行、阪急電鉄、池田泉州キャピタルと「SI創業応援ファンド投資事業有限責任組合」を設立	10.31	深展133計画の数値目標を修正
4.18	大阪市交通局(現 大阪メトロ)の駅ナカ「ekimo天王寺」オープン	11.28	41年ぶりとなる公募増資を決定	2.29	南海林間田園都市・隅田A地区の工業団地共同開発事業に参画	12. 1	「N.KLASS(エヌクラス)住ノ江」がオープン
4.22	阪堺電気軌道の貸切電車「ウツラム紀州号」デビュー	12.18	南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を子会社化	3. 1	和歌山市駅活性化計画第1期計画(オフィス棟)着工	12. 3	阪堺電気軌道上町線(天王寺駅前～阿倍野間)の新線切替
4.27	熊交商事が道の駅「くしもと橋杭岩」運営受託	2015. 2. 1	阪堺電気軌道「石津北」停留場開業、運賃改定	3. 3	南海堺東駅ビルの駅ナカ商業施設をグラ	2017. 1.14	春木駅の新駅舎供用開始
6. 1	南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスを子会社化	2.20	高野山駅のリニューアル工事完成(2階は22日完成)			1.27	泉北12000系(泉北ライナー)の営業運転を開始
6.17	南海フェリーが船舶2隻をリニューアル完了	2.25	minapita Webサービスを開始				
7. 1	南海ライフリレーションあびこ道開業	2.26	「深展133計画」発表				
8.25	阪堺電気軌道が低床式車両「堺トラム」運行開始	3. 1	泉北高速鉄道の連絡普通運賃、通学定期				
9. 1	和歌山バスが「ワンコインバス」「ふじと台バス」運行開始						

- 1.28 南海線・空港線ダイヤ改正を実施、8両の空港急行増発
- 2.28 オフィシャルサイトをリニューアル
- 3.15 和歌山市駅活性化計画(第1期)オフィス棟「南海和歌山市駅ビル」が竣工
- 3.15 パンジョが21年振りの大規模リニューアルオープン
- 3.16 「N.KLASS(エヌクラス)泉大津」がオープン
- 3.17 なんばパークスがランドオープンから10周年を迎えリニューアルオープン
- 3.25 ICOCAおよびICOCA定期券の発売開始
- 4. 1 南海グループ共通の「minapita point(ミナピタポイント)サービス」を開始
- 4. 3 大型デジタルサイネージ「NAMBA GALERIA TWIN VISION(なんばガレリアツインビジョン)」が放映開始
- 4.16 体験農園「くらし菜園」を開設
- 4.24 台湾の桃園メトロ・桃園国際空港、関西エアポートとの4者間で連携協定を締結
- 4.28 南海バス(株)が関西国際空港第2旅客ターミナル線への連節バスを導入
- 5.23 大阪府、大阪市、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)との5者間でなにわ筋線の整備計画に合意
- 7.15 和歌山市駅活性化計画(第1期)駅施設供用開始 改札口が2階から1階に移転
- 8.26 高野線ダイヤ改正 泉北ライナーを増発
- 10. 1 単元株式数を1,000株から100株に変更 株式併合(5株を1株)を実施
- 10. 7 水色の「めでたいでんしゃ」運行開始
- 10.14 「なんばEKIKANプロジェクト」第4期1店舗オープン
- 10.22 台風21号による被害をうける(男里川橋梁ほか)
- 10.24 スイスの鉄道会社「モントルー・オーベルラン・ベルノフ鉄道」と姉妹鉄道協定締結
- 11. 5 「くらし菜園沿線ファーム 河内長野」開設
- 11.28 (仮称)新南海会館ビルの名称を「なんばスカイオ」に決定

- 2018. 2. 1 難波*今宮戎駅間高架下にアンテナホテル「BON HOSTEL」オープン
- 2.28 「南海グループ経営ビジョン2027」及び中期経営計画「共創136計画」を発表
- 3. 1 りんくうタウンに「ハタゴイン関西空港」オープン
- 3.24 多言語対応のお客さま案内用WEBサイト「NANKAI TRAVEL GUIDE」開設
- 3.29 南海線で、タブレット端末を用いた多言語対応の列車放送システムの導入開始 手ぶら観光事業「n:e:s:t」1号店を難波駅に開設
- 4.22 「くらし菜園 泉佐野・野々地蔵」を開設
- 4.26 なんばパークス・なんばCITY全館でスマホ決済サービス「Alipay」「Origami Pay」を導入
- 5.10 東京・赤坂に「ナインアワーズ赤坂」オープン
- 7.14 モバイル決済サービス「Alipay」と「WeChat Pay」を一部の駅窓口で導入
- 9. 4 台風21号による被害をうける(関空連絡橋ほか)
- 10. 1 アウトドア・パーク・オアシス「JUNGLE Namba」オープン
- 10. 3 和歌山市と「リノベーションまちづくり」に関する協定を締結
- 10.17 「なんばスカイオ」オープン
- 10.23 泉大津市、岸和田グランドホール、ドローン学術技術普及協会との4者で「無人航空機を活用した活動等の包括連携に関する協定」を締結
- 11.23 めでたいでんしゃ「さち」と「かい」が結婚
- 11.25 3代目高野山ケーブルカー引退
- 12.10 「n:e:s:t関西空港店」を開設
- 2019. 3. 1 4代目高野山ケーブルカー運行開始
- 3.16 難波駅でホームドアを運用開始
- 3.21 なんばCITYリニューアルオープン
- 3.26 「みさき公園」事業からの撤退を発表
- 3.31 めでたいでんしゃ「こども」運行開始
- 4. 1 「NATTS」を全面リニューアルし、「Natts」に
- 4. 6 南海線ダイヤ改正

- 特急ラピート空港急行を増発
- 4.19 「ホテル中の島」を「碧き島の宿 熊野別邸中の島」と改称、リブランドオープン
- 4.25 南海線9000系更新車両「NANKAI マイトレイン」運行開始
- 4.26 パークスタワーに「ナインアワーズなんば駅」オープン
- 7. 8 南海沿線お出かけ情報ポータルサイト「otent」開設
- 7.10 なにわ筋線の鉄道事業許可状を受領
- 7.20 南海橋本林間田園都市 三石台 新街区「三石台ソラトモリ」第1期分譲開始
- 9.28 日本初の就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」開業
- 10. 1 鉄道線、鋼索線旅客運賃の改定 関西空港交通が関西空港リムジンバス運賃を改定 (株)南紀観光ホールディングス発足
- 10.17 当社格付が「BBB+」から「A-」に変更
- 11. 2 九度山駅おむすびスタンド「くど」、高野下駅 駅舎ホテル「NIPPONIA HOTEL 高野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI」オープン
- 12.15 南海フェリーが「フェリーあい」を就航、同日「フェリーつるぎ」引退
- 12.16 関西空港交通が「エレベーター付車両(車椅子対応車両)」運行開始
- 12.20 「南海アプリ」配信開始
- 2020. 1. 1 熊野交通(株)と御坊南海バス(株)が合併し、熊野御坊南海バス(株)が誕生
- 2. 7 初芝5号踏切道に当社初の平面式踏切障害物検知装置を導入
- 2.22 特急チケットレスサービスをリニューアル
- 3.14 「南海・JR西日本IC連絡定期券」の発売範囲拡大
- 3.18 「なんばパークス」および「パークスガーデン」がリニューアルオープン
- 3.31 当社による「みさき公園」の運営を終了
- 4. 1 (株)南海リサーチ&アクト設立
- 4. 3 泉北高速鉄道が北大阪トラクターミナル

- 新1号棟竣工
- 4.25 南海くまとりつばさが丘 新街区「ソラテラス」第1期分譲開始
- 6. 5 「キーノ和歌山」ランドオープン

主な沿線人口

()内は前年数値を100とした場合の比です。

	2018年	2019年	2020年		2018年	2019年	2020年
大阪府 06-6941-0351	8,819,416 (99.9)	8,813,576 (99.9)	8,819,226 (100.1)	阪南市 072-471-5678	52,724 (98.8)	52,022 (98.7)	51,378 (98.8)
大阪市 06-6208-7864	2,716,989 (100.5)	2,728,981 (100.4)	2,746,983 (100.7)	岬町 072-492-2001	15,416 (98.4)	15,206 (98.6)	14,911 (98.1)
堺市 072-233-1101	831,858 (99.6)	829,088 (99.7)	826,481 (99.7)	和泉市 0725-41-1551	185,205 (99.8)	185,159 (100.0)	185,059 (99.9)
高石市 072-265-1001	56,352 (99.8)	56,207 (99.7)	56,077 (99.8)	富田林市 0721-25-1000	111,456 (99.0)	110,490 (99.1)	109,560 (99.2)
泉大津市 0725-33-1131	74,974 (99.7)	74,586 (99.5)	74,348 (99.7)	大阪狭山市 072-366-0011	58,244 (100.6)	58,520 (100.5)	58,695 (100.3)
忠岡町 0725-22-1122	16,965 (99.5)	16,883 (99.5)	16,805 (99.5)	河内長野市 0721-53-1111	103,950 (98.8)	102,614 (98.7)	101,268 (98.7)
岸和田市 072-423-2121	191,826 (99.3)	190,447 (99.3)	189,110 (99.3)	和歌山県 073-432-4111	938,107 (98.9)	927,808 (98.9)	917,252 (98.9)
貝塚市 072-423-2151	86,867 (98.9)	86,047 (99.1)	85,334 (99.2)	和歌山市 073-432-0001	358,473 (99.4)	356,405 (99.4)	354,416 (99.4)
熊取町 072-452-1001	44,159 (99.9)	43,927 (99.5)	43,831 (99.8)	橋本市 0736-33-1111	61,910 (98.9)	61,209 (98.9)	60,625 (99.0)
泉佐野市 072-463-1212	100,399 (99.8)	100,380 (100.0)	100,071 (99.7)	九度山町 0736-54-2019	4,167 (97.8)	4,044 (97.0)	3,904 (96.5)
田尻町 072-466-1000	8,411 (99.6)	8,516 (101.2)	8,397 (98.6)	高野町 0736-56-3000	3,129 (97.2)	3,071 (98.1)	2,969 (96.7)
泉南市 072-483-0001	61,229 (99.1)	60,664 (99.1)	60,137 (99.1)				

※大阪府、和歌山県まとめによる各年4月1日現在の推計人口です。

※各年度の人口については、国勢調査確報値に基づき補正がなされるため、過去掲載分と数字が異なる場合があります。

民鉄16社比較

2019年度

社名	項目	連結				資本金 (百万円)	営業キロ程 (キロ)	駅数 (駅)	車両数 (両)	輸送人員 (千人)	旅客運輸収入 (百万円)
		従業員数 (人)	営業収益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)						
南海		9,205	228,015	31,677	20,811	72,983	154.8	100	696	239,453	57,636
東武		20,112	653,874	58,414	35,530	102,135	463.3	204	1,895	920,975	146,239
西武		23,504	554,590	48,770	4,670	21,665	176.6	92	1,294	661,988	99,580
京成		10,851	274,796	41,705	30,110	36,803	152.3	69	622	292,822	65,213
京王		13,444	433,669	34,684	17,875	59,023	84.7	69	877	672,565	80,668
小田急		14,193	534,132	38,299	19,923	60,359	120.5	70	1,090	765,327	117,306
東急		24,464	1,164,243	70,925	42,386	121,724	104.9	97	1,277	1,187,263	140,778
京急		9,010	312,751	26,834	15,650	43,738	87	73	790	482,187	80,072
東京地下鉄		11,742	433,147	74,910	51,391	58,100	195	179	2,716	2,765,003	346,542
相鉄		5,118	265,100	23,903	14,631	100	38	26	410	233,651	31,508
名鉄		29,576	622,916	49,288	28,879	101,158	444.2	275	1,070	394,152	90,075
近鉄		30,491	1,194,244	47,224	20,561	100	501.1	286	1,923	571,971	146,056
京阪		7,083	317,103	29,886	20,121	100	91.1	89	706	293,104	51,481
阪急		22,800	762,650	88,795	54,859	100	143.6	90	1,299	655,130	96,007
阪神						29,384	48.9	51	366	246,212	33,993
西鉄		19,618	389,446	14,322	6,678	26,157	106.1	72	311	106,148	20,641

南海グループのあしらい

南海電鉄のあしらい

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあしらい

南海電鉄のあしらい

鉄道事業

年譜ほか

沿線マップ

- 南海線
- 空港線
- 高野線
- ケーブルカー
- 阪堺電気軌道線
- 泉北高速鉄道線
- 路線バス発着駅
- 他社線
- 航路
- 温泉
- 旅館・ホテル
- 海水浴場
- 港



2020 HAND BOOK NANKAI

2020年8月 発行

南海電気鉄道株式会社

広報部

〒556-8503（個別番号）

大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号

Tel.06-6644-7125

Fax.06-6644-7123
